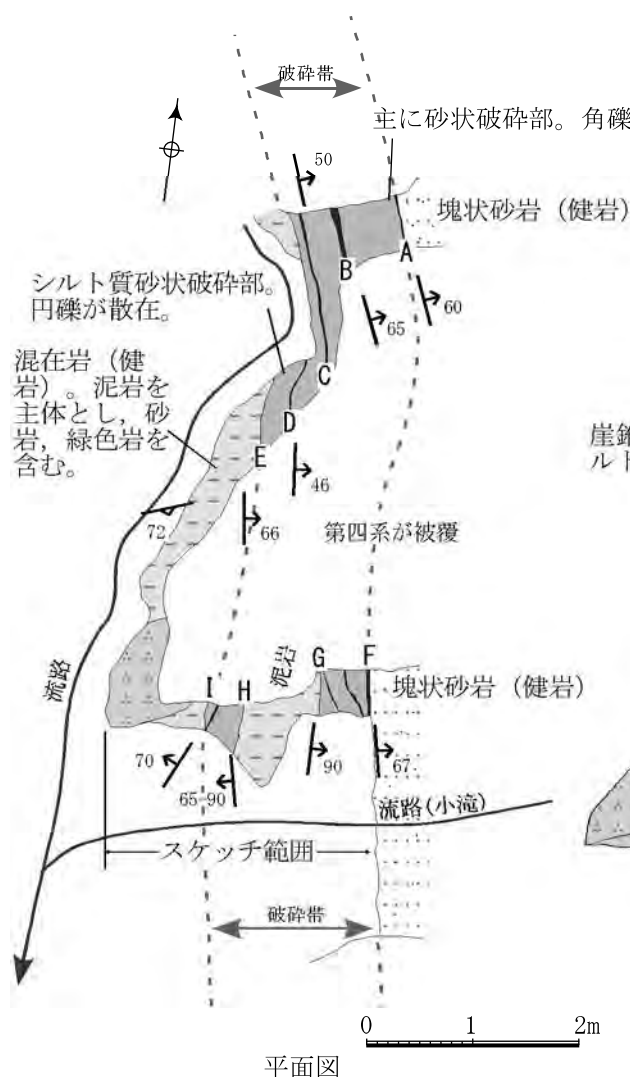
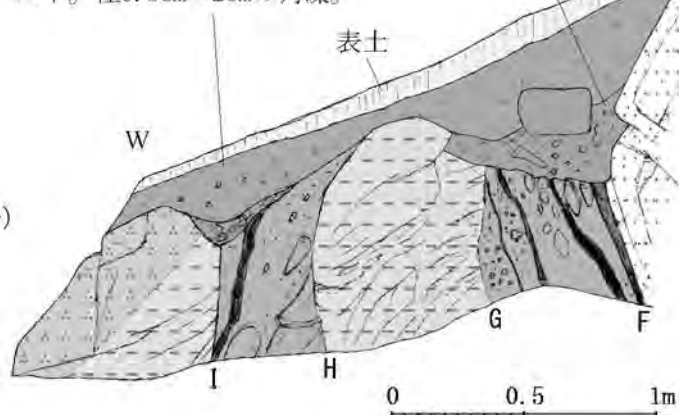


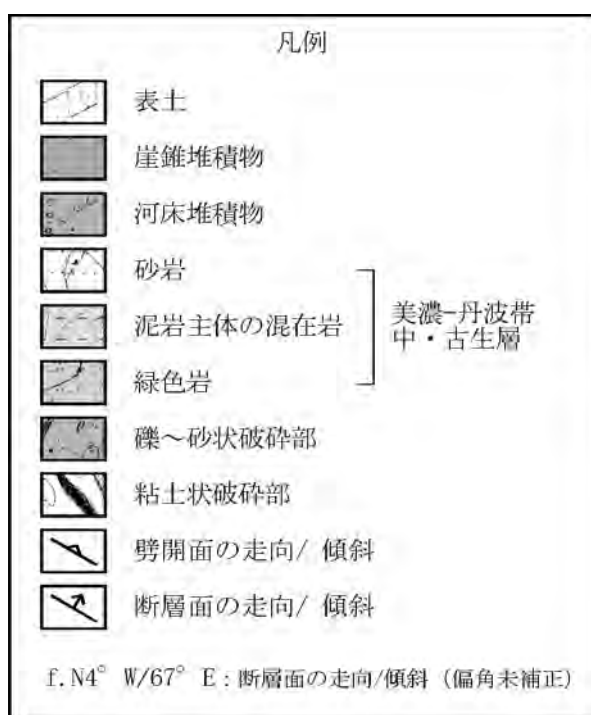


河床堆積物。礫径最大25cm, 平均3cm。角～亜角礫を50～60%含有。基質はシルト混じり細～粗粒砂。淘汰は良くない。

崖錐堆積物。礫混じり砂質シルト。径0.5cm～2cmの角礫。



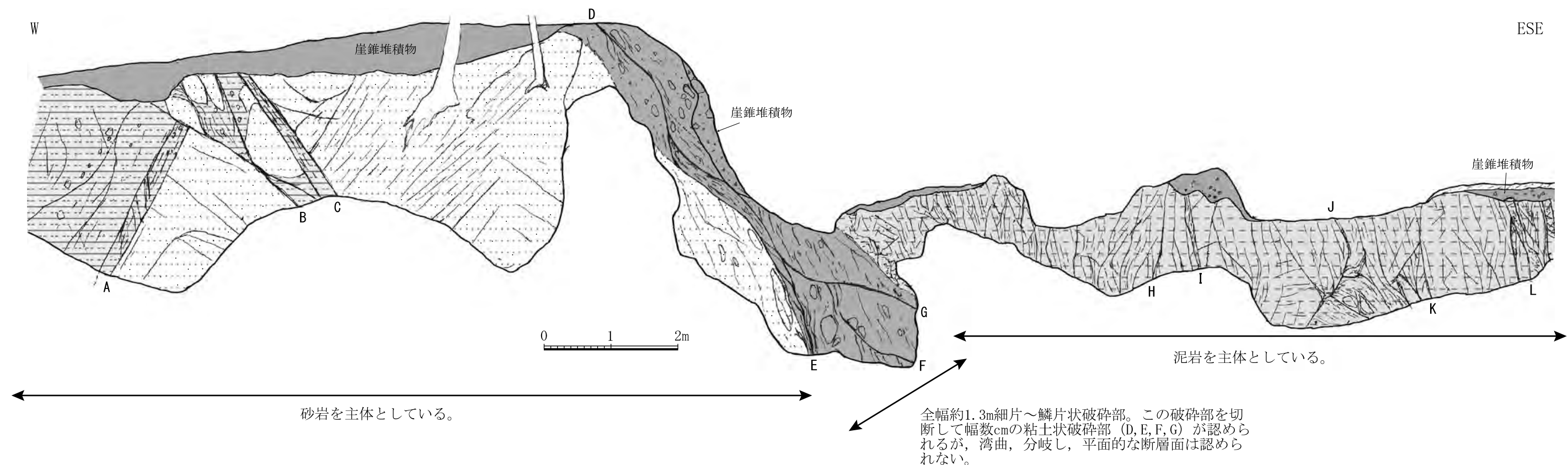
露頭スケッチ



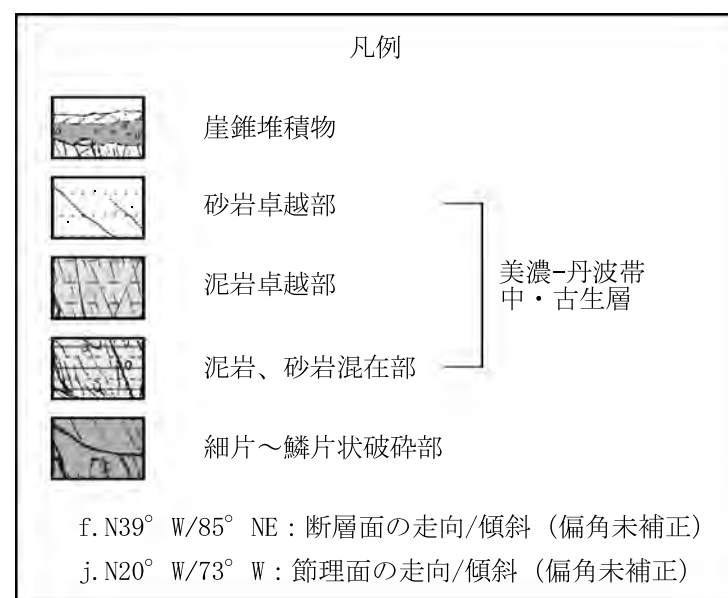
- A: f. N15° W/60° E
- B: f. N16° W/65° E (面は非常に不明瞭, 粘土状破碎部。)
- C: f. N12° W/50° E (破碎を受けた方解石脈が認められる。)
- D: f. N2° E/46° E
- E: f. NS/66° E
- F: f. N4° W/67° E
- G: f. N7° E/90°
- H: f. N5° W/65° W～90°
- I: f. N33° E/70° NW

文献のリニアメントに一致して、美濃-丹波帯中・古生層に断層が認められる。破碎帯は全幅約1m～約1.5m, 礫～砂状破碎部及び粘土状破碎部からなる。断層面は不明瞭で、湾曲し、これらの破碎部を切断する平面的な断層面は認められない。

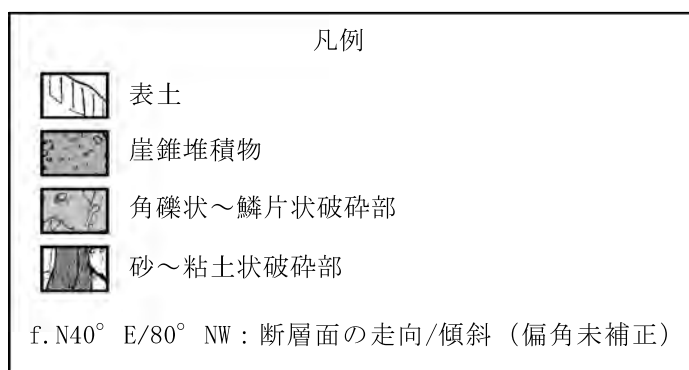
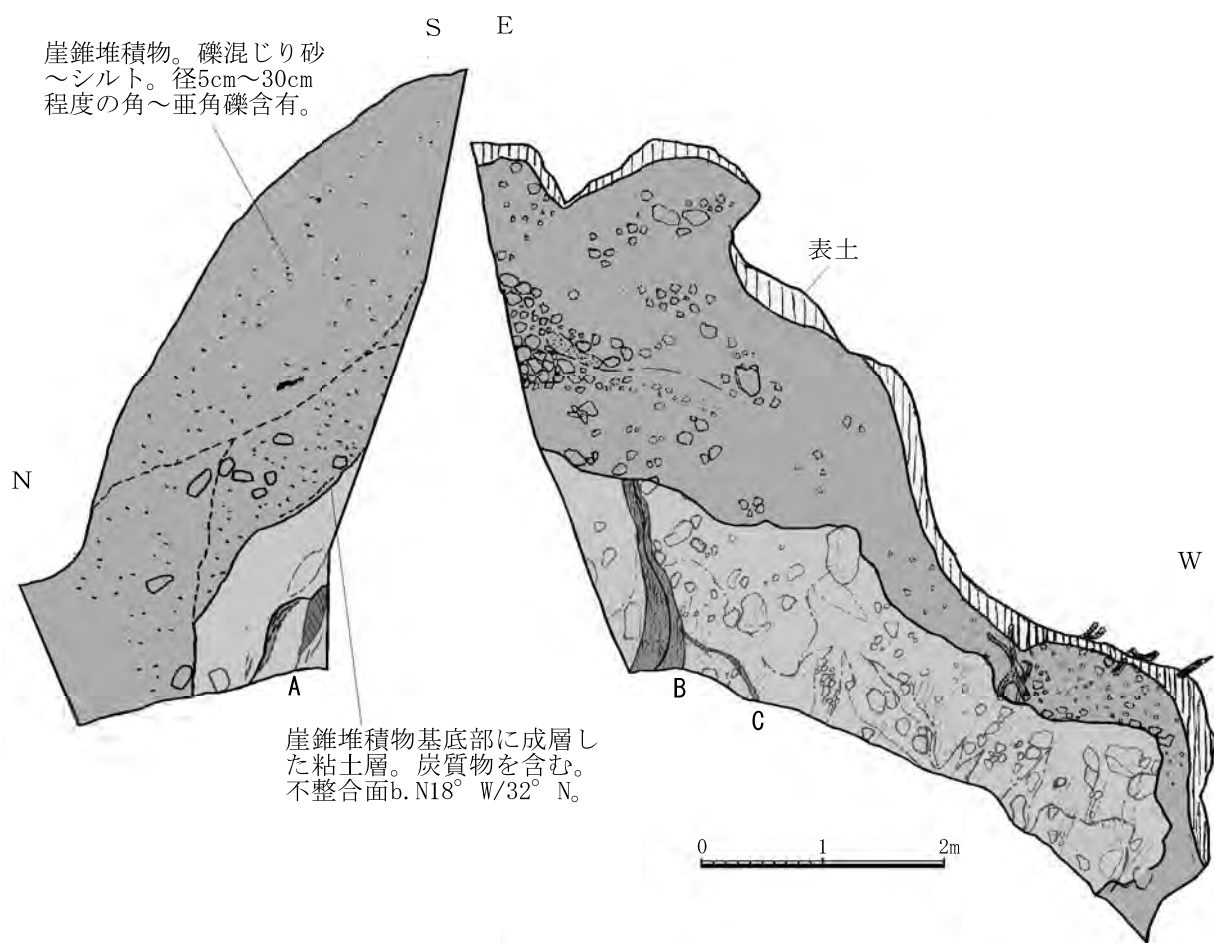
第7.4.2.100図 柳ヶ瀬山断層 杉箸東方付近の露頭スケッチ (Loc.Ut-5)



- A: f. N10° E/75° W
 B: f. N43° W/81° NE (砂状破碎部0.7cm)
 C: f. N53° W/85° SW (幅30cm細片状破碎部)
 D: f. N56° W/86° NE (1cm～2cmの灰色粘土状破碎部)
 E: f. N39° W/85° NE (粘土～砂状破碎部, 幅10cm程度)
 F: f. N60° W/80° SW (数cm～1cm程度の暗灰色粘土状破碎部)
 G: f. N66° W/72° NE (1cm程度の暗灰色粘土状破碎部)
 H: j. N20° W/73° W
 I: f. N23° W/77° SW (7cm程度のシルト質砂状破碎部)
 J: f. N67° E/65° SE (幅1cm暗黄灰色砂状破碎部)
 K: N40° E/55° SE
 L: 下盤 f. N32° W/87° NE (幅14cm～16cmシルト混じり砂礫状破碎部, 上下盤付近細礫混じり砂質シルト状破碎部)
 上盤 f. N23° W/68° NE
 (下盤にレイク65° Sの条線, 上盤にレイク10° ～20° Sの条線)



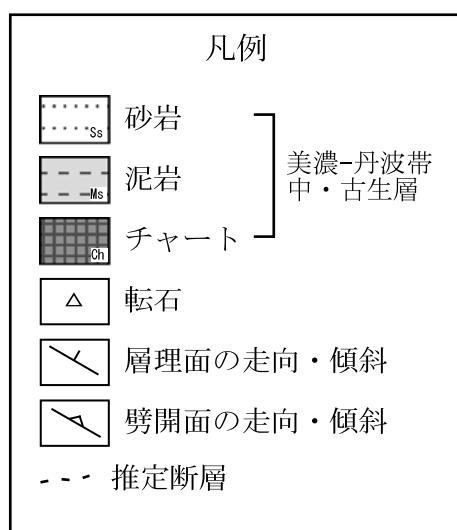
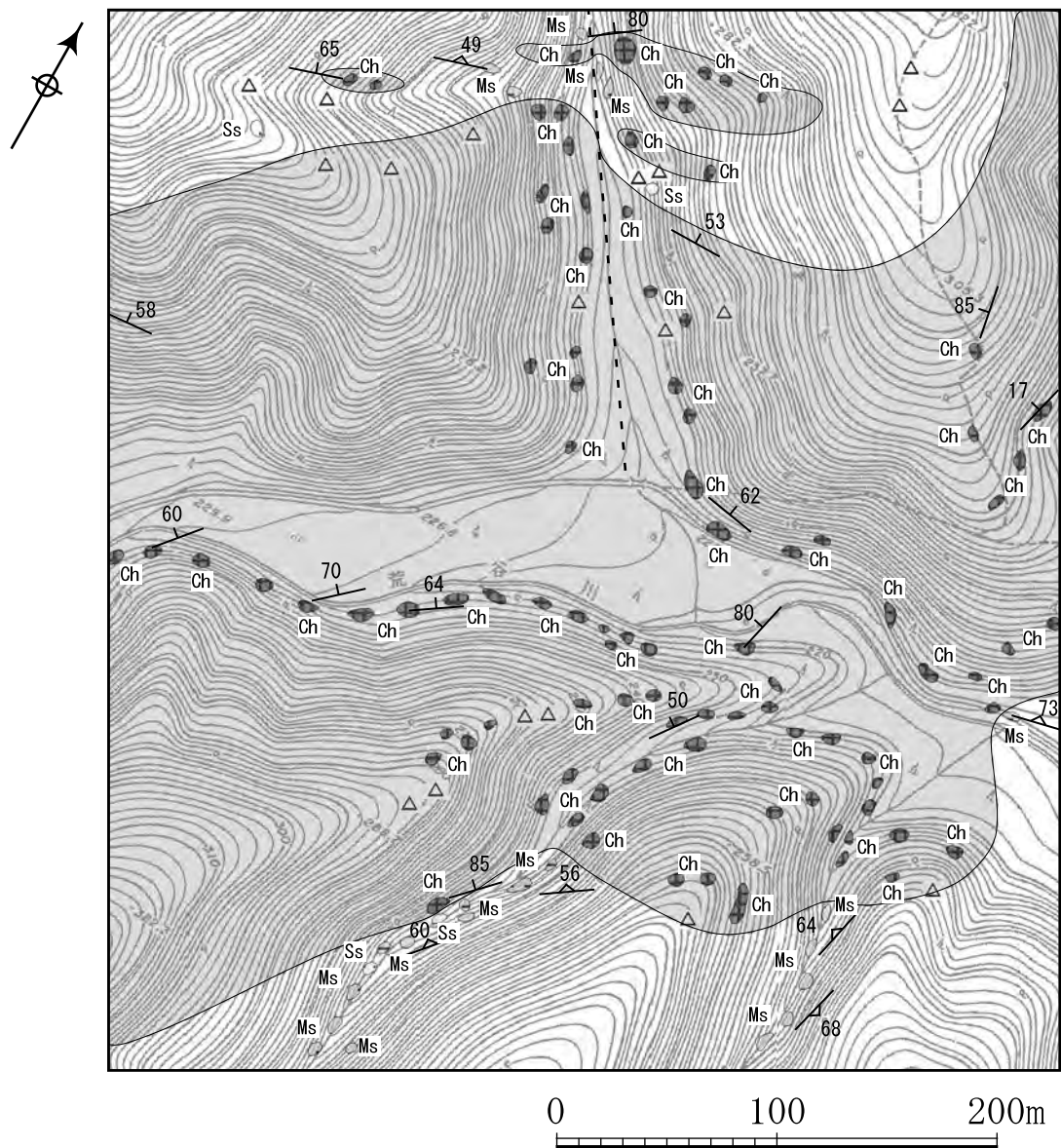
文献のリニアメント位置 (鞍部からNW方向に約100m離れた地点) には、泥岩及び砂岩からなる幅約20mの露頭があり、露頭のほぼ中央部にリニアメント方向に調和的な走向の破碎帯 (幅約1.3m) が認められる。リニアメントと露頭との位置関係及びこの露頭内ではこの破碎帯以外に顕著な破碎帯が認められないことから、この破碎帯は柳ヶ瀬山断層本体と考えられる。この破碎帯は粘土状破碎部は認められるが、湾曲、分岐し、平面的な断層面は認められない。



A : f. N60° E/90° (幅1cm粘土状破碎部)
 B : f. N40° E/80° NW
 C : f. N20° W/40° E (幅数cm粘土状破碎部)

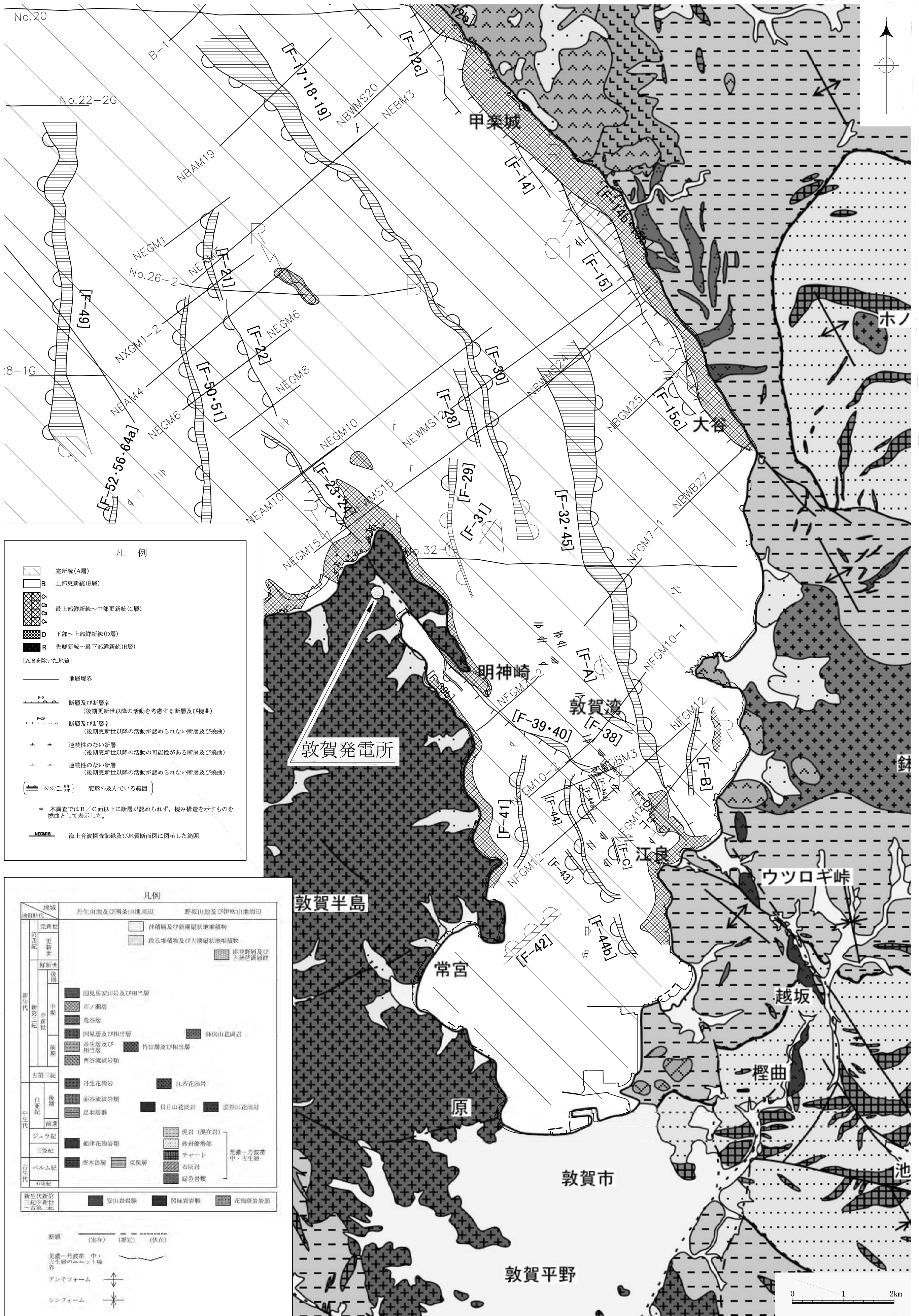
美濃-丹波帯中・古生層に断層が認められる。文献のリニアメント位置とややずれる(約100m)が、断層の走向は文献が示すリニアメント方向に一致し、Loc. Ut-6断層露頭の北方延長部に位置するので、柳ヶ瀬山断層の破碎帯と考えられる。断層面は不明瞭で湾曲し、平面的な断層面は認められない。

第7.4.2.103図 柳ヶ瀬山断層 柳ヶ瀬北西方の露頭スケッチ (Loc. Ut-8)



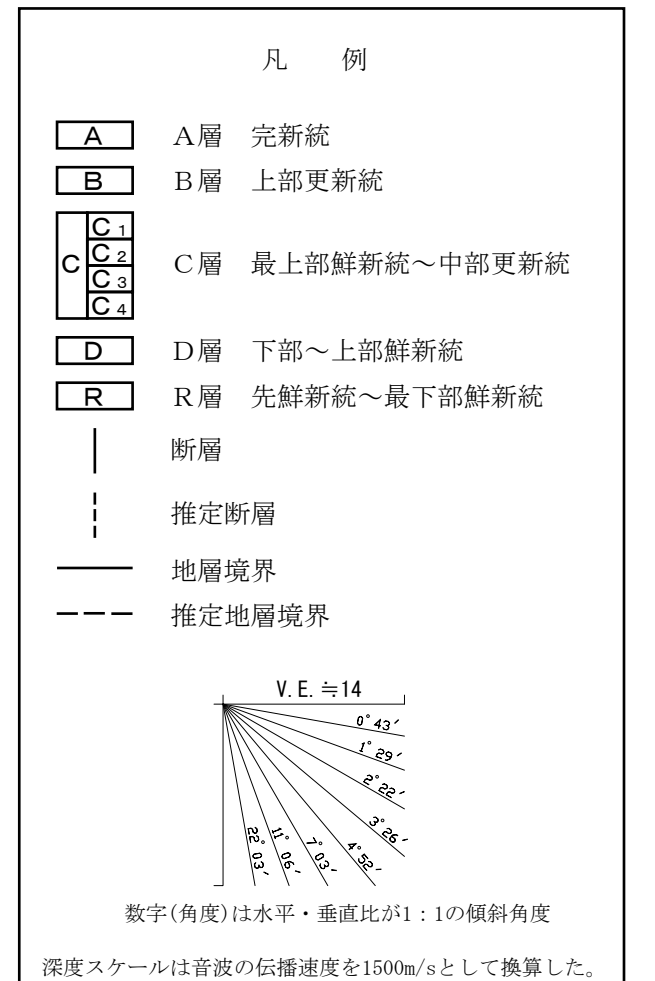
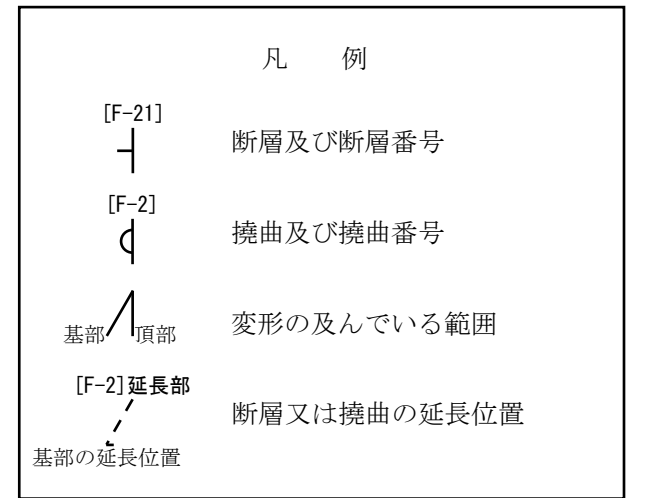
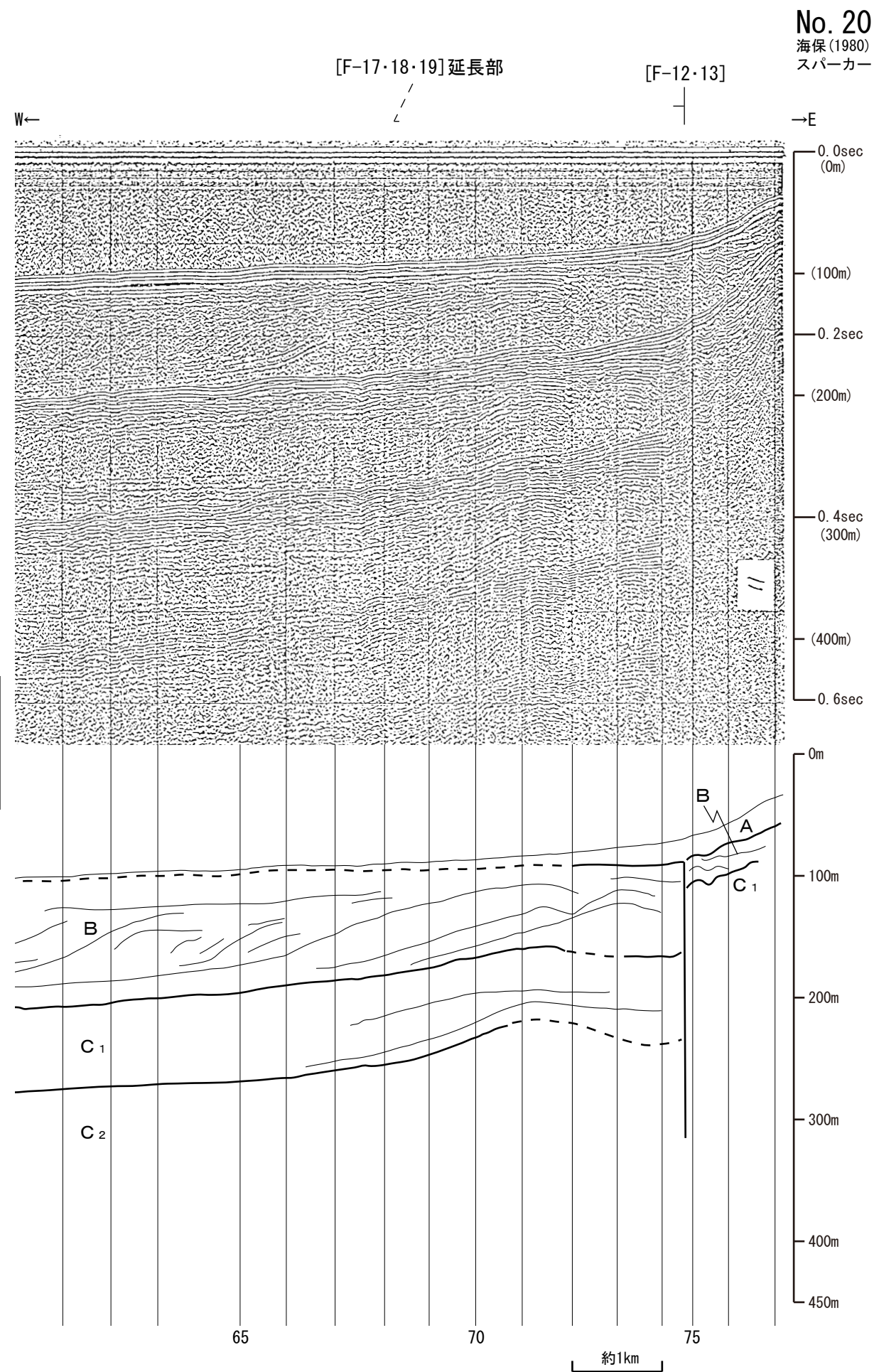
文献が示すNW-SE方向のリニアメント（直線谷）の南方延長にはチャートの健岩露頭が広く露出している。このチャートと南側に分布する泥岩の境界は概ねNE-SW方向に連続している。

第7.4.2.104図 柳ヶ瀬山断層南端部付近のルートマップ (Loc.Ut-9)
6-7-4-401

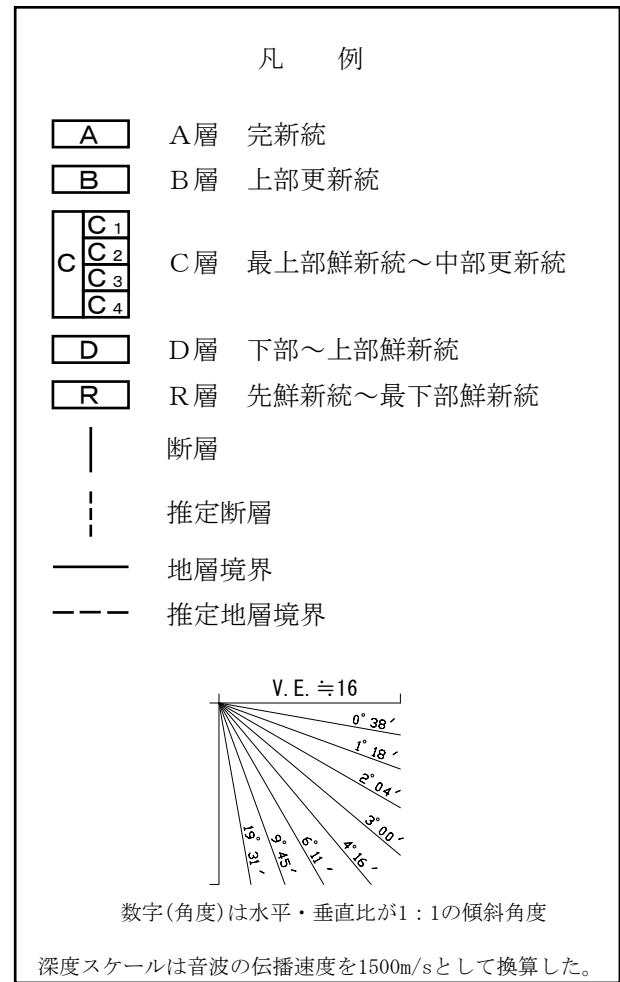
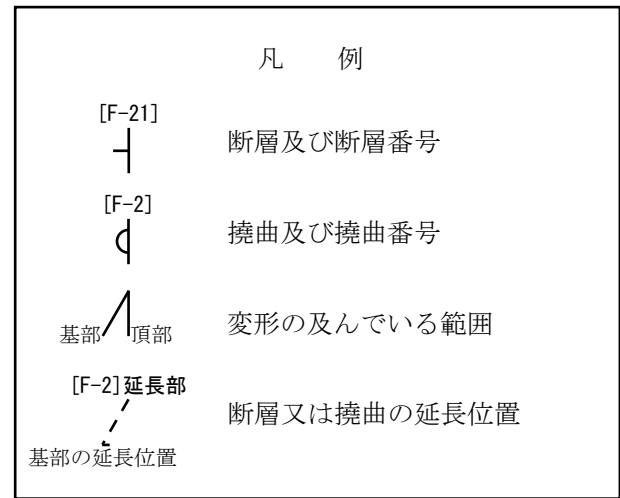
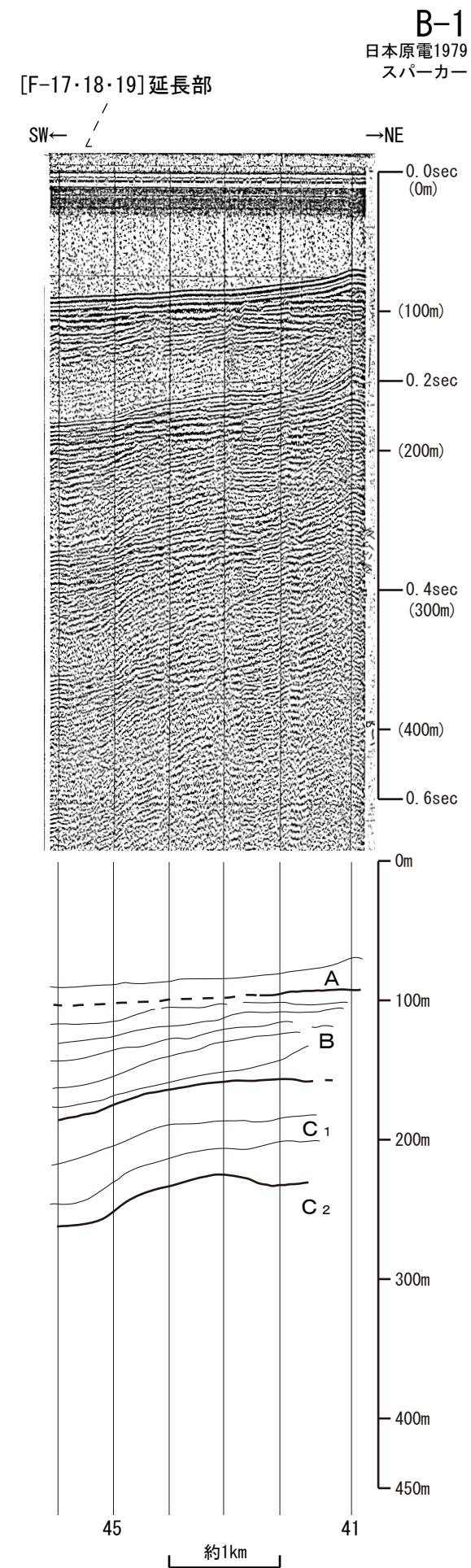


第7.4.2.105図 浦底-内池見断層, ウツロギ峠北方-池河内断層周辺陸域及び海域の地質図

音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

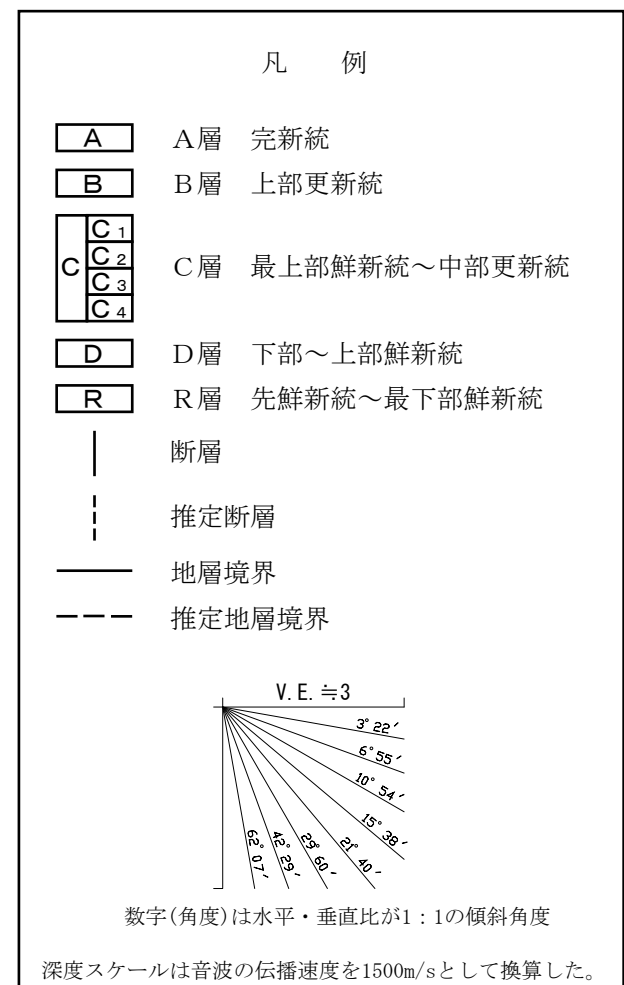
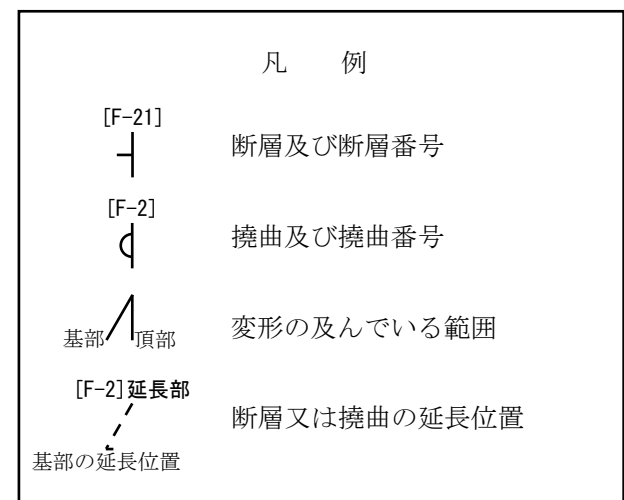
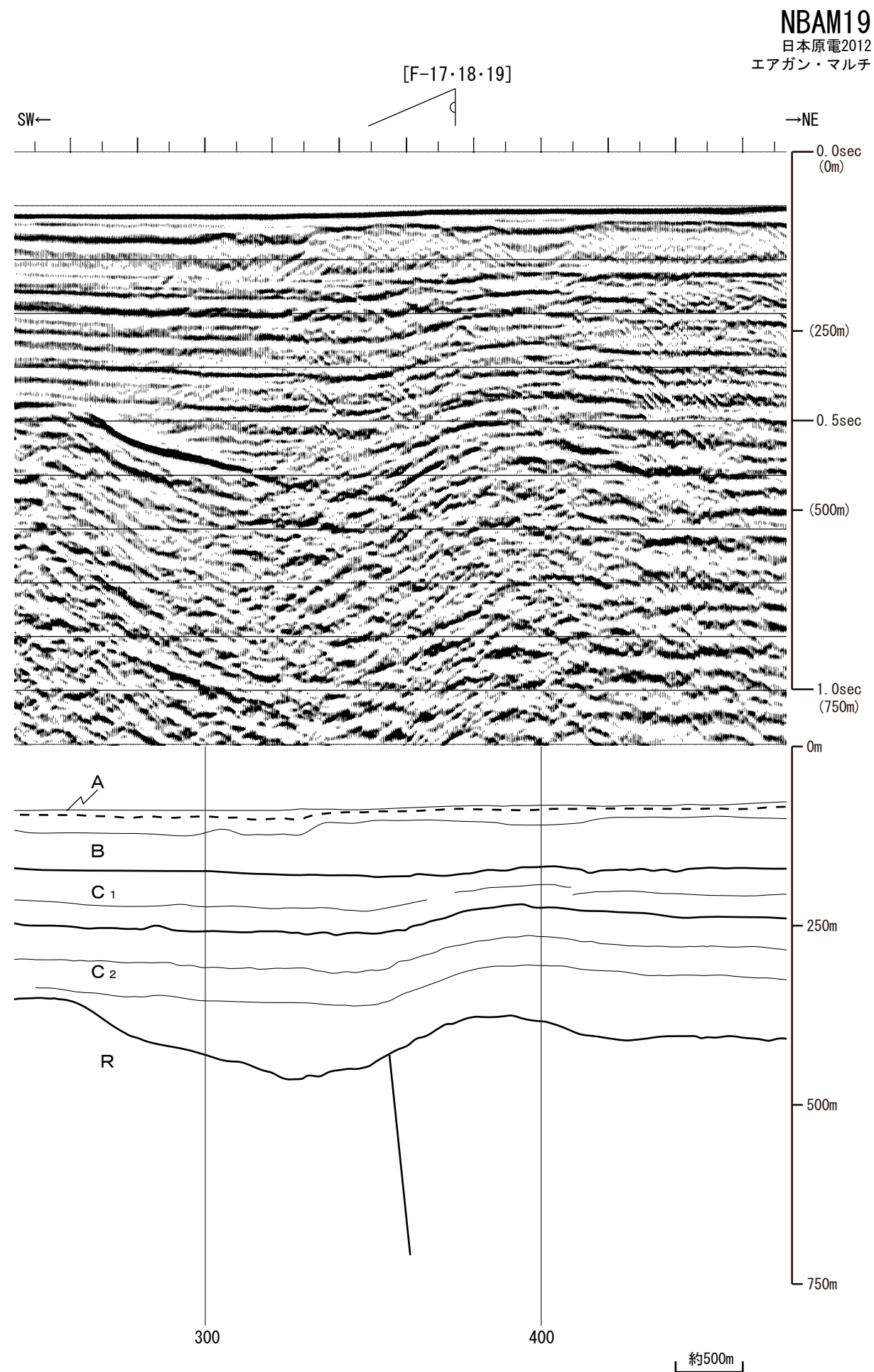


第7.4.2.106図 (1) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.20)

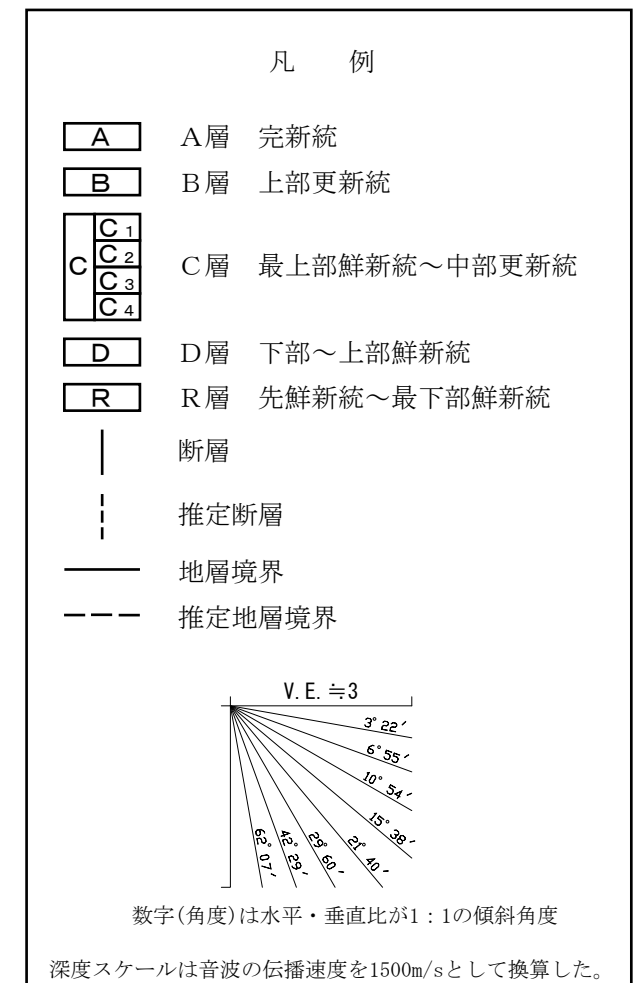
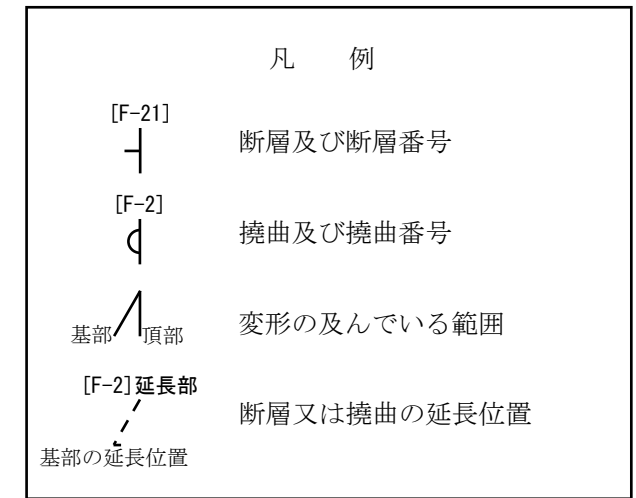
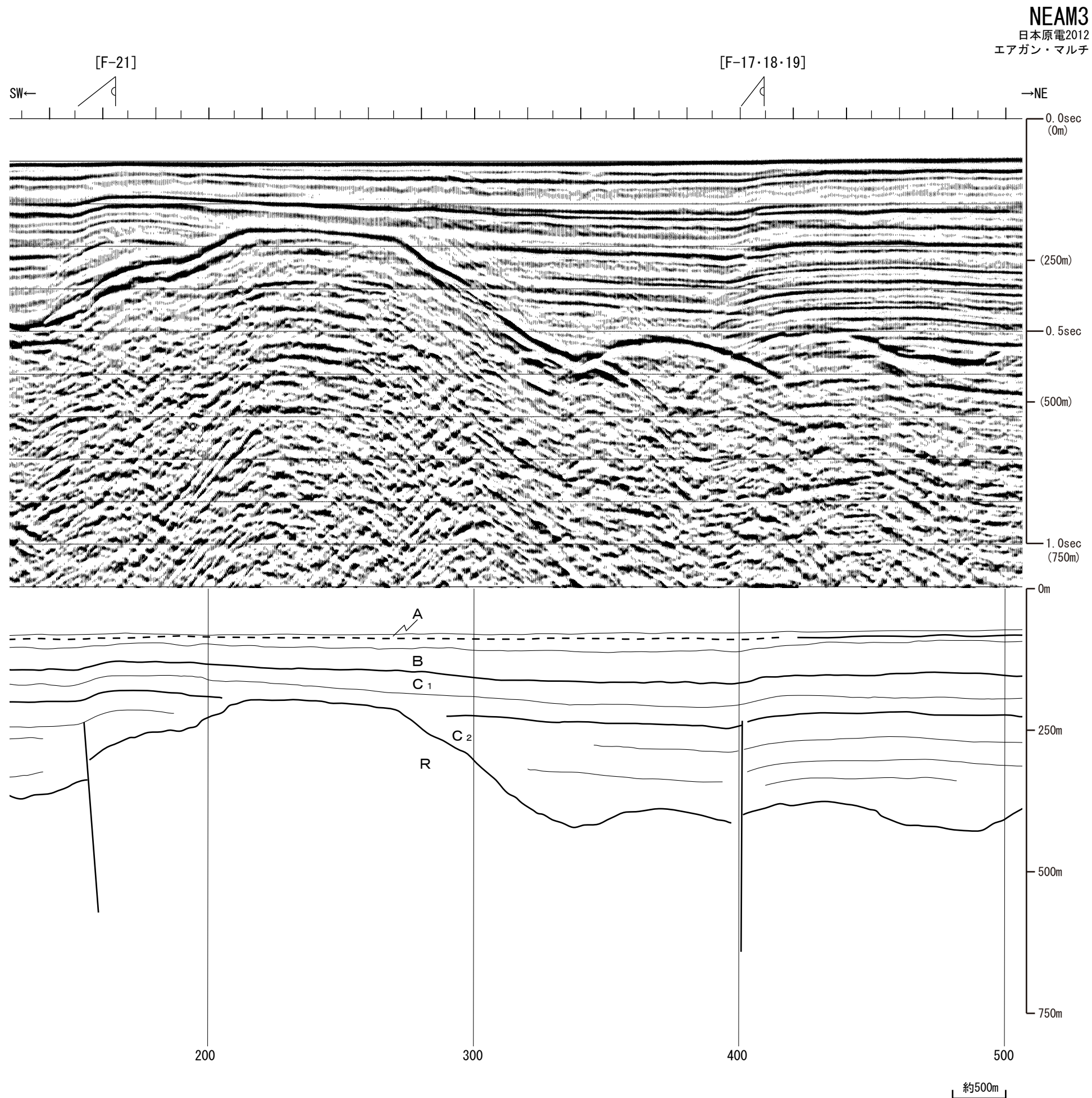


第7.4.2.106図 (2) 浦底ー内池見断層，ウツロギ峠北方ー池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (B-1)

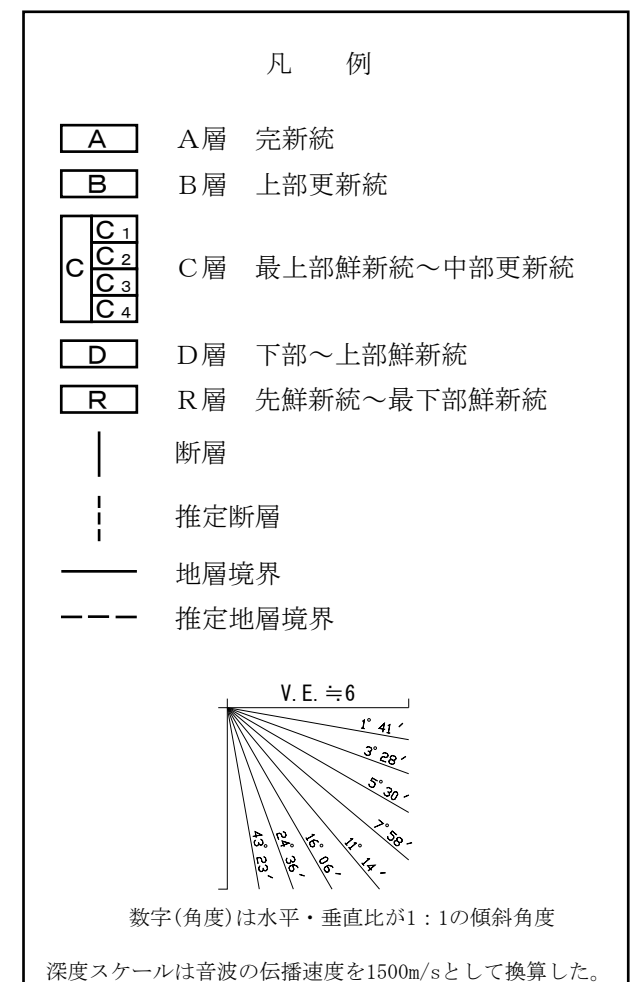
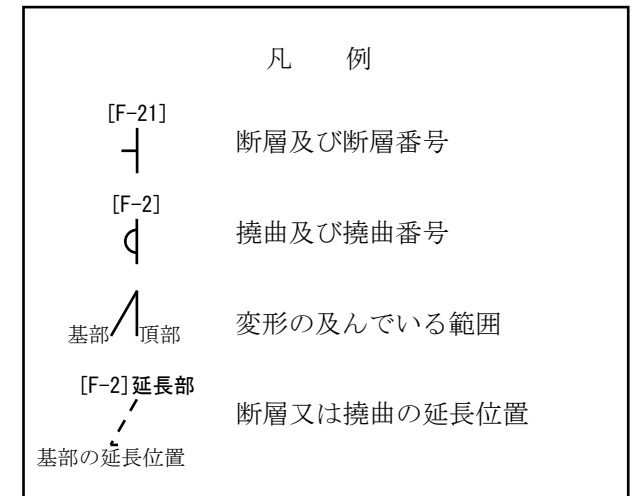
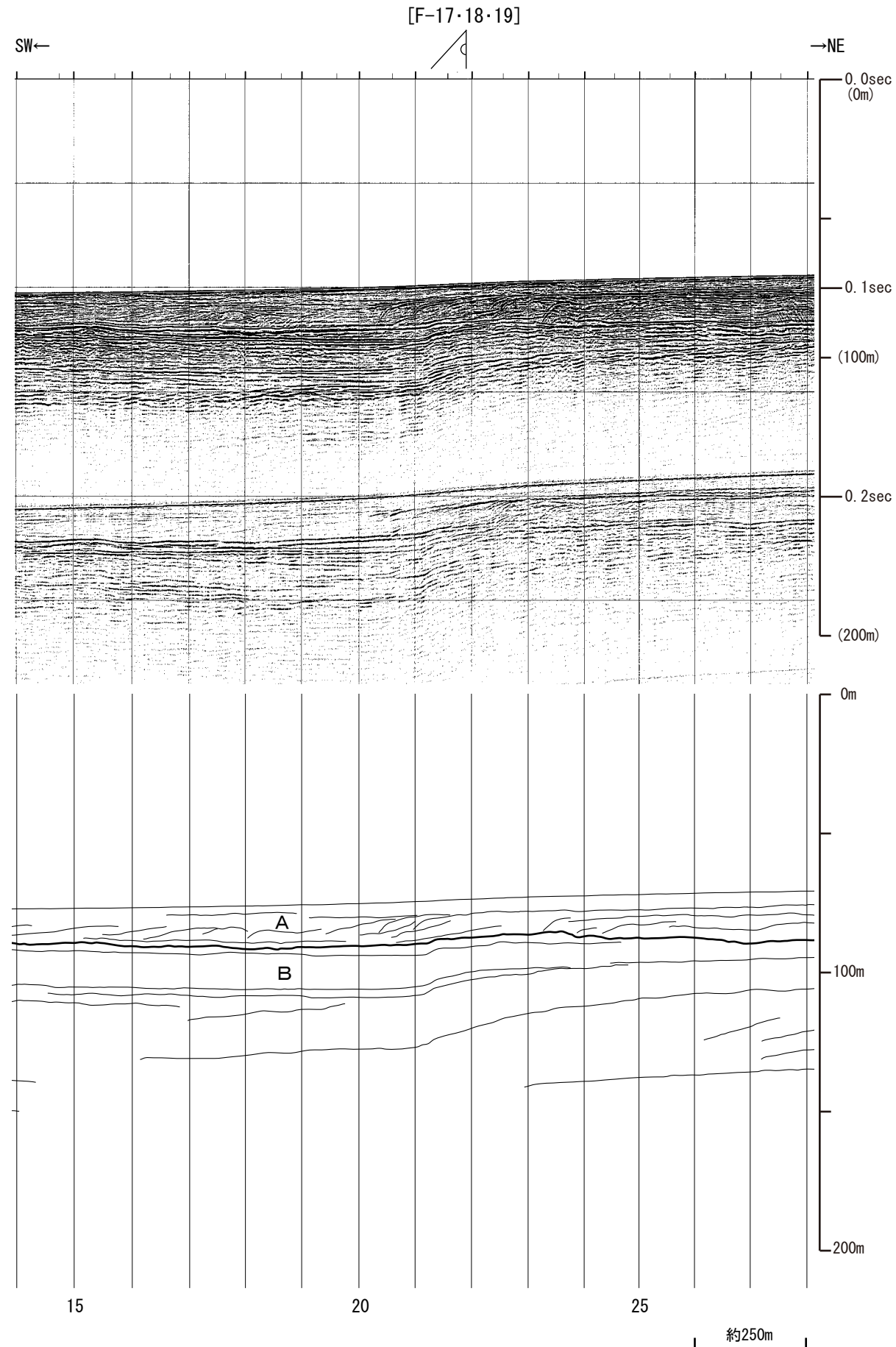
6-7-4-404



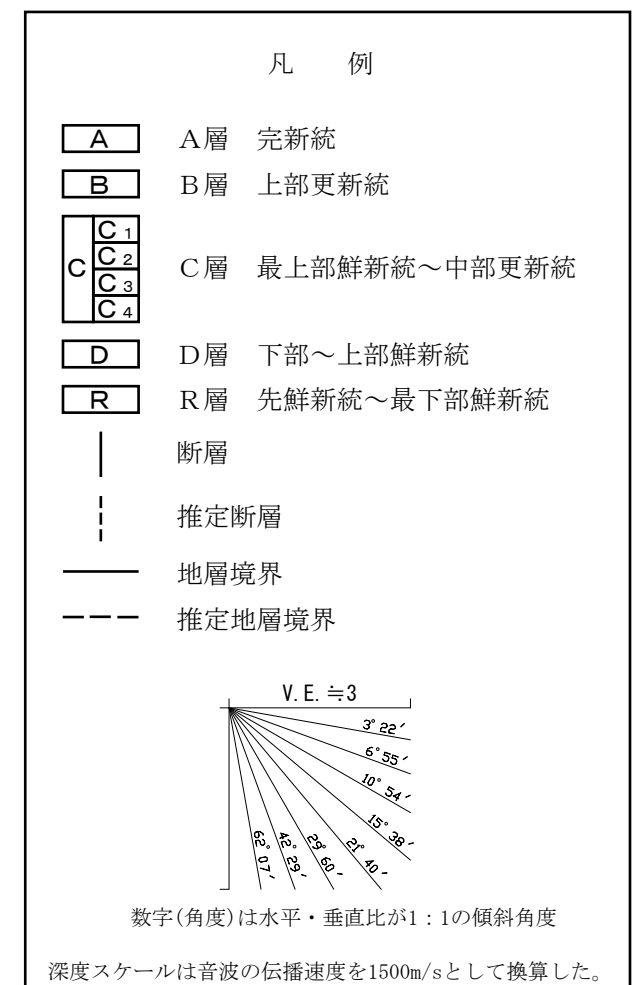
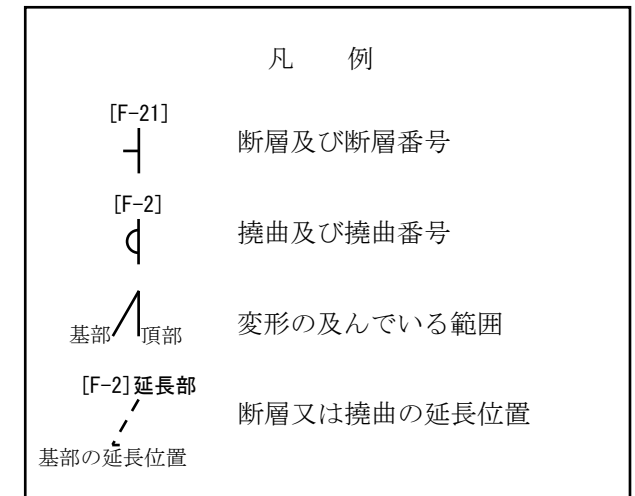
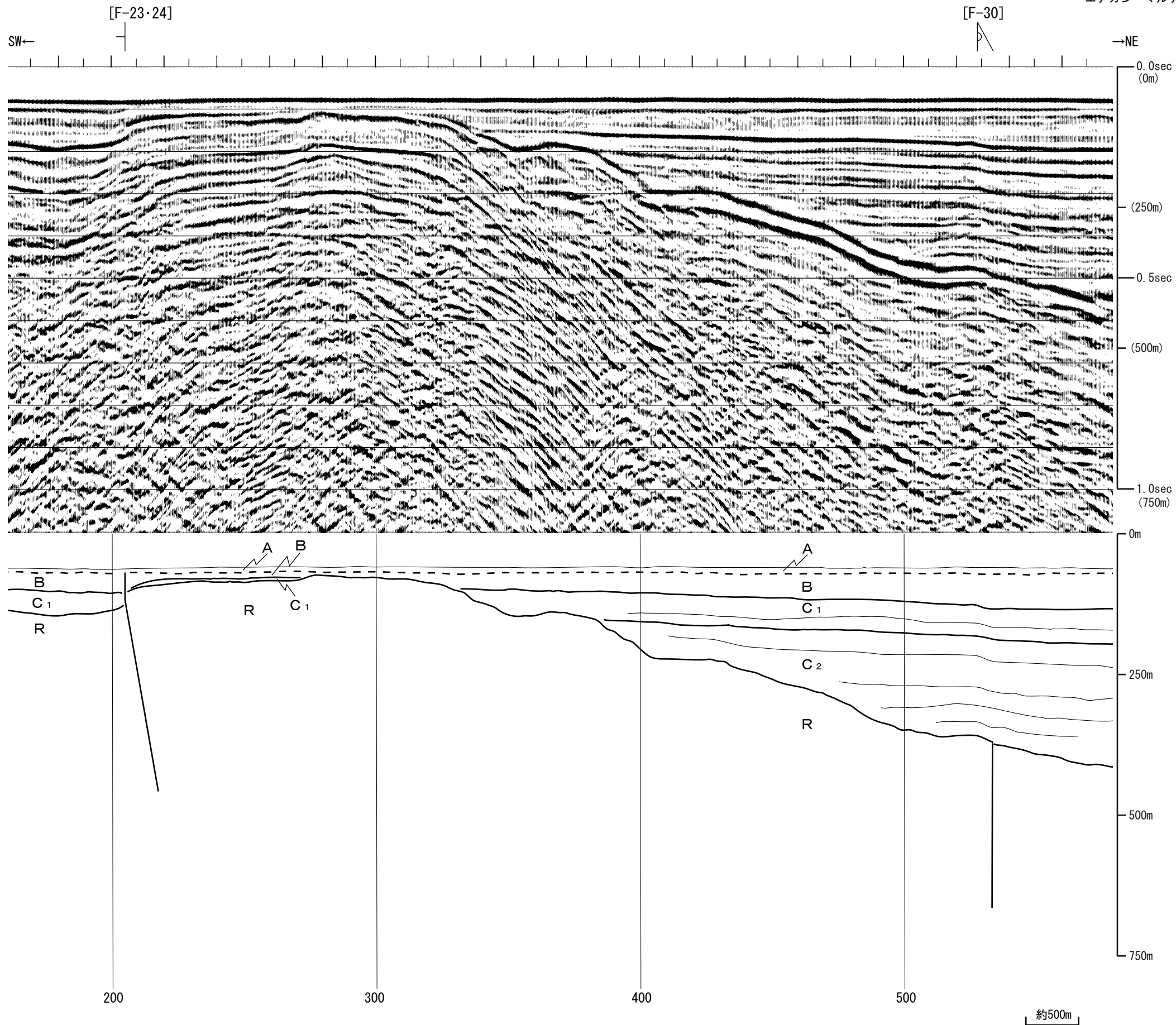
第7.4.2.106図 (3) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NBAM19)
 6－7－4－405



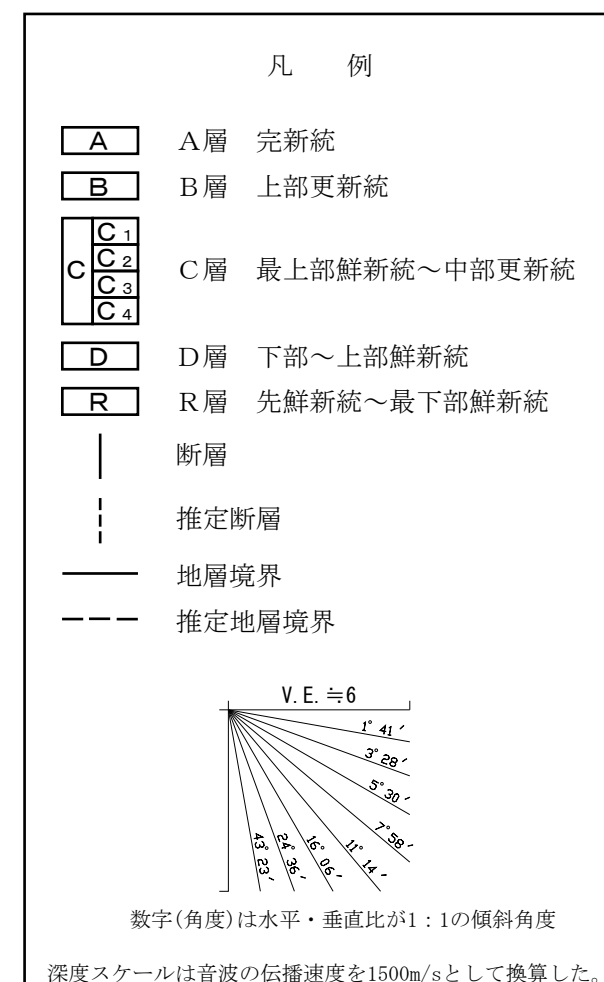
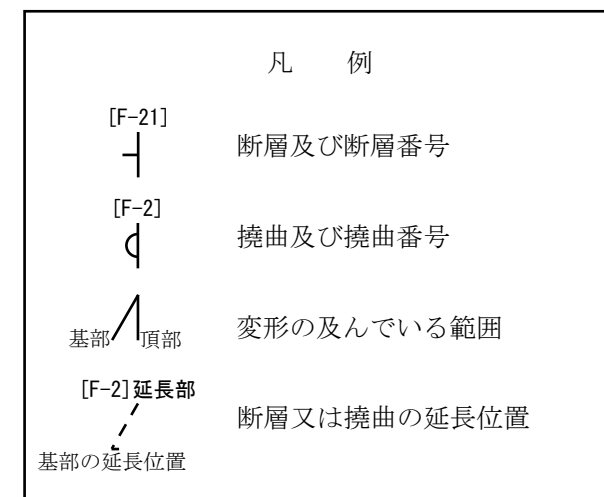
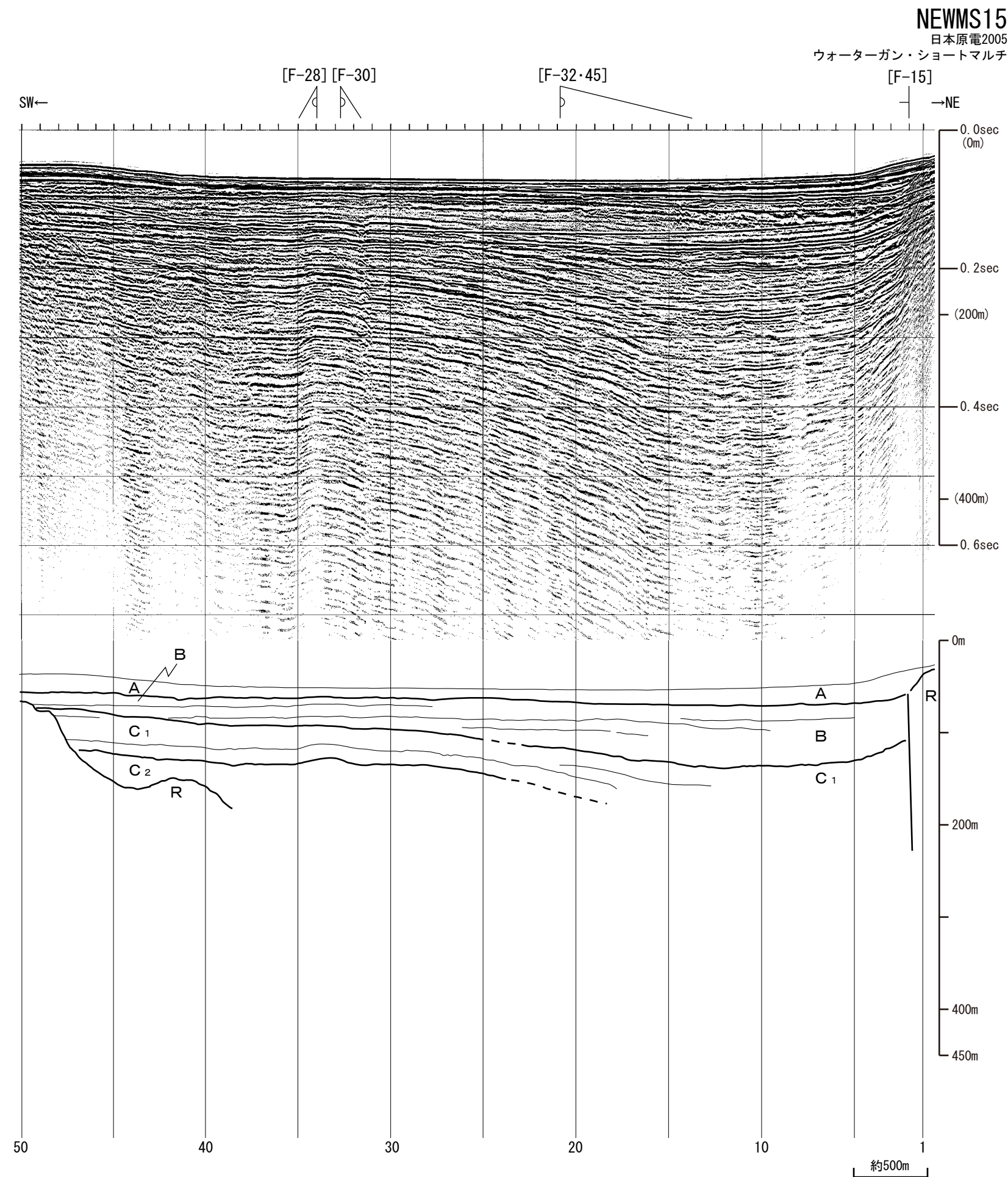
第7.4.2.106図 (4) 浦底ー内池見断層, ウツロギ峠北方ー池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEAM3)
6-7-4-406



第7.4.2.106図 (5) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEBM3)
6-7-4-407

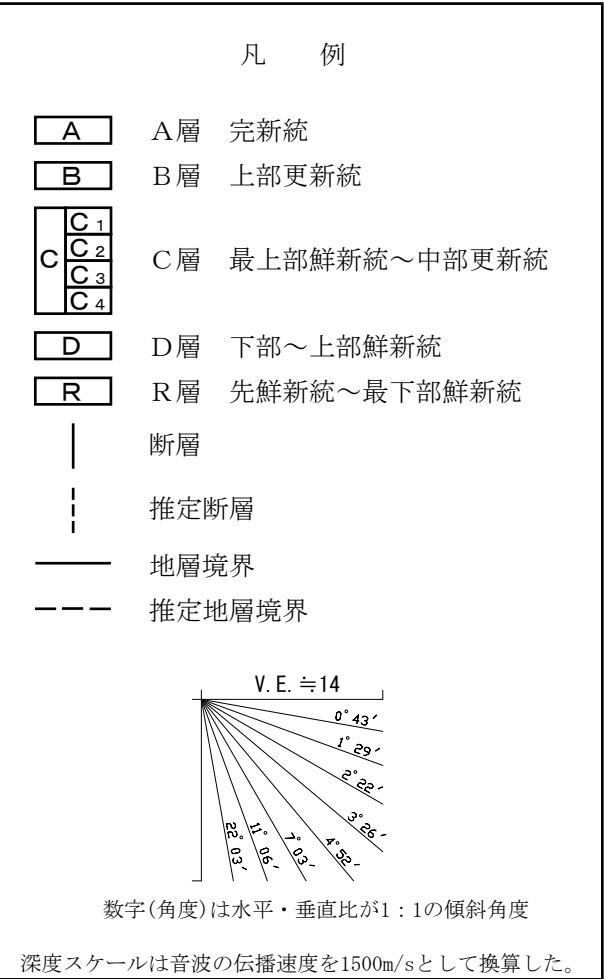
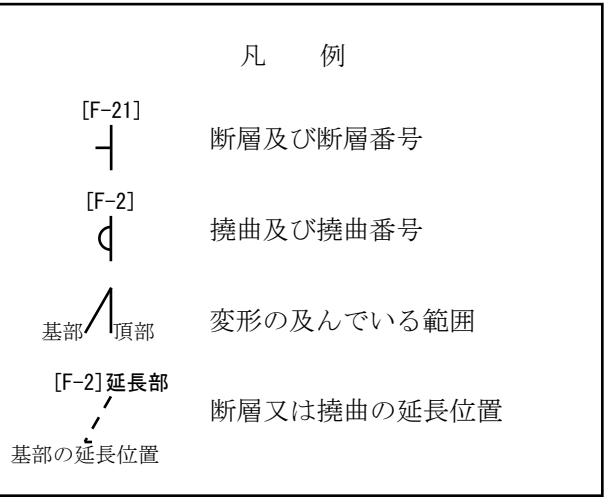
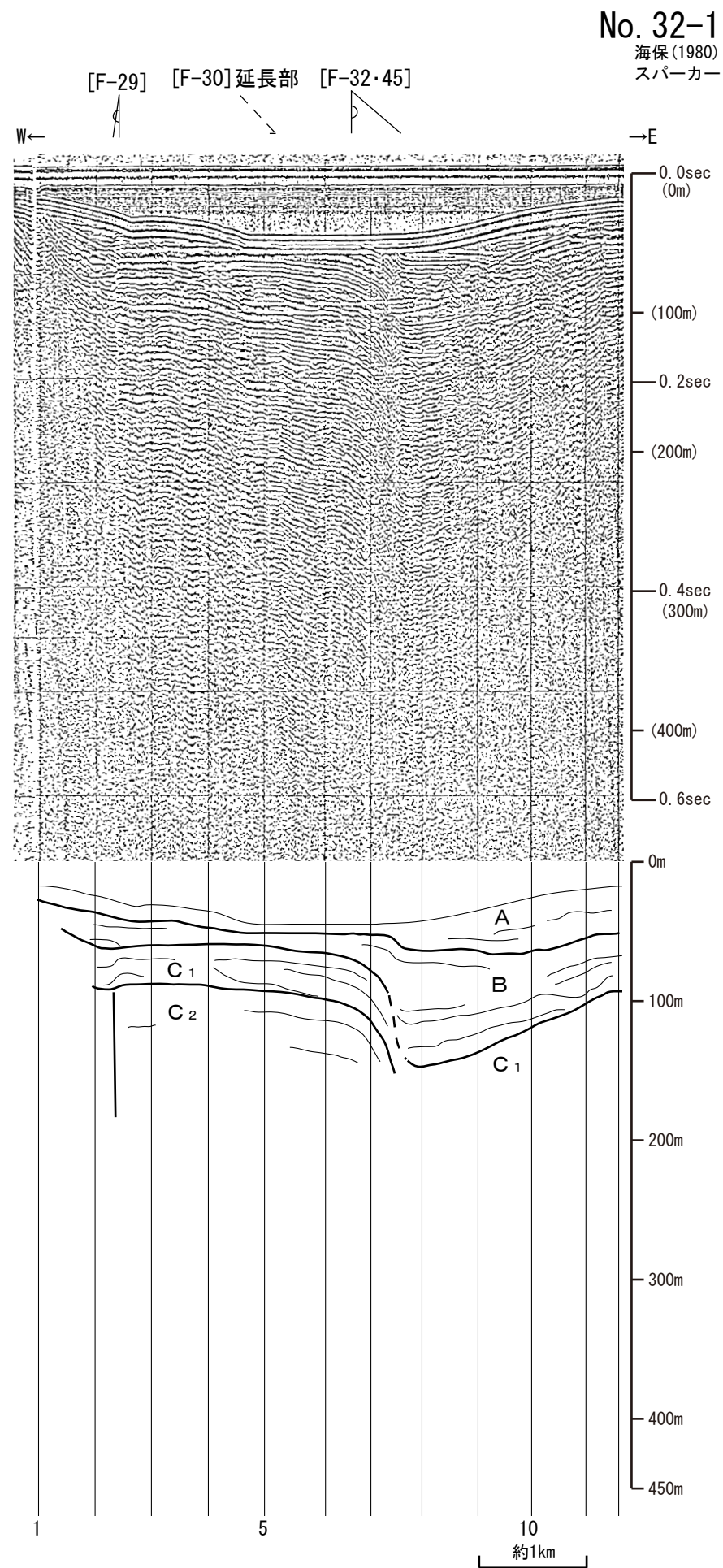


第7.4.2.106図 (6) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEAM10)
6-7-4-408

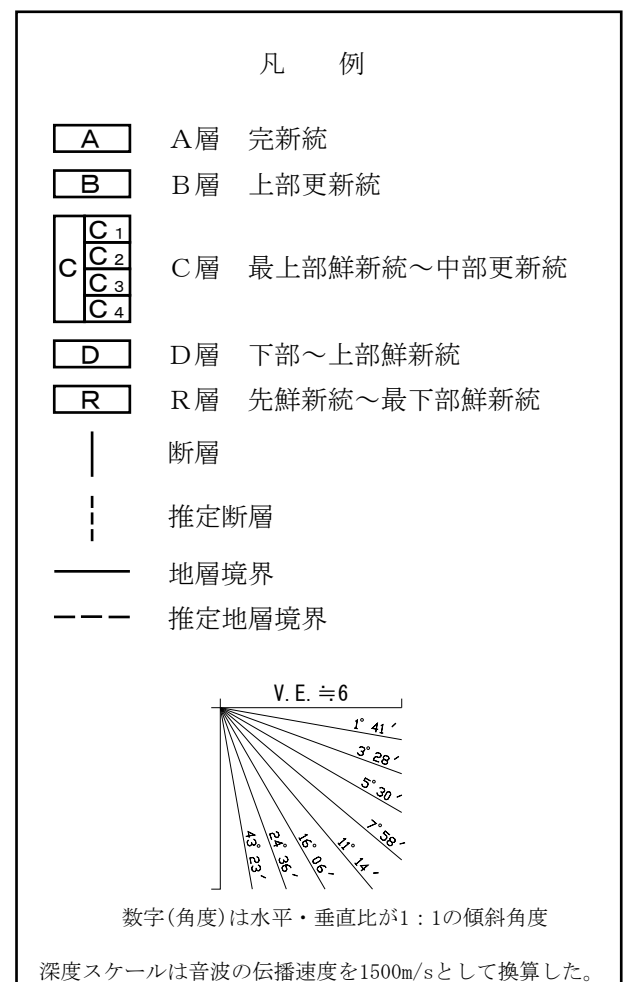
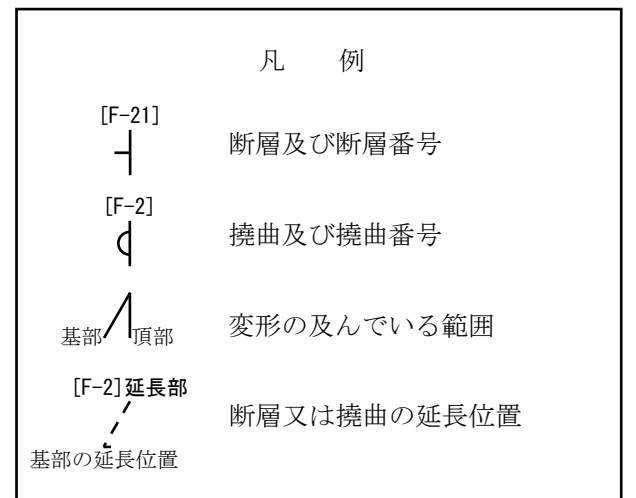
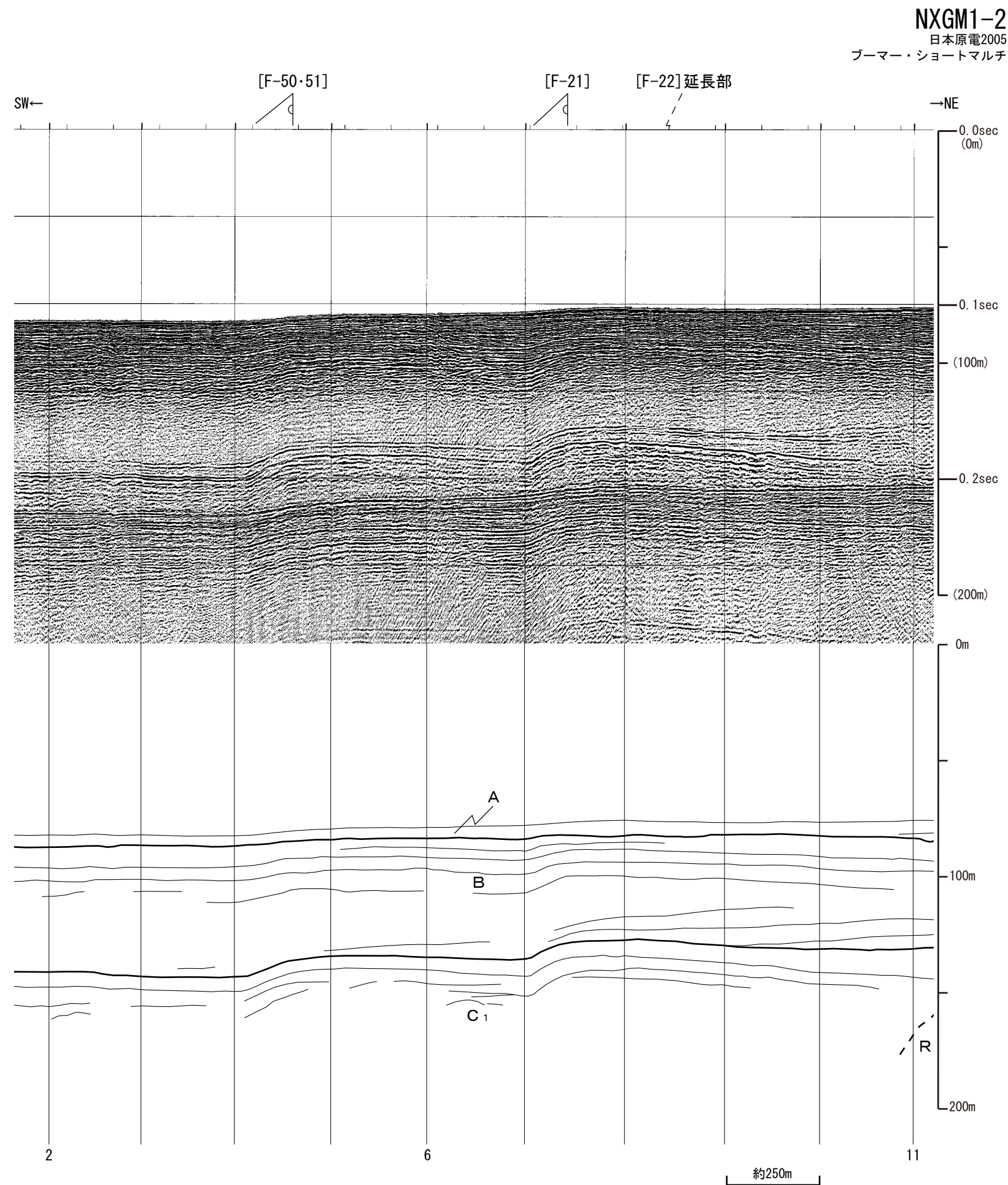


第7.4.2.106図 (7) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEWS15)
6-7-4-409

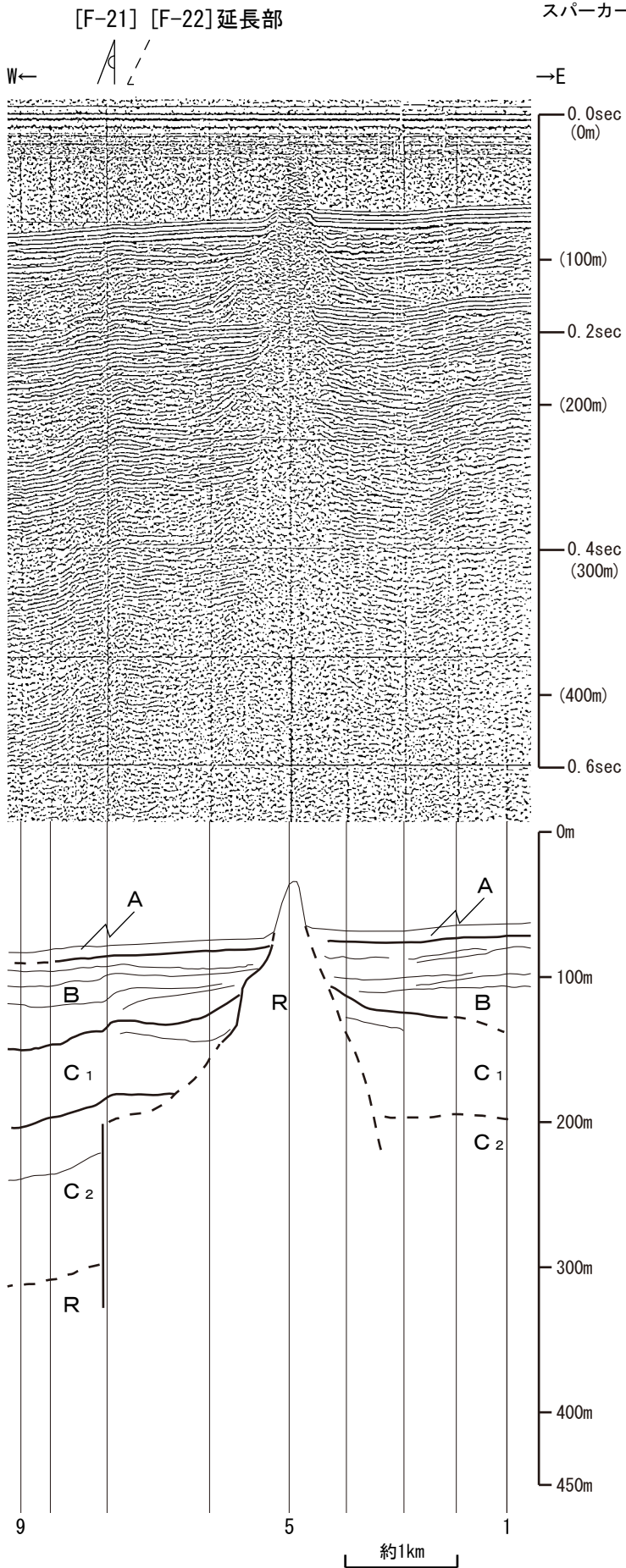
音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。



第7.4.2.106図 (8) 浦底ー内池見断層，ウツロギ峠北方ー池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.32-1)
6-7-4-410



第7.4.2.106図 (9) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NXGM1-2)
6-7-4-411



音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

凡 例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2] 延長部 断層又は撓曲の延長位置

基部の延長位置

凡 例

A層 完新統

B層 上部更新統

C層 最上部鮮新統～中部更新統

D層 下部～上部鮮新統

R層 先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

V. E. ≈ 14

0° 43'

1° 29'

2° 22'

3° 26'

4° 50'

5° 03'

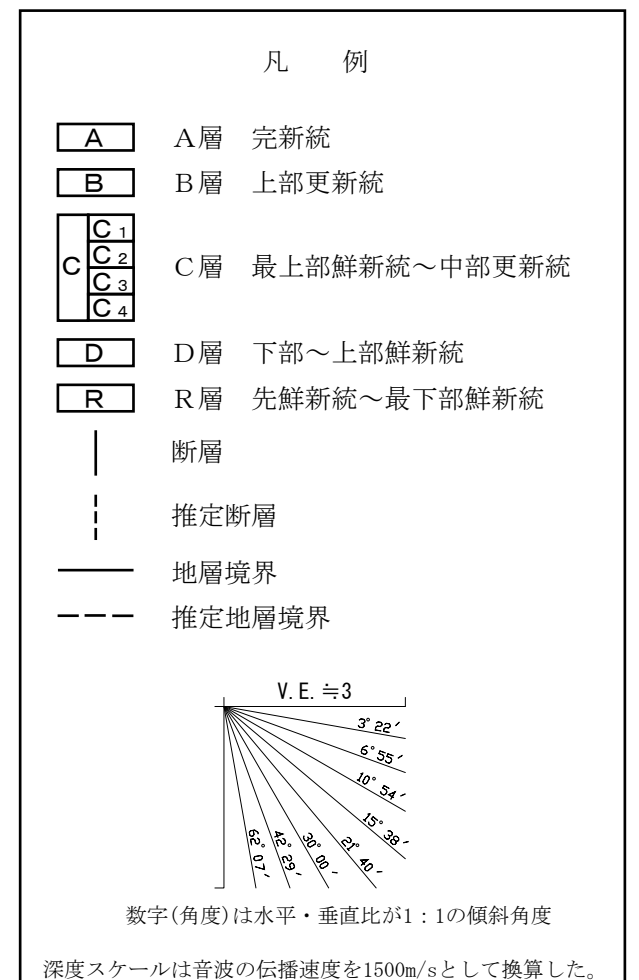
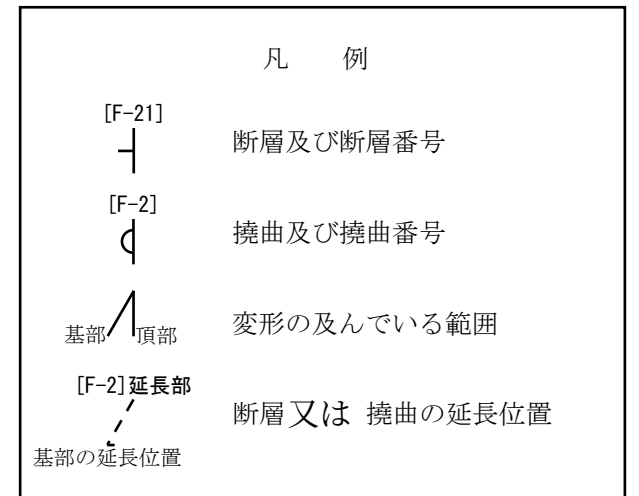
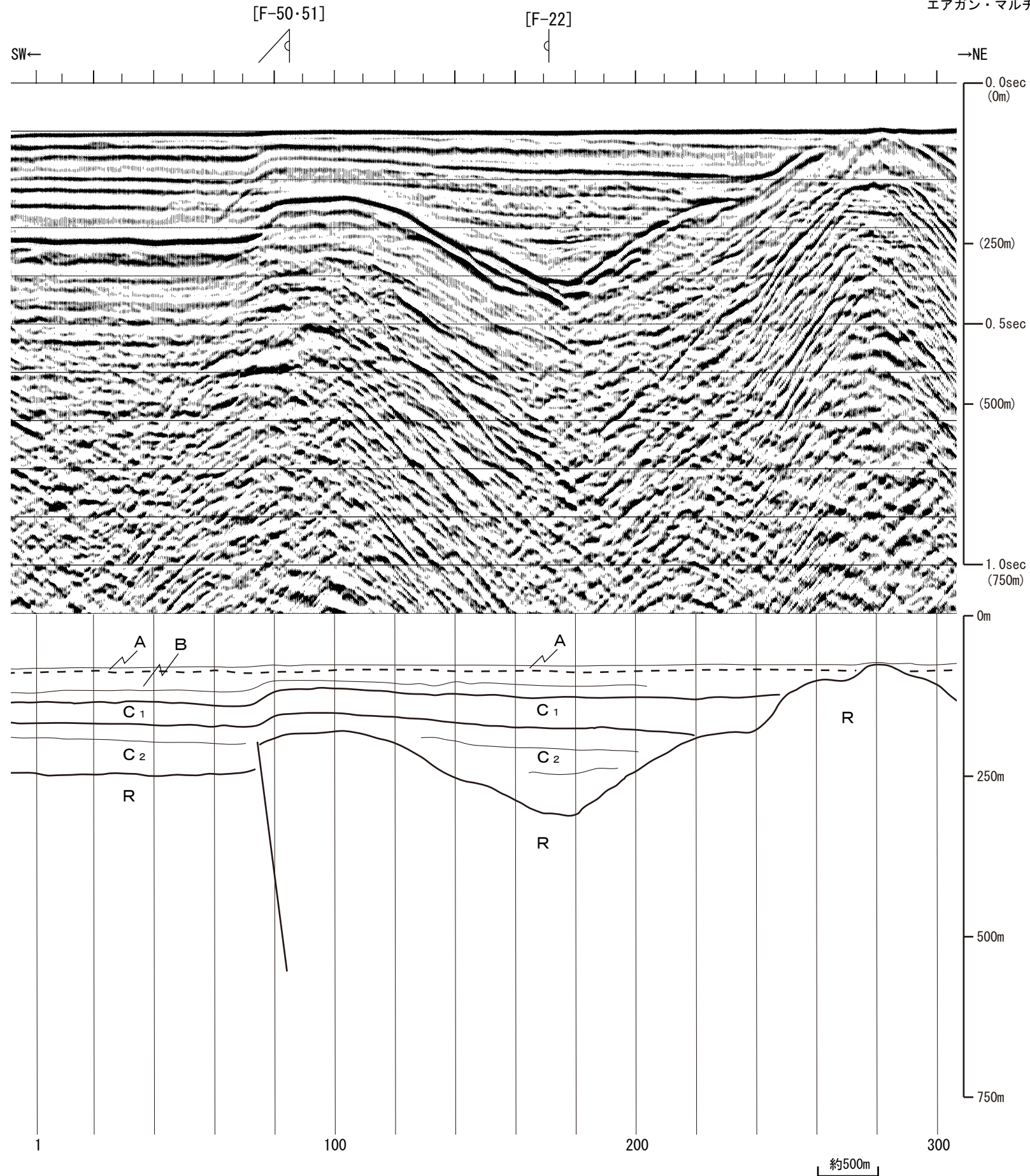
11° 09'

22° 03'

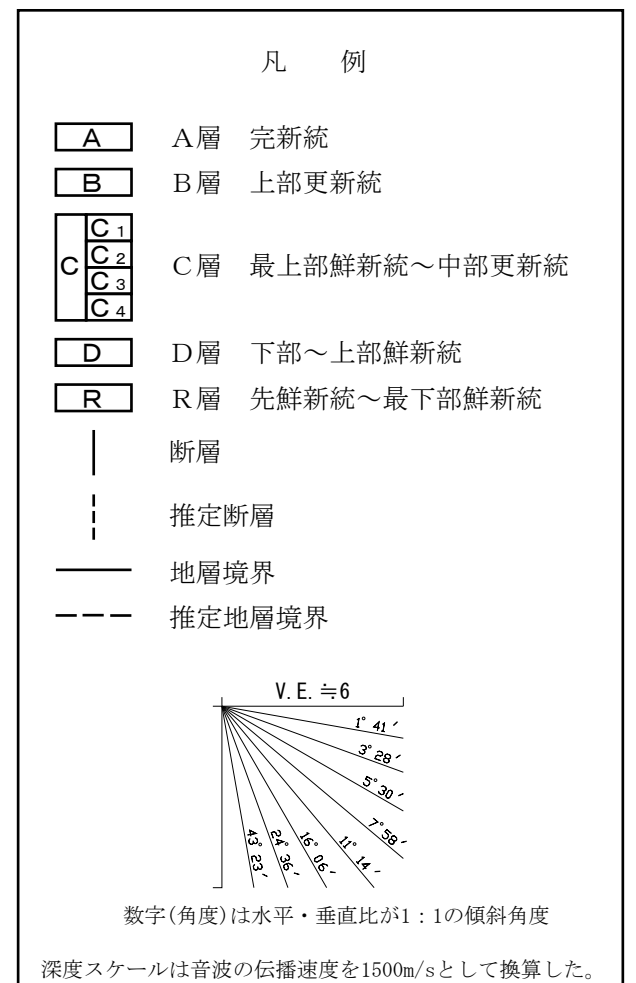
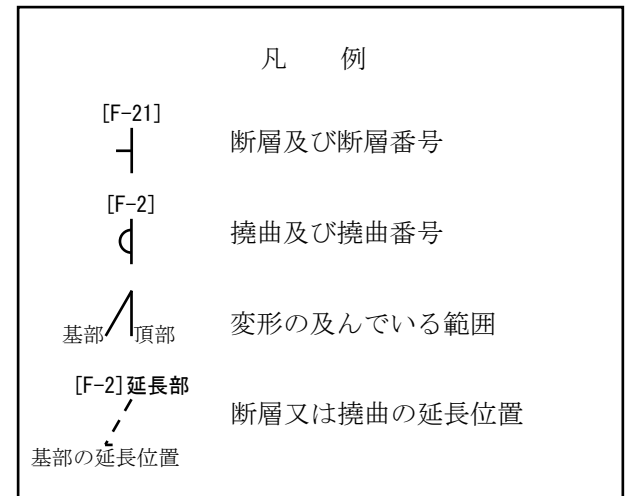
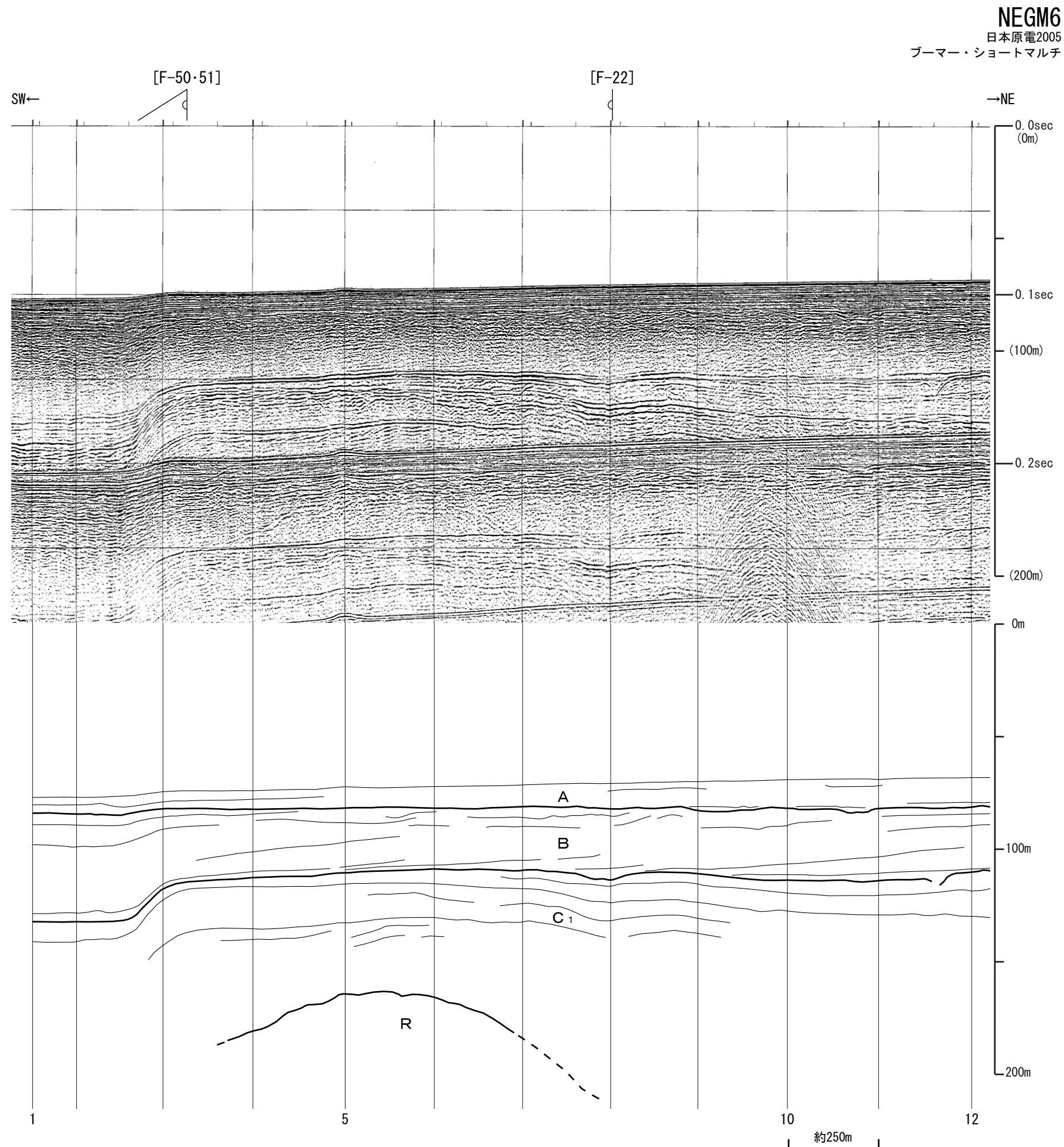
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

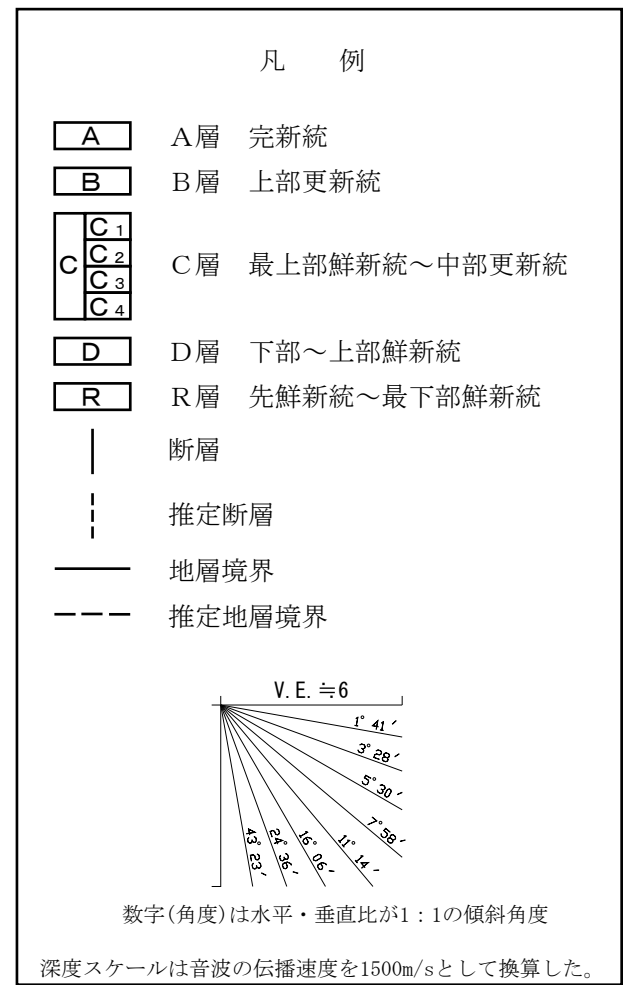
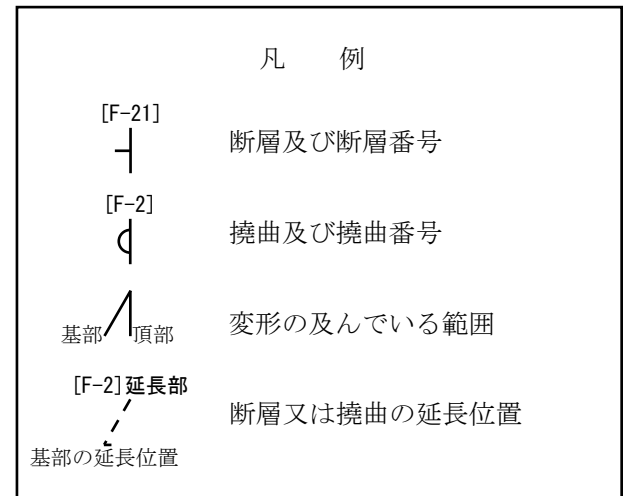
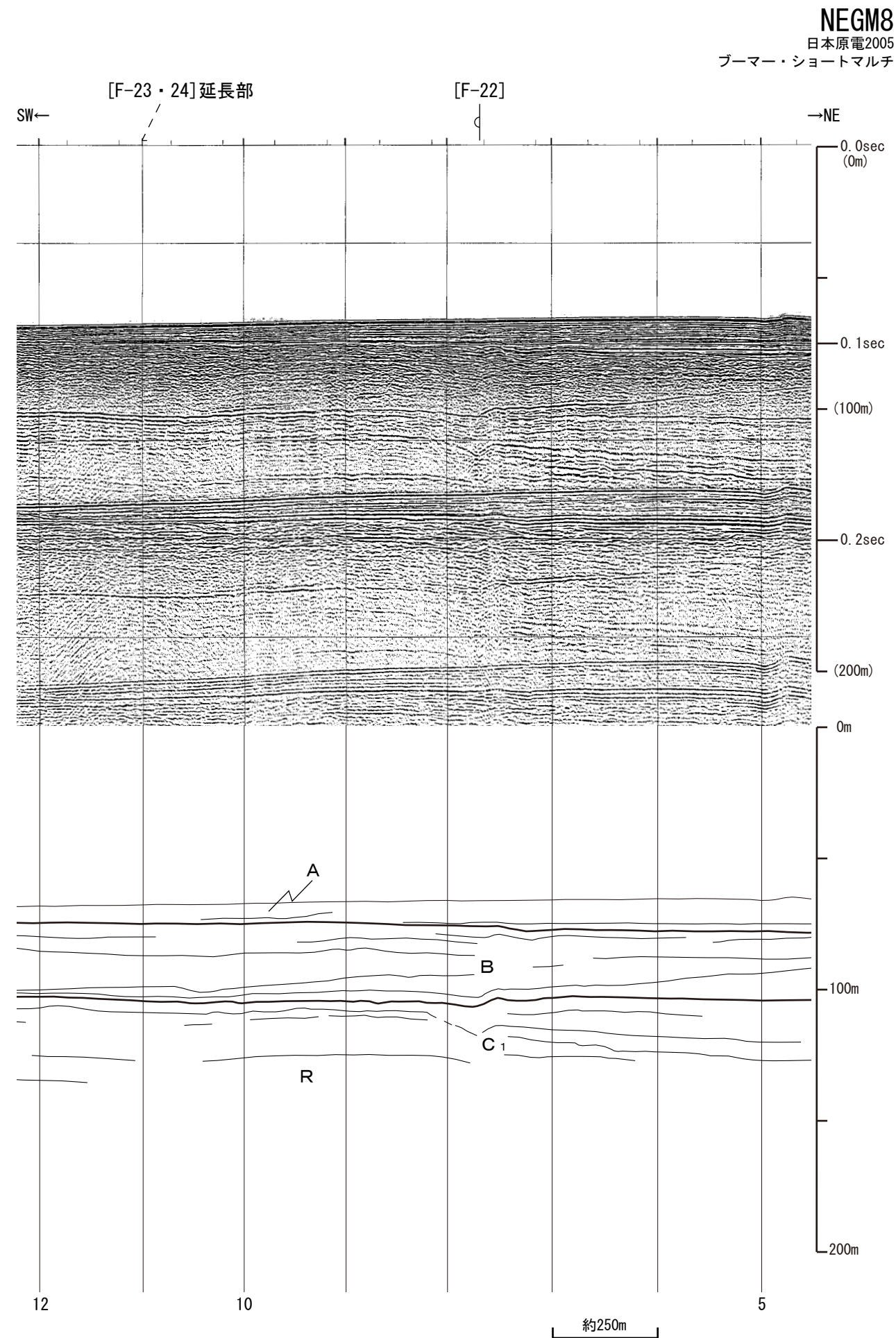
第7.4.2.106図 (10) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (No.26-2)



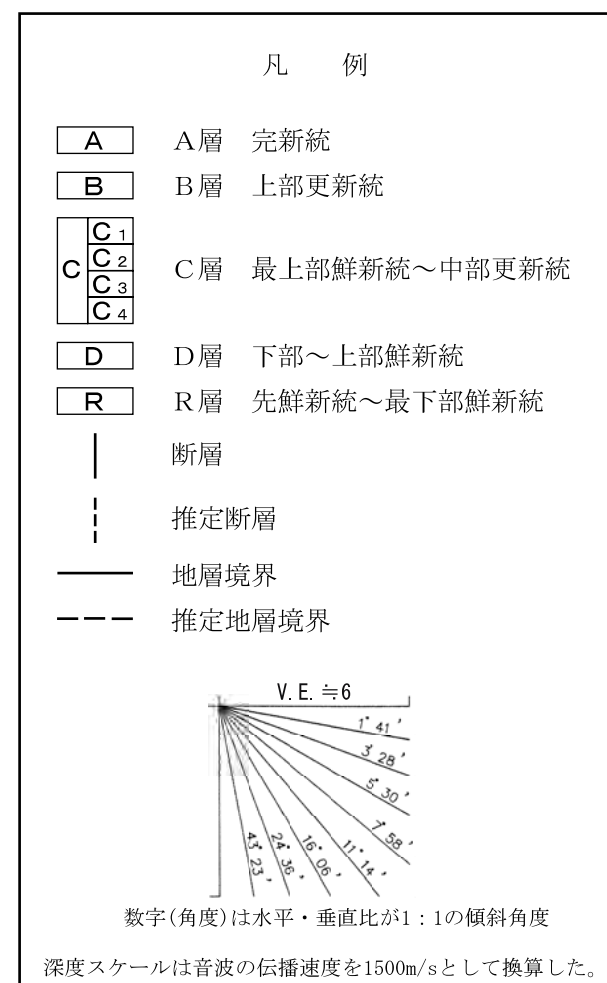
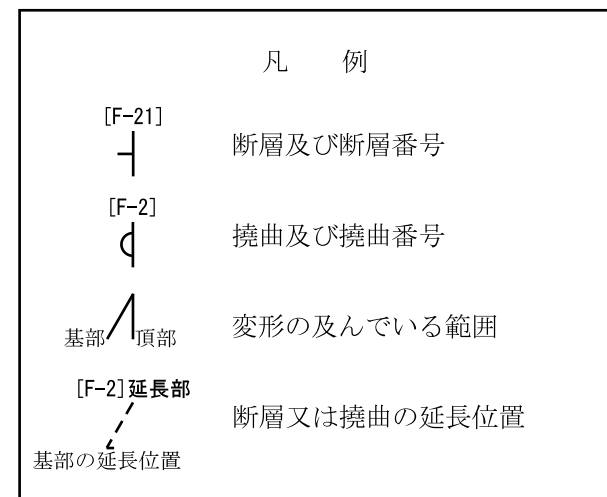
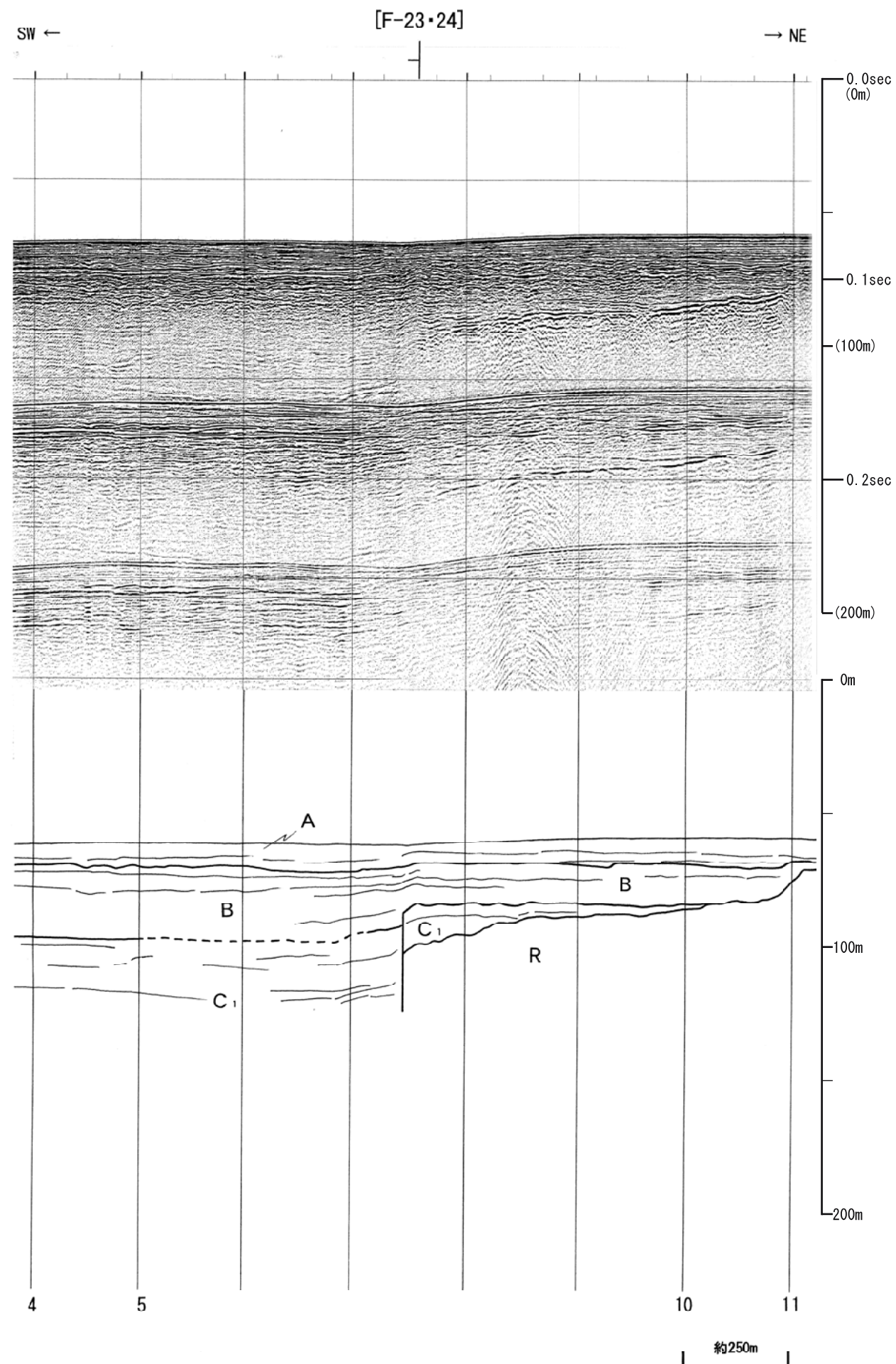
第7.4.2.106図 (11) 浦底ー内池見断層, ウツロギ峠北方ー池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEAM4)



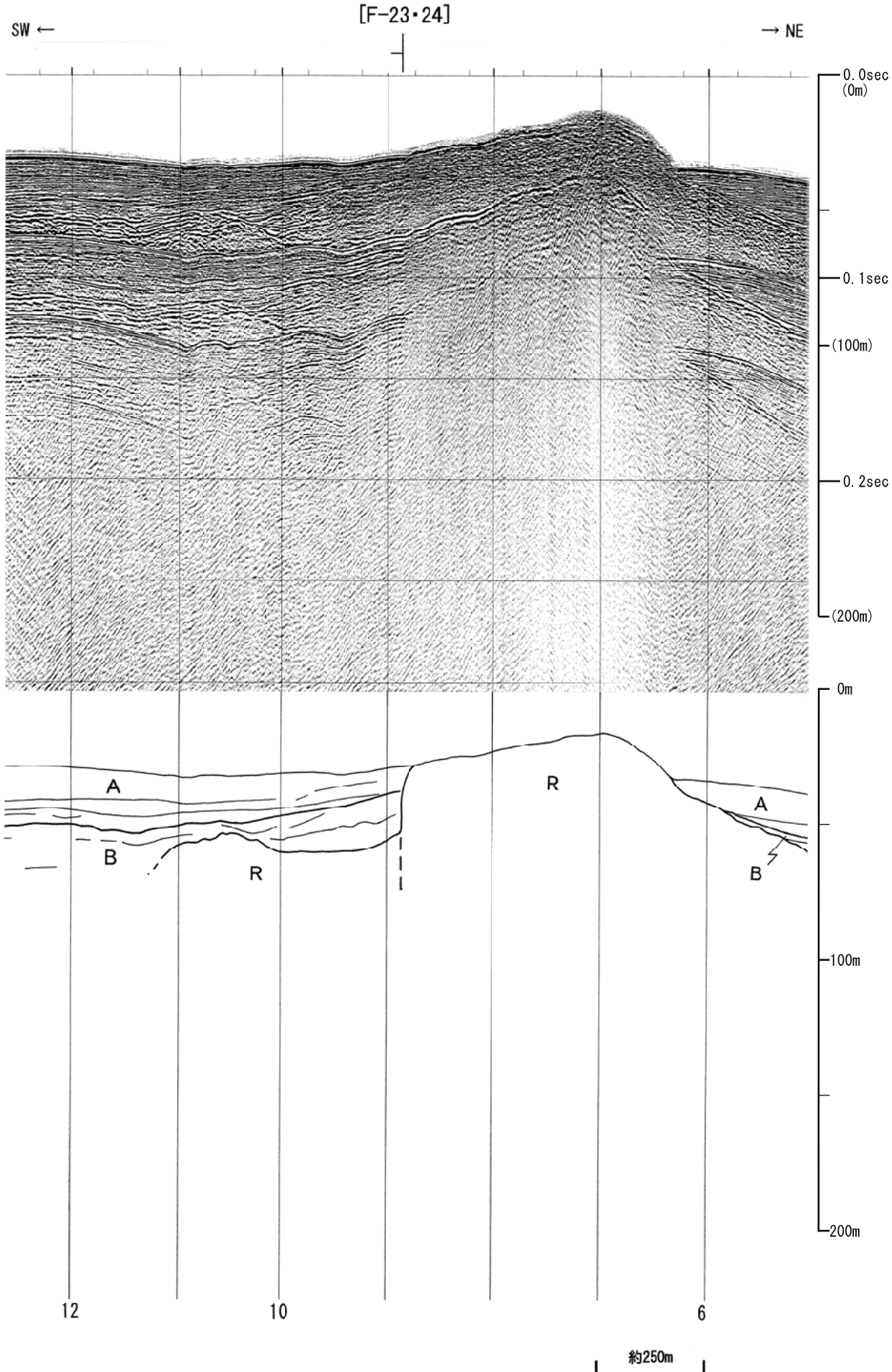
第7.4.2.106図 (12) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEGM6)



第7.4.2.106図 (13) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEGM8)
6-7-4-415



第7.4.2.106図 (14) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEGM10)



凡 例

[F-21]

断層及び断層番号

[F-2]
d 撓曲及び撓曲番号

基部  頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部
断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡 例

A A層 完新統

B B層 上部更新統

C	C ₁	C層 最上部鮮新統～中部更新統
	C ₂	
	C ₃	
	C ₄	

D D層 下部～上部鮮新統

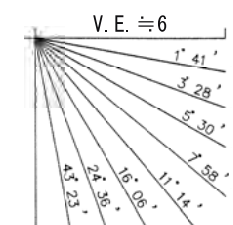
R R層 先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

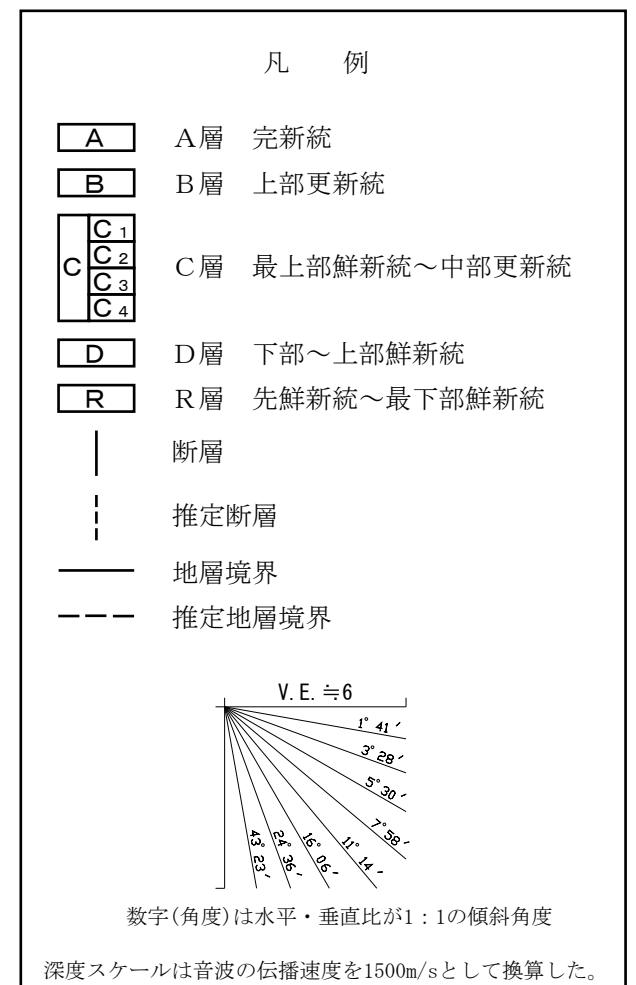
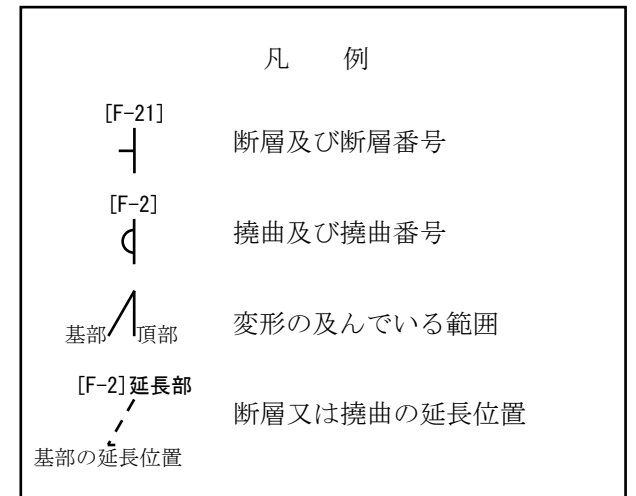
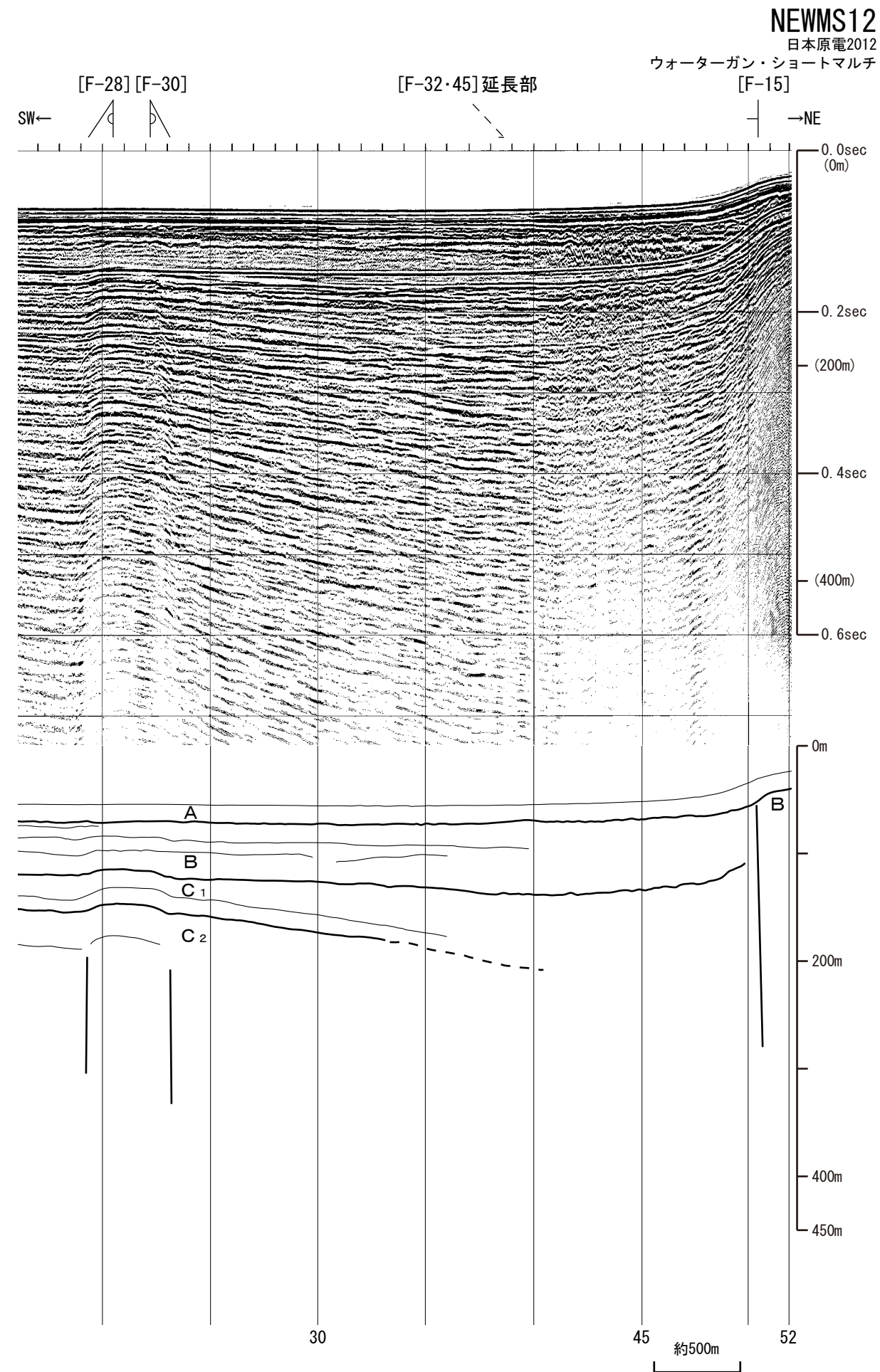
推定地層境界



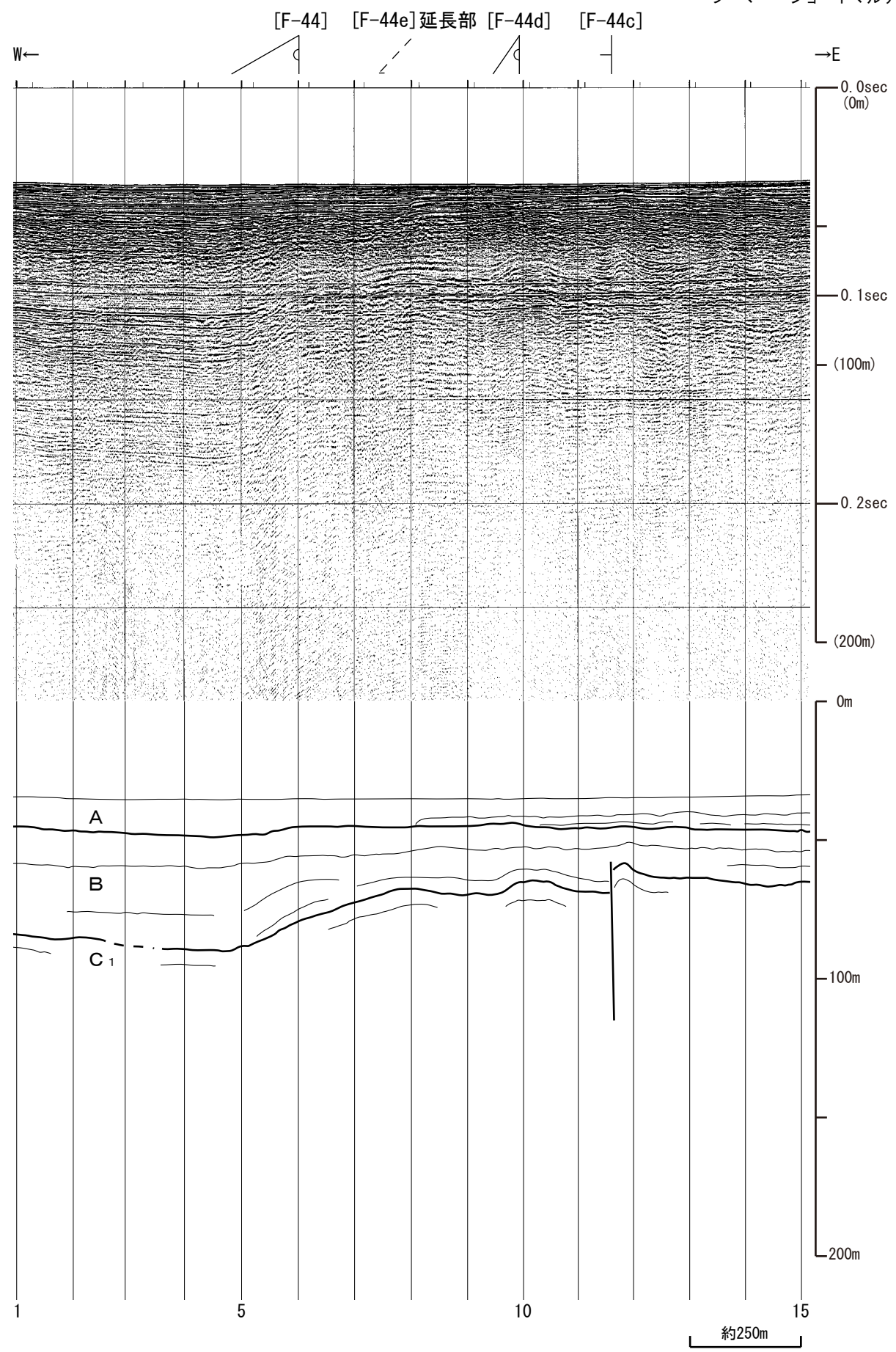
数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第7.4.2.106図 (15) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEGM15)



第7.4.2.106図 (16) 浦底ー内池見断層，ウツロギ峠北方ー池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NEWMS12)



凡 例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置

基部の延長位置

凡 例

A層 完新統

B層 上部更新統

C層 最上部鮮新統～中部更新統

C₁
C₂
C₃
C₄

D層 下部～上部鮮新統

R層 先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

V. E. ≒ 6

1° 41'

3° 28'

5° 30'

7° 58'

1° 14'

16° 05'

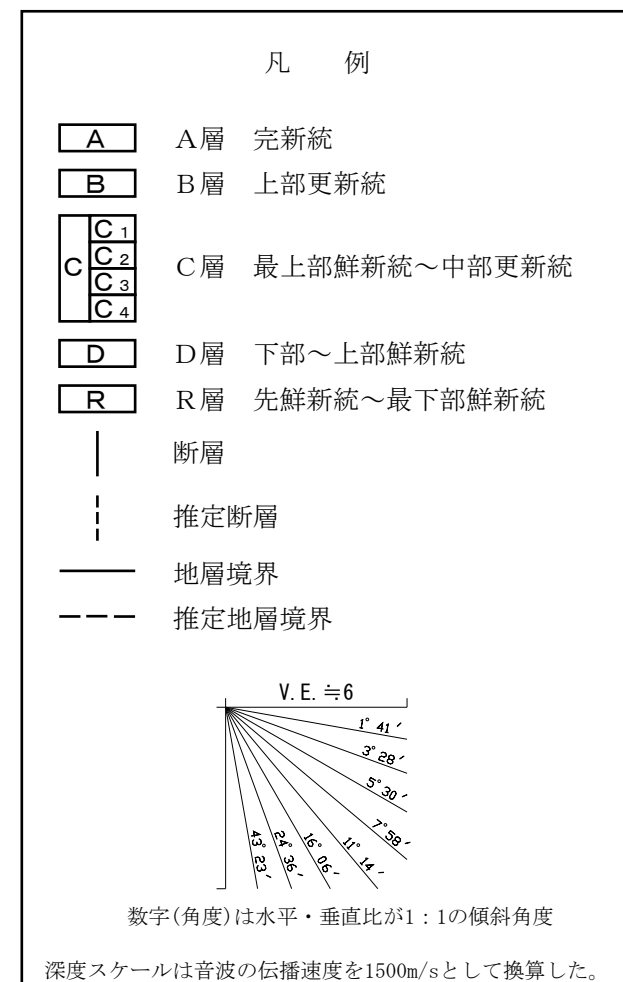
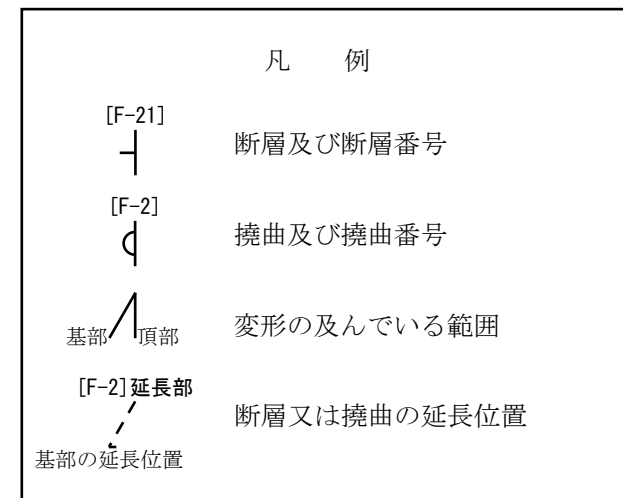
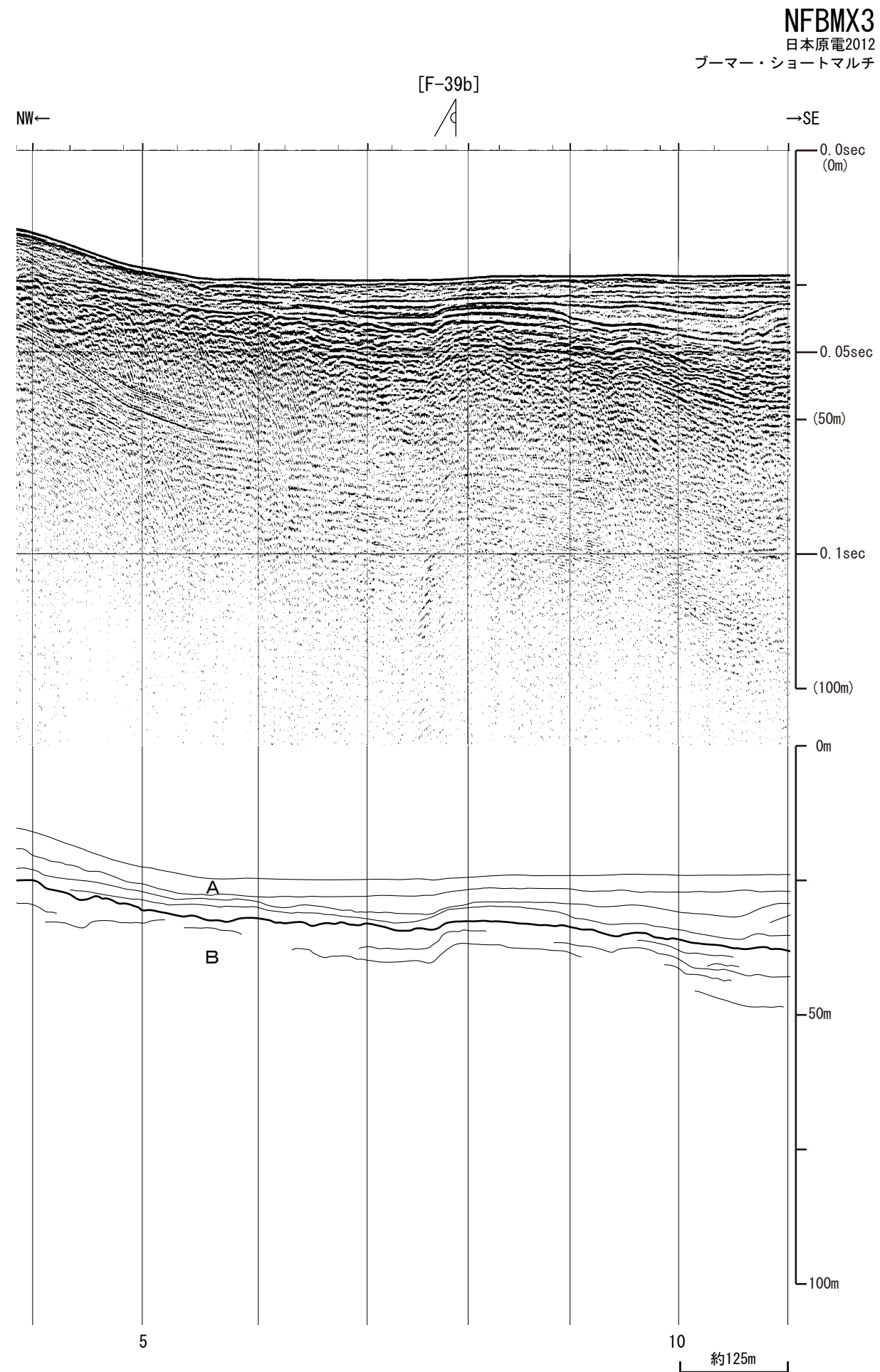
24° 36'

43° 23'

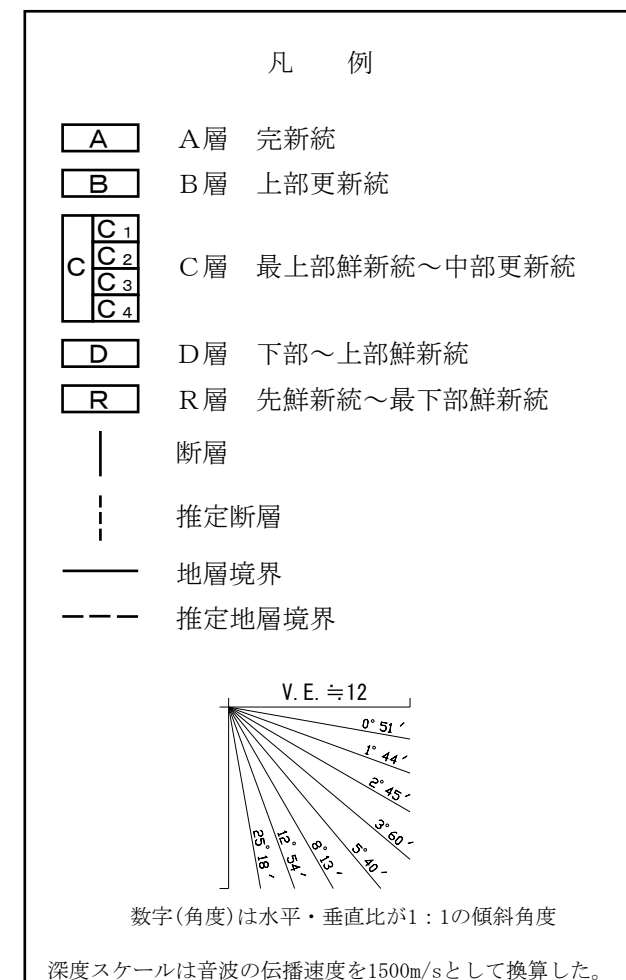
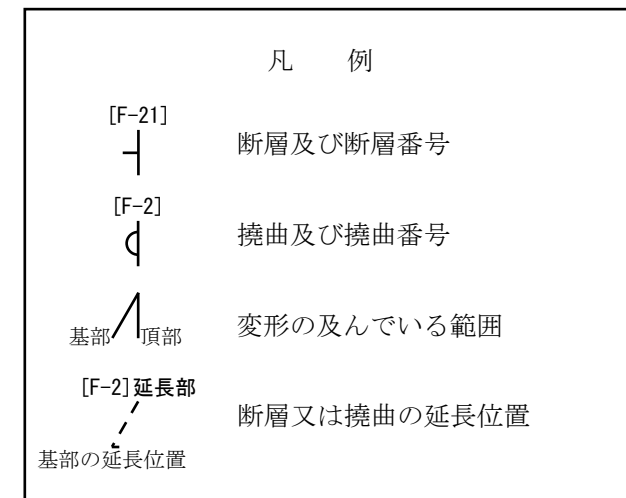
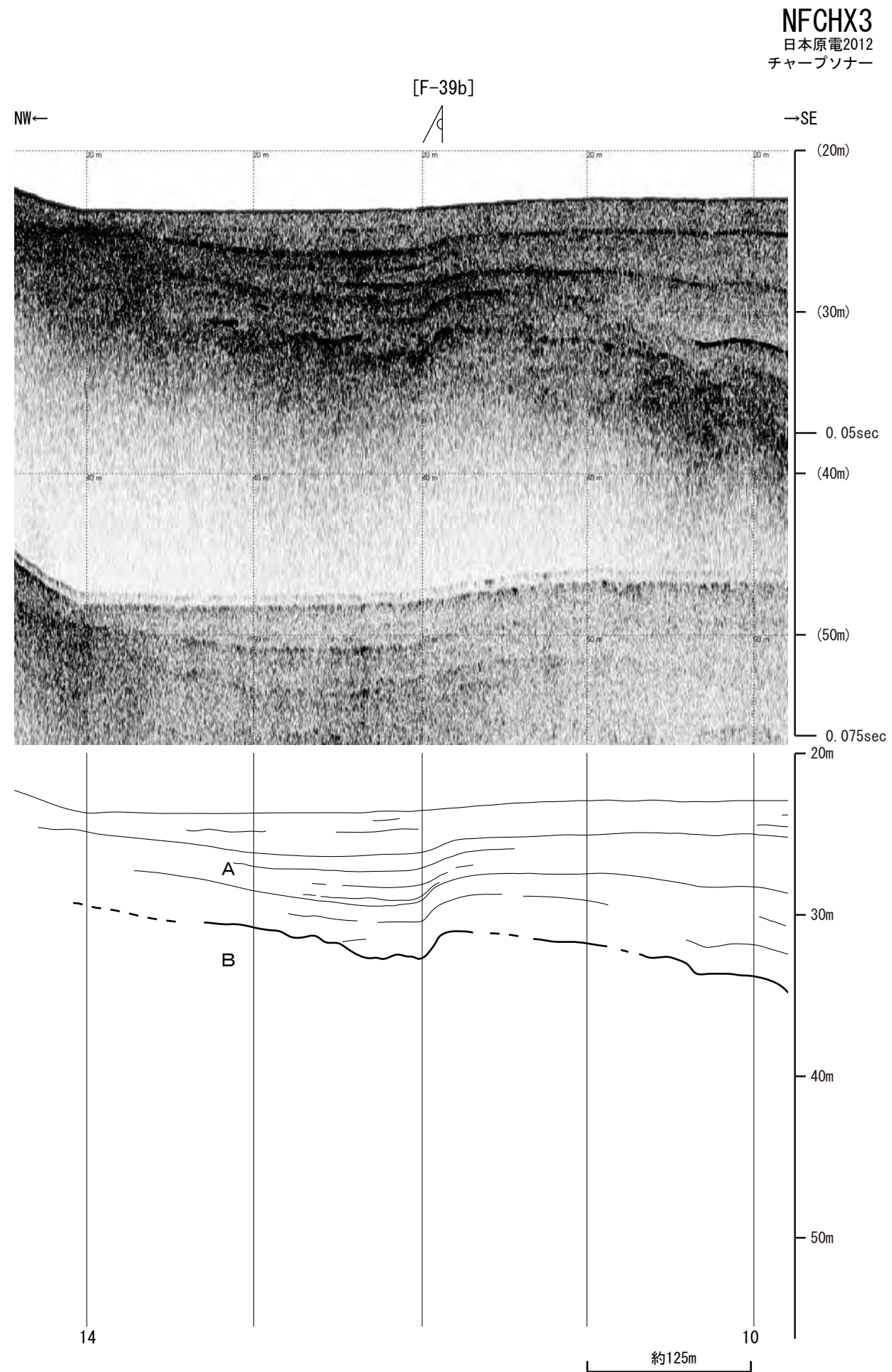
数字(角度)は水平・垂直比が1:1の傾斜角度

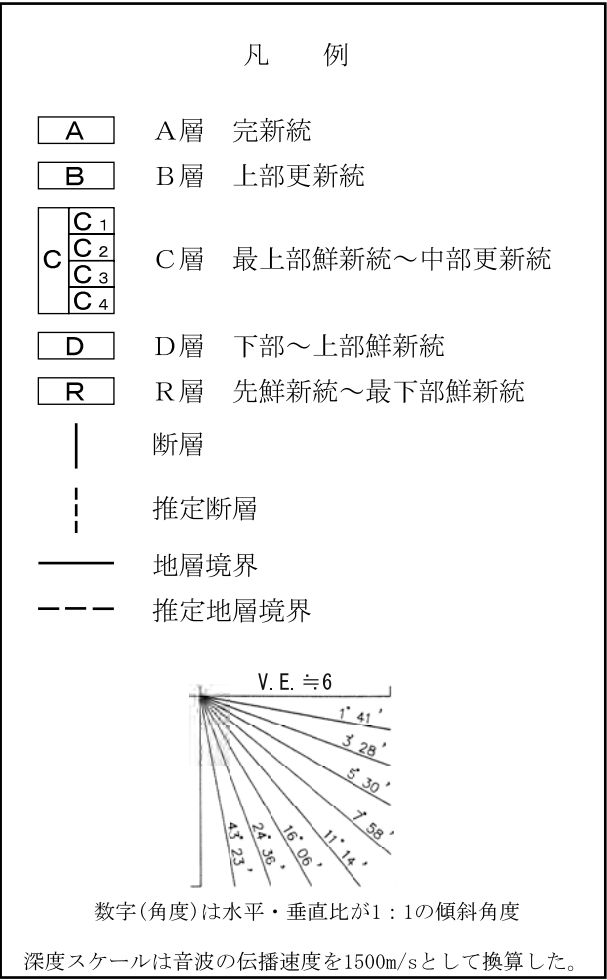
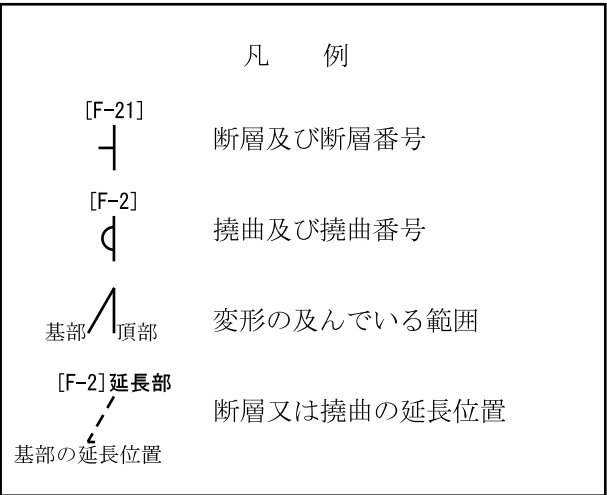
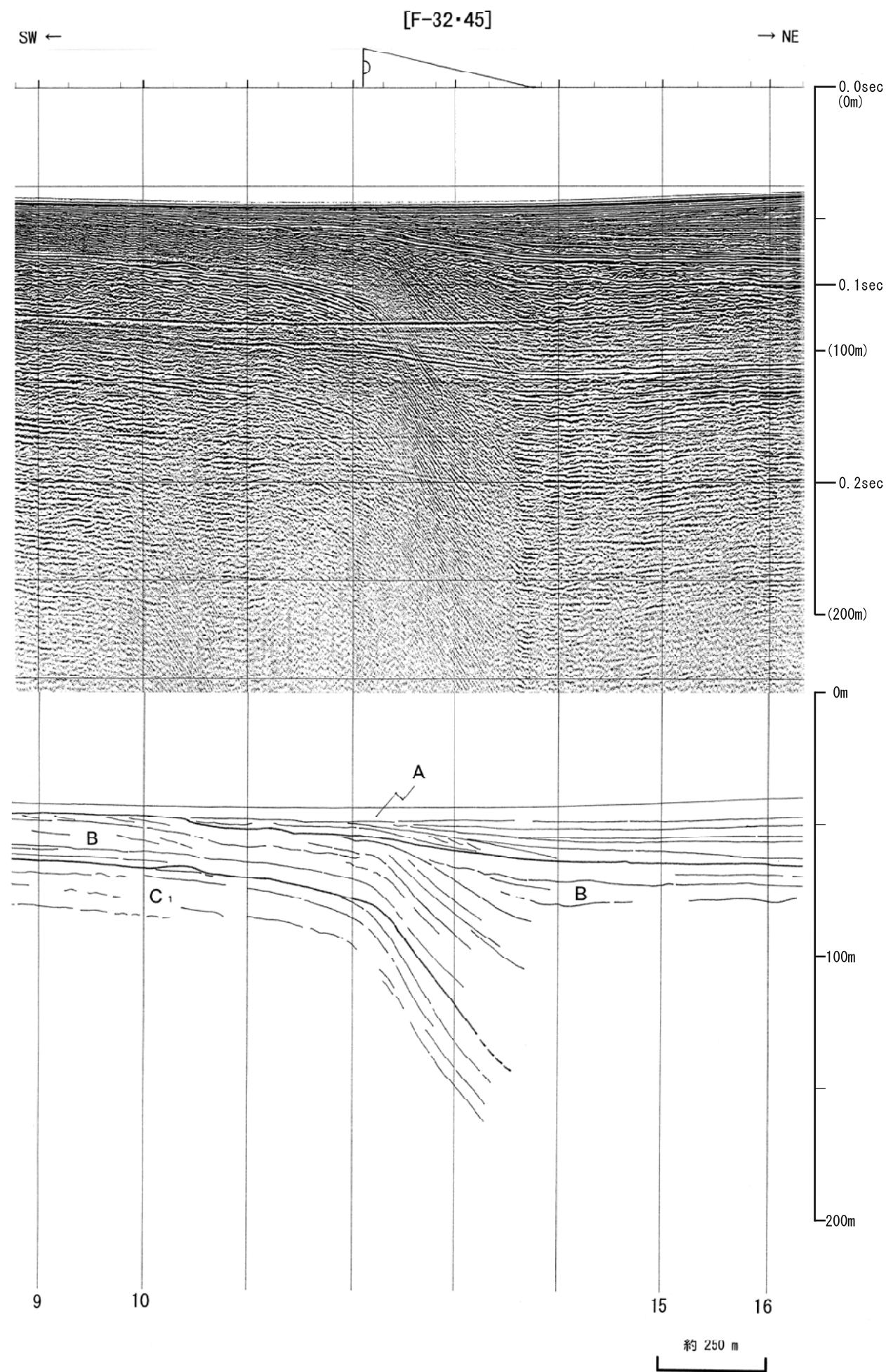
深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第7.4.2.106図 (17) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (HGBM3)

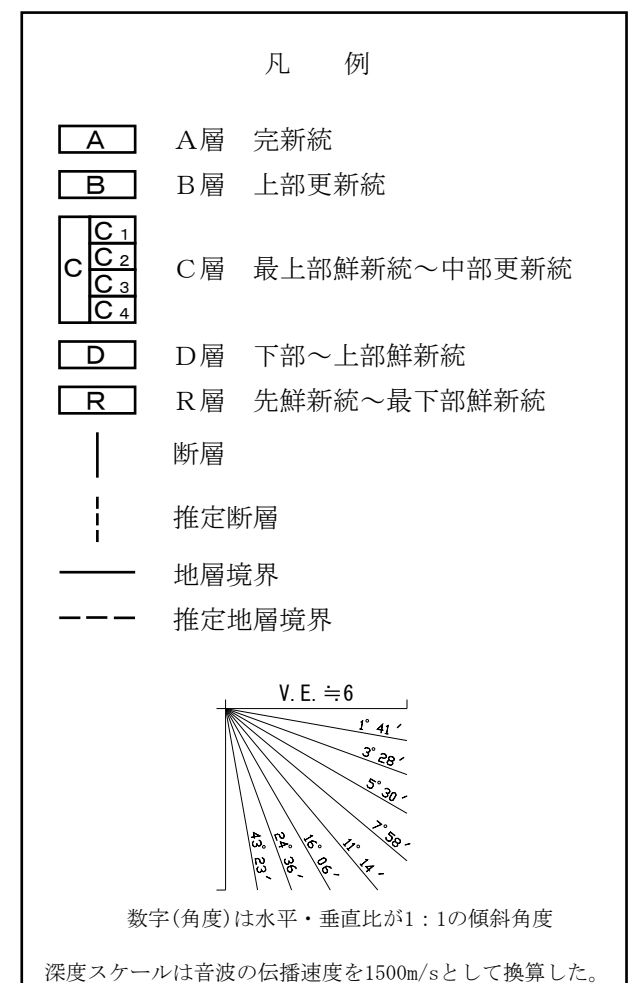
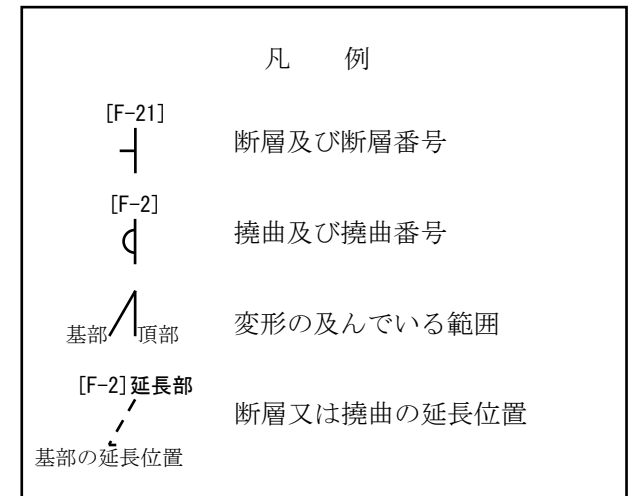
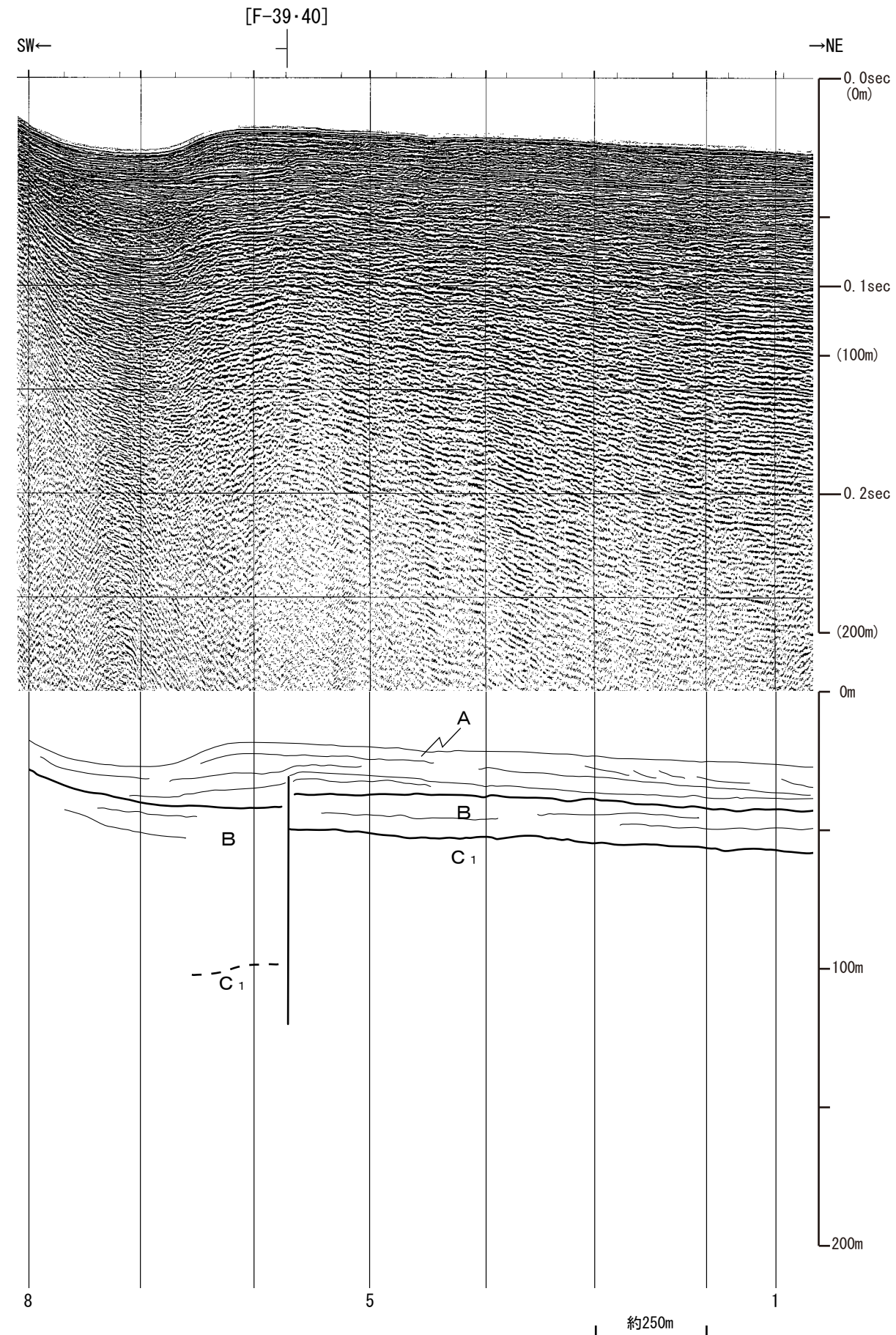


第7.4.2.106図 (18) 浦底ー内池見断層, ウツロギ峠北方ー池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NFBMX3)
6-7-4-420

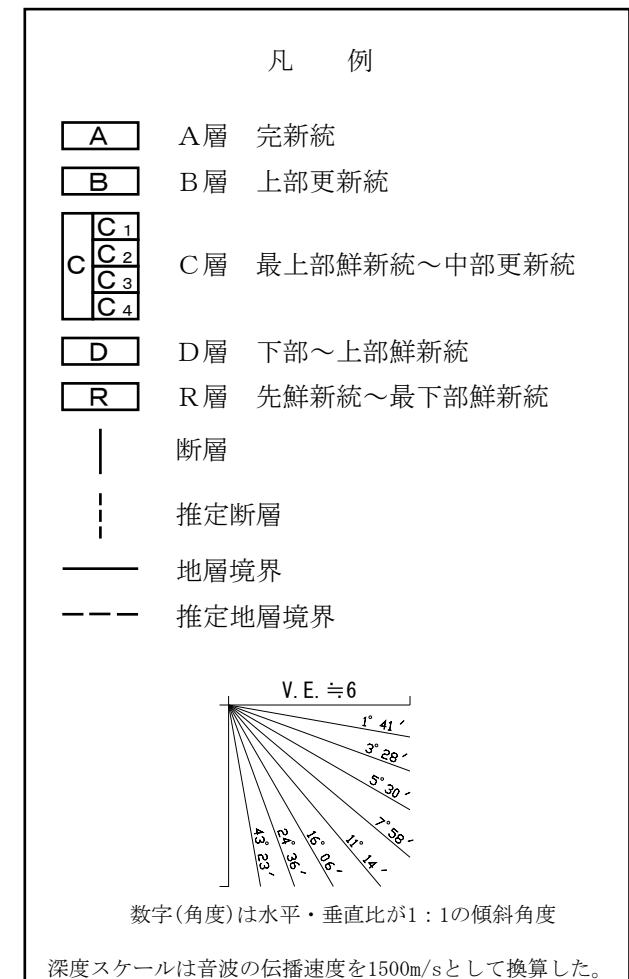
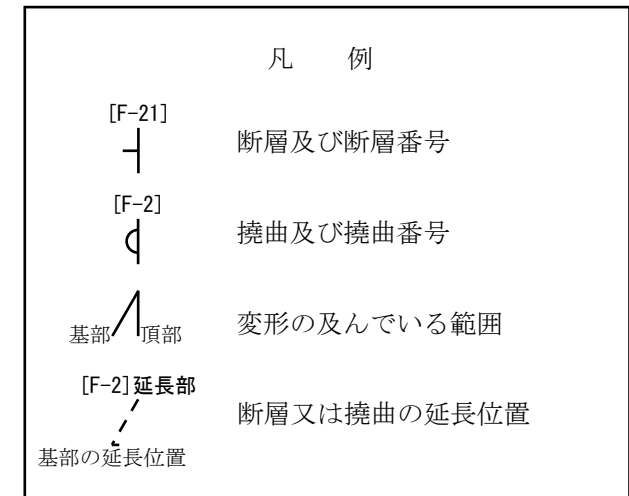
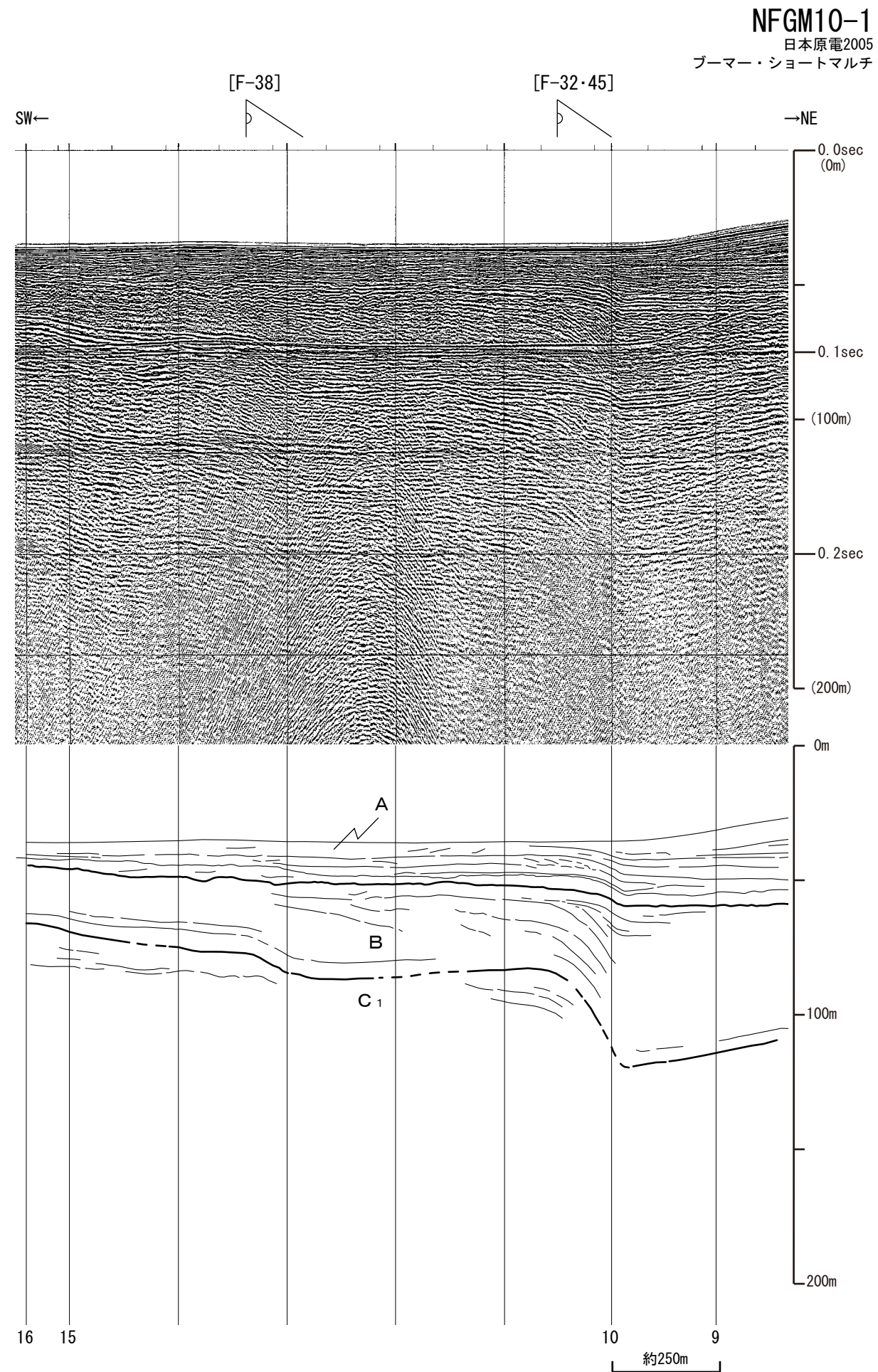




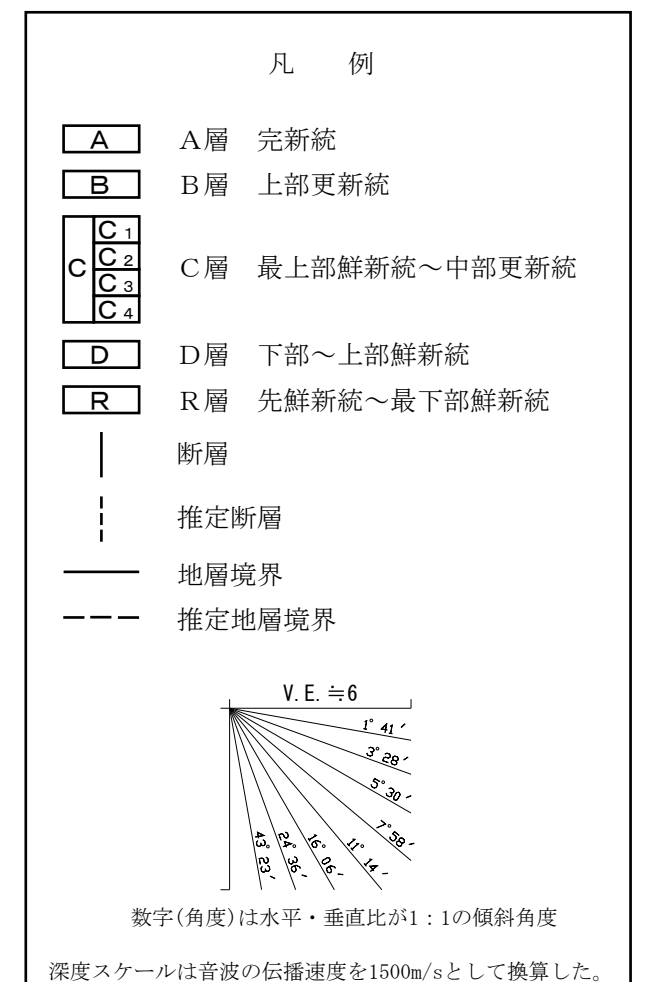
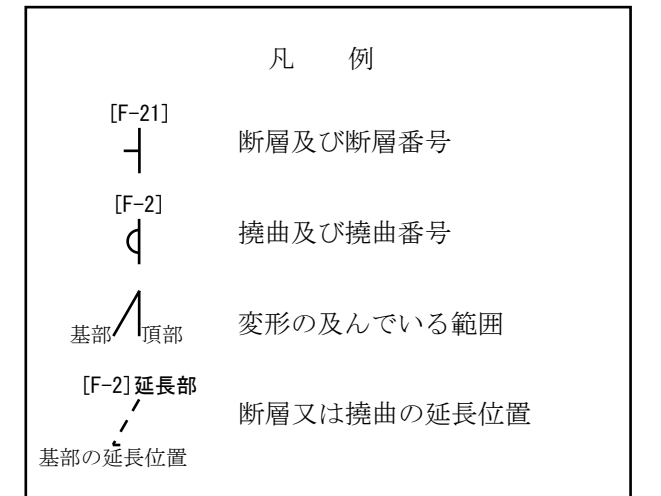
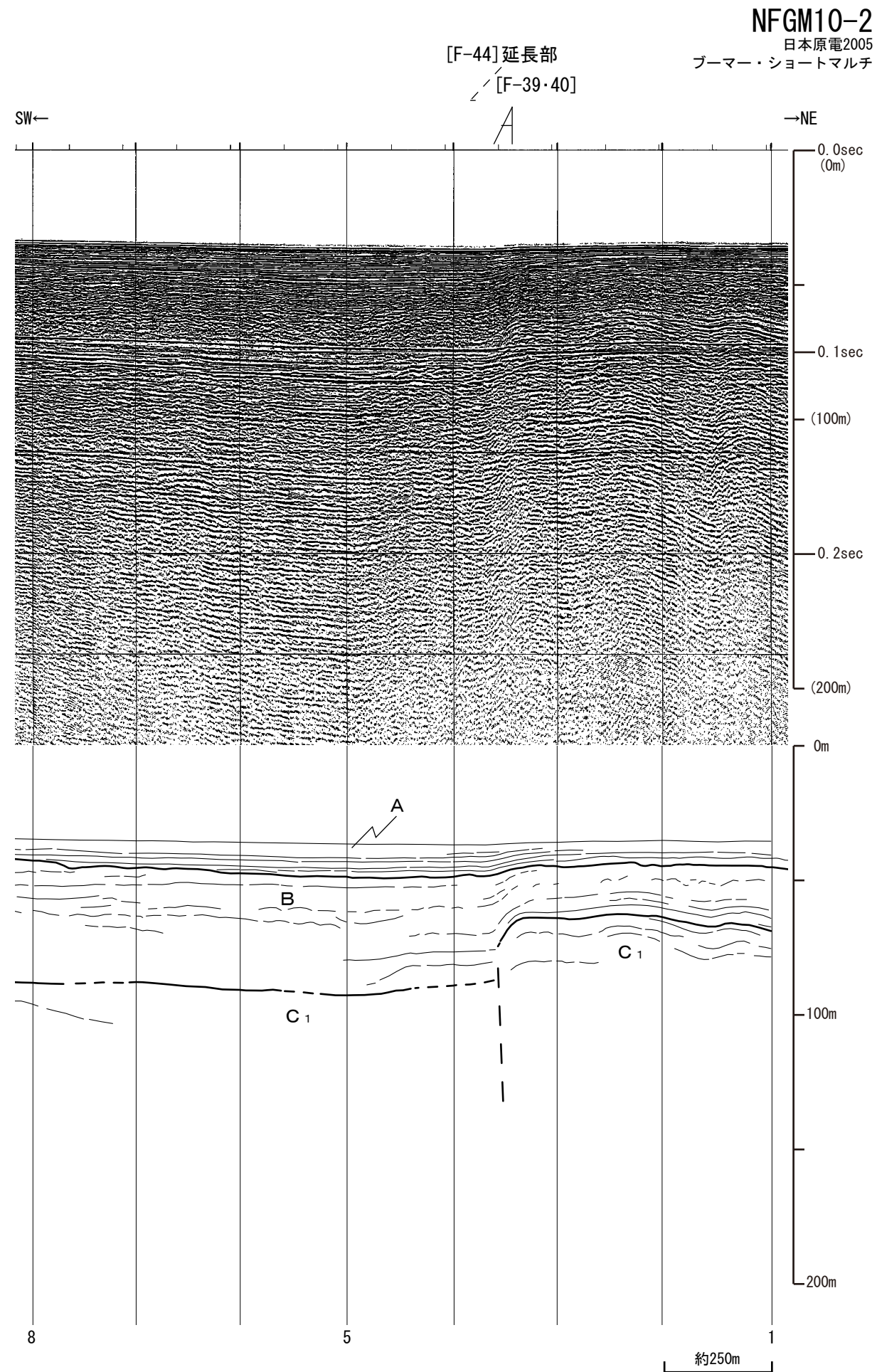
第7.4.2.106図 (20) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NFGM7-1)
6-7-4-422



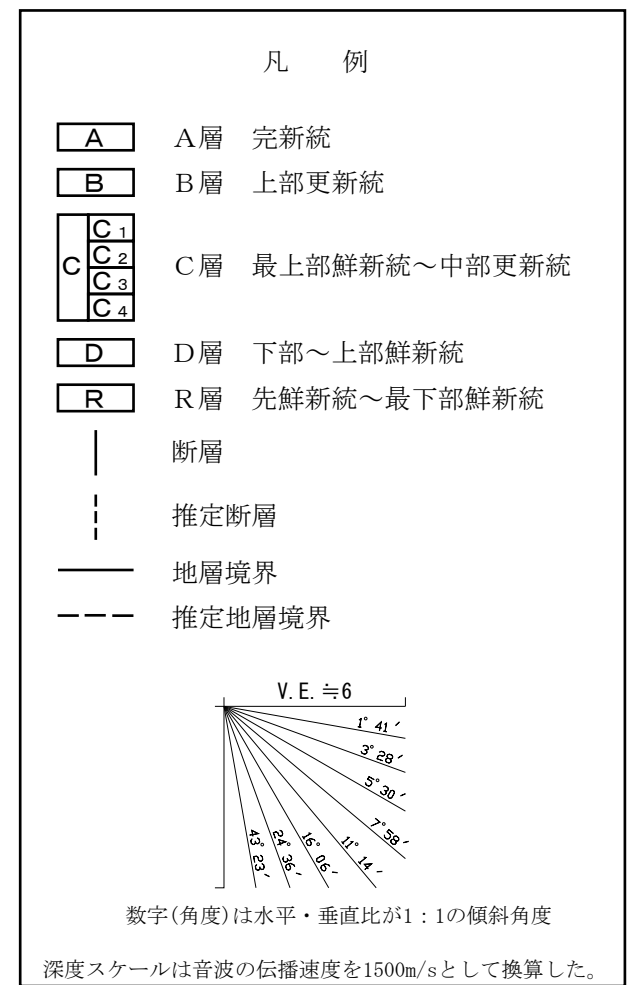
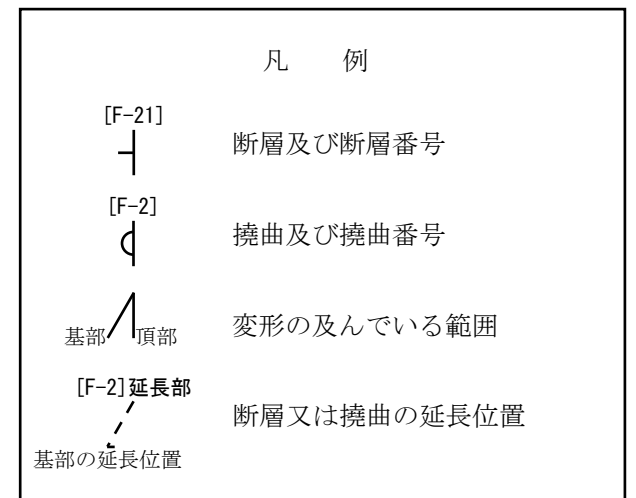
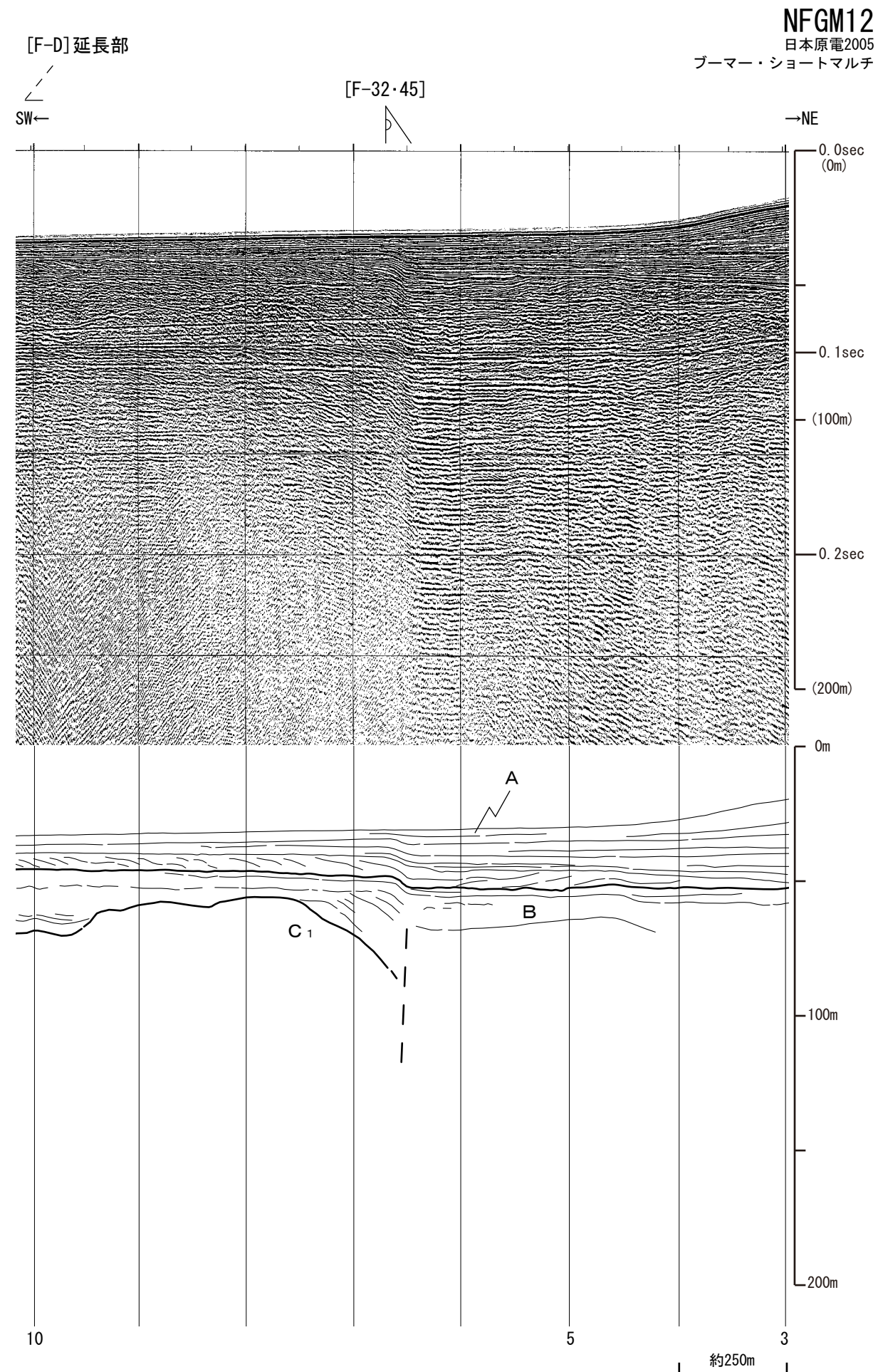
第7.4.2.106図 (21) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NFGM7-2)
6-7-4-423



第7.4.2.106図 (22) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NFGM10-1)

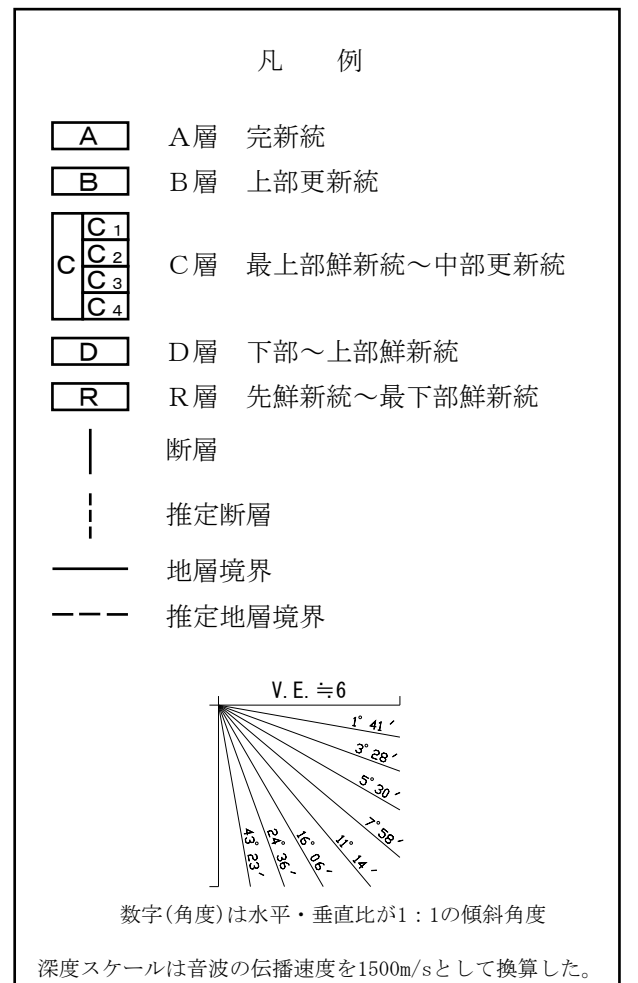
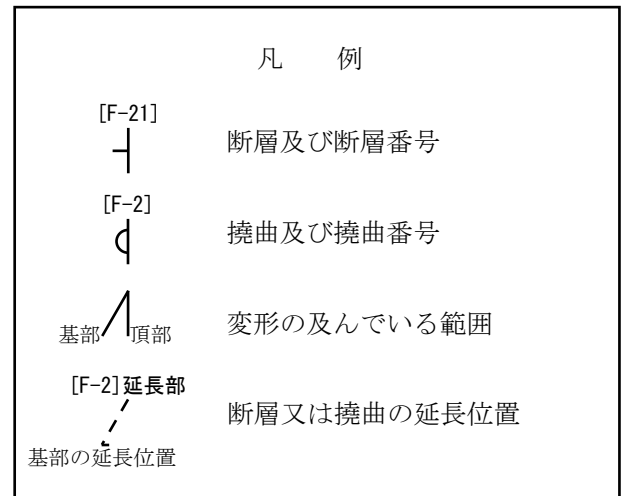
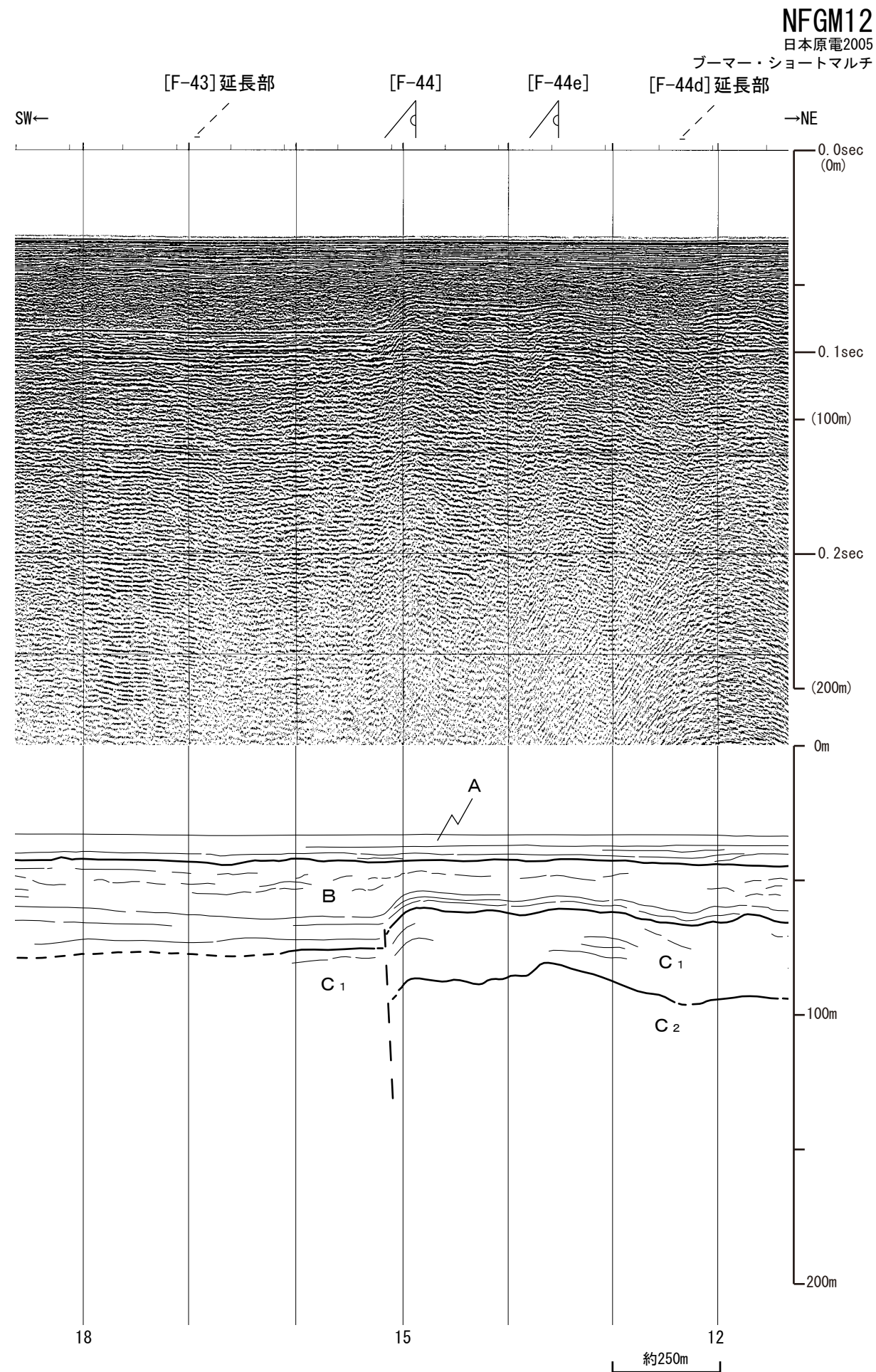


第7.4.2.106図 (23) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NFGM10-2)

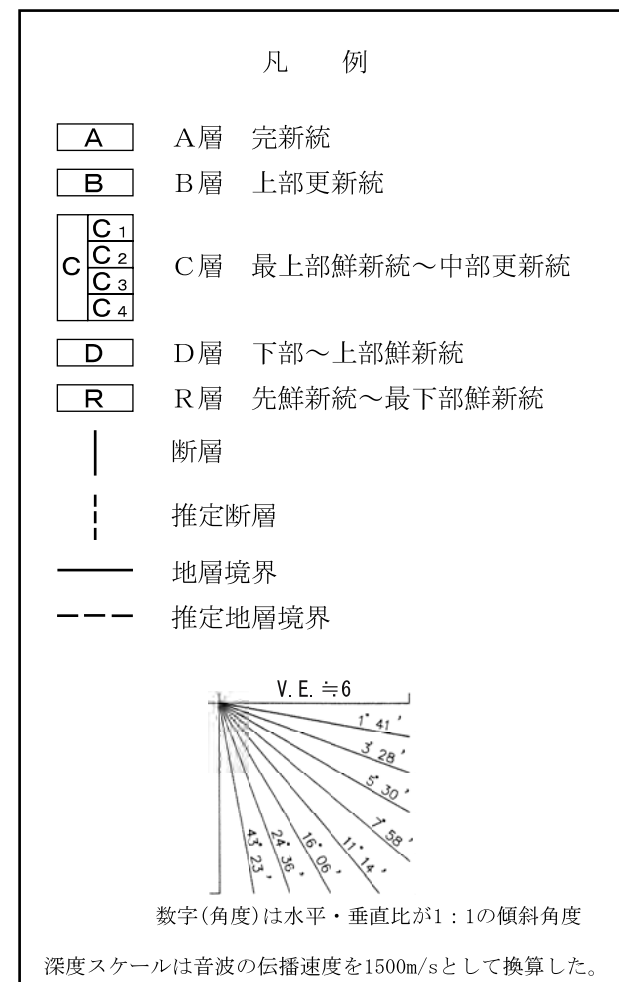
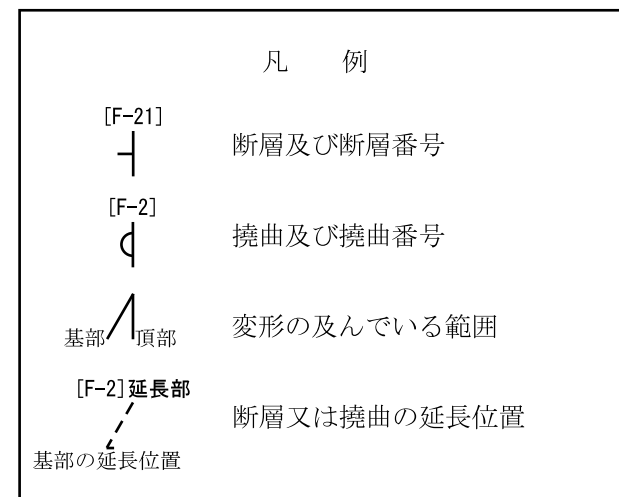
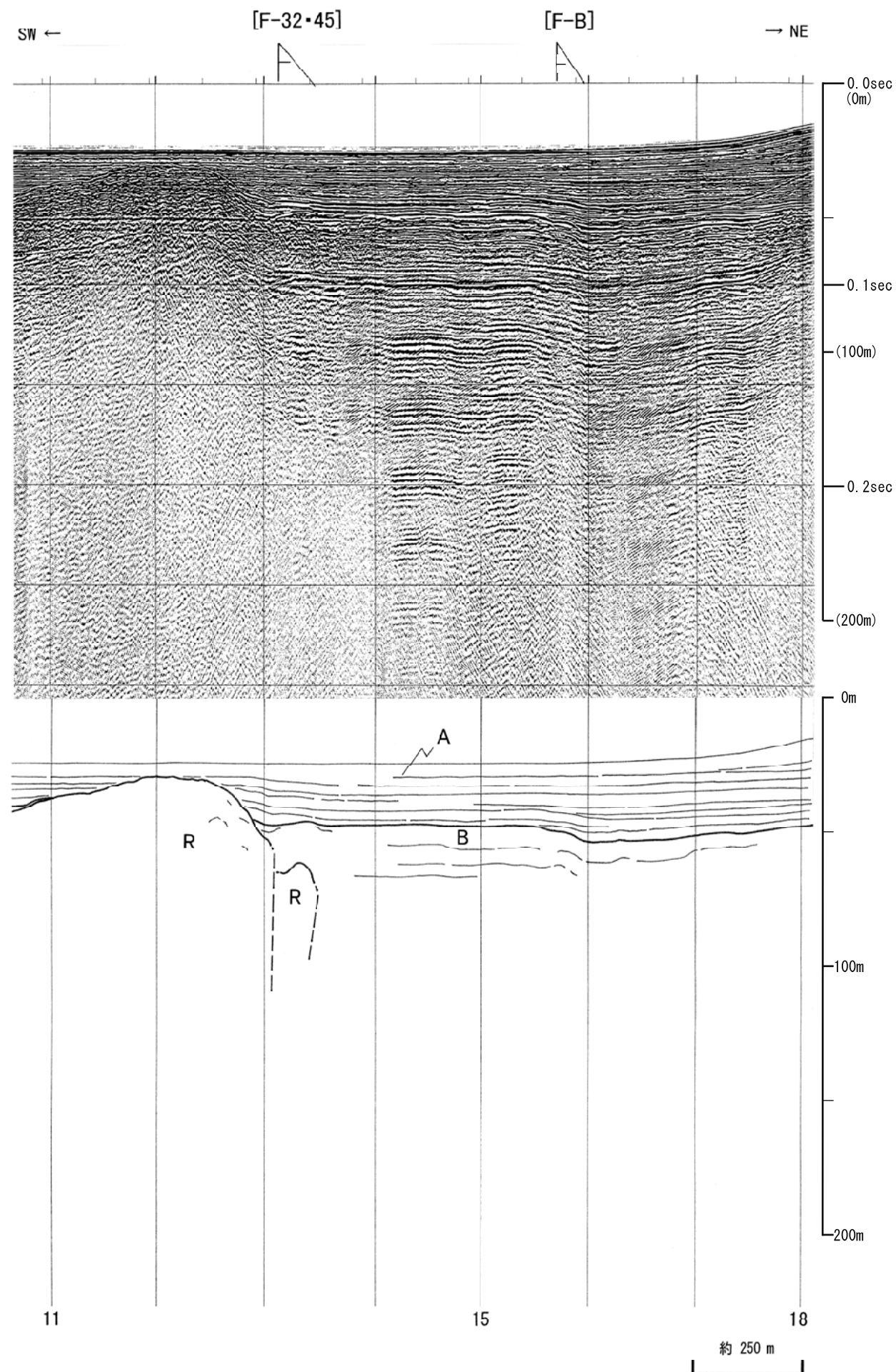


第7.4.2.106図 (24) 浦底ー内池見断層, ウツロギ峠北方ー池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NFGM12東部)

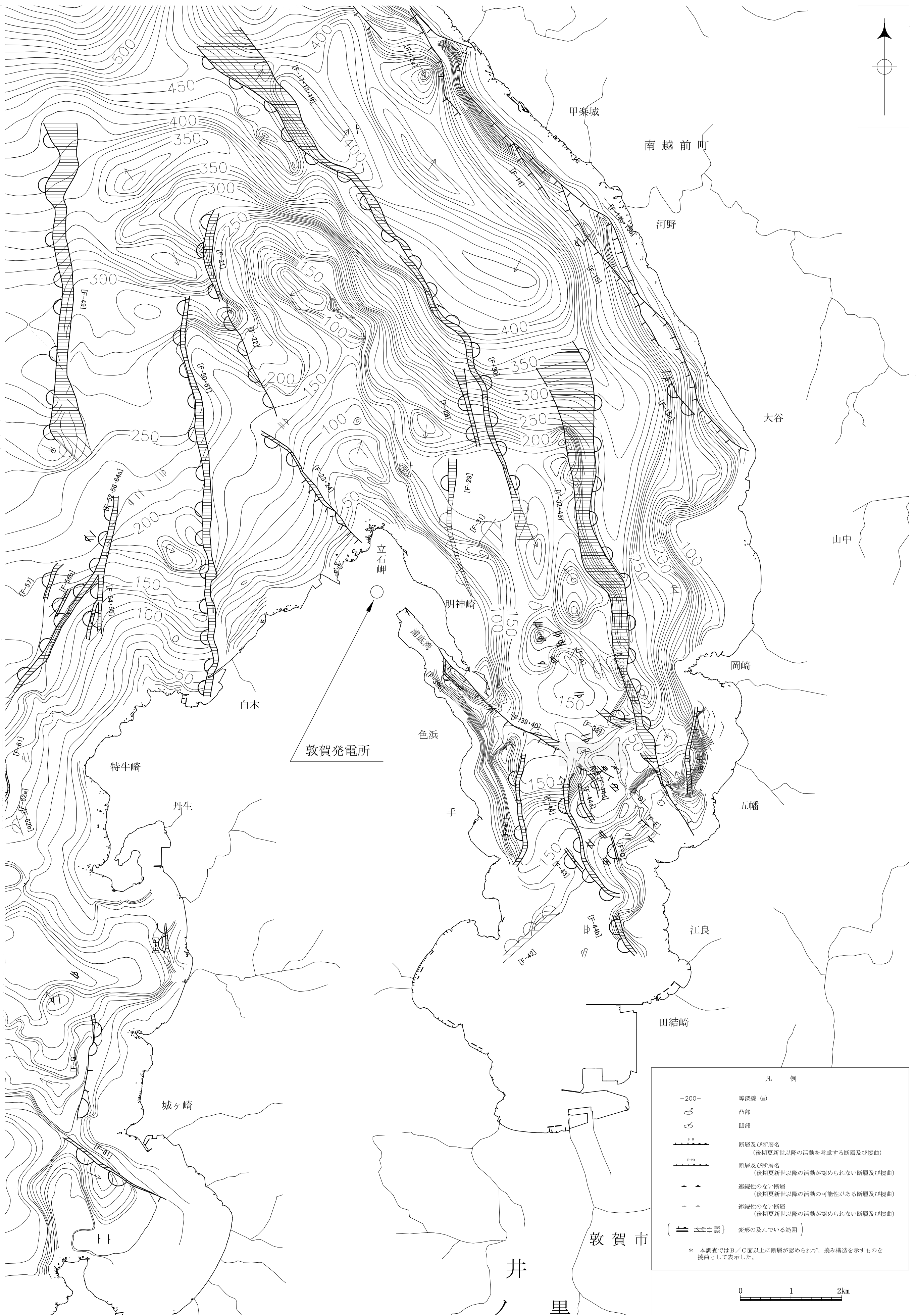
6-7-4-426



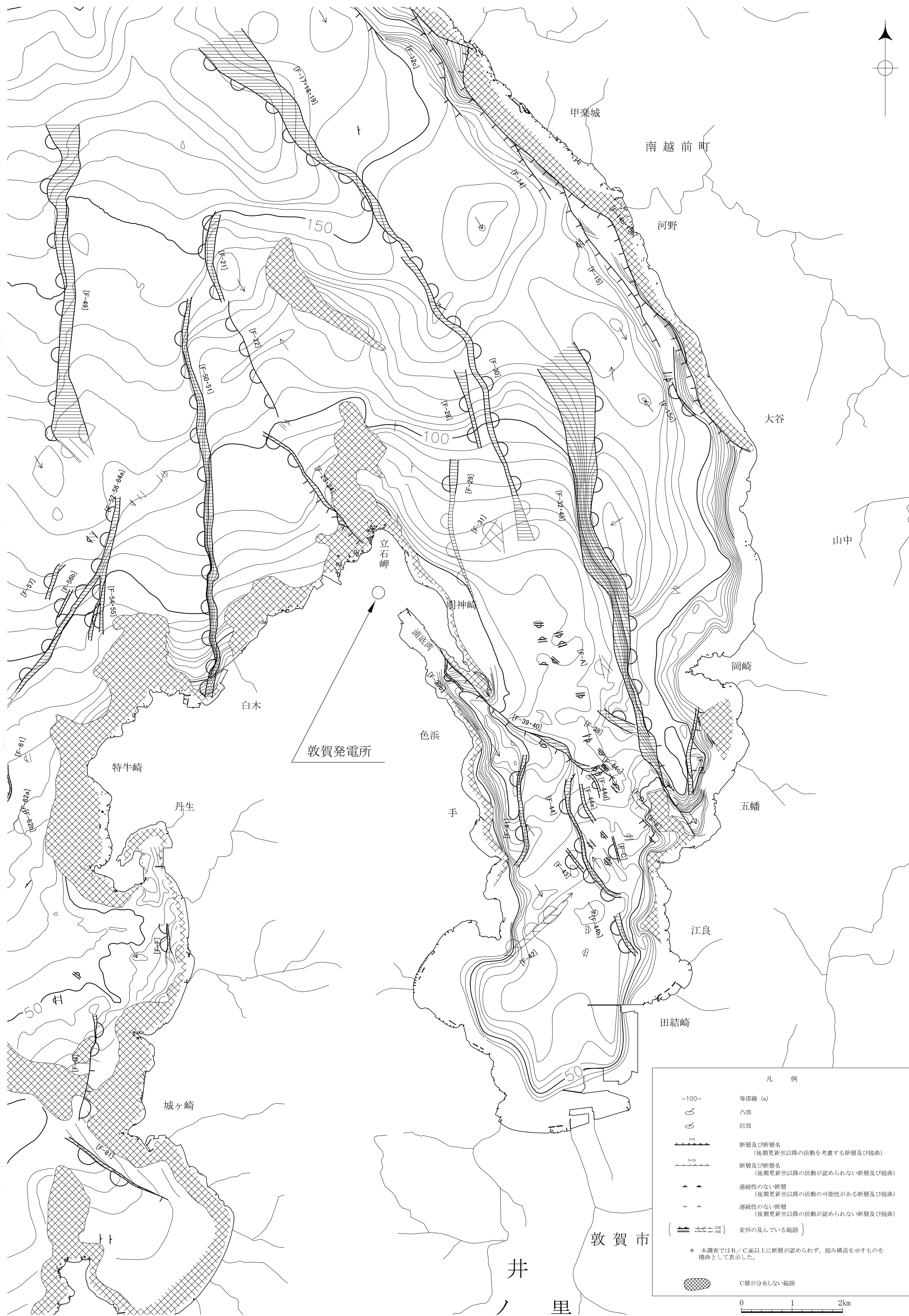
第7.4.2.106図 (25) 浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NFGM12西部）



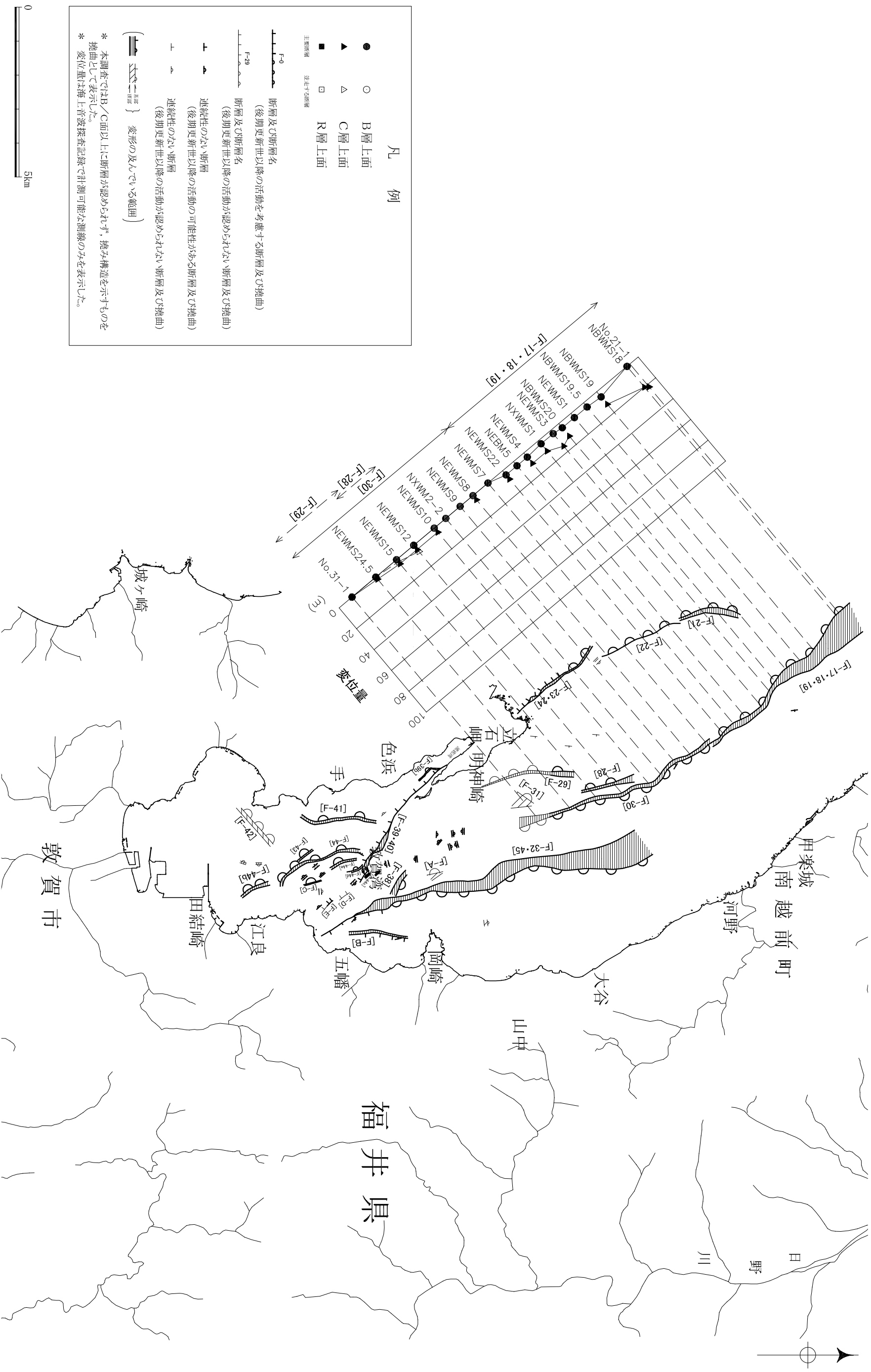
第7.4.2.106図 (26) 浦底―内池見断層, ウツロギ峠北方―池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図 (NFGM14)



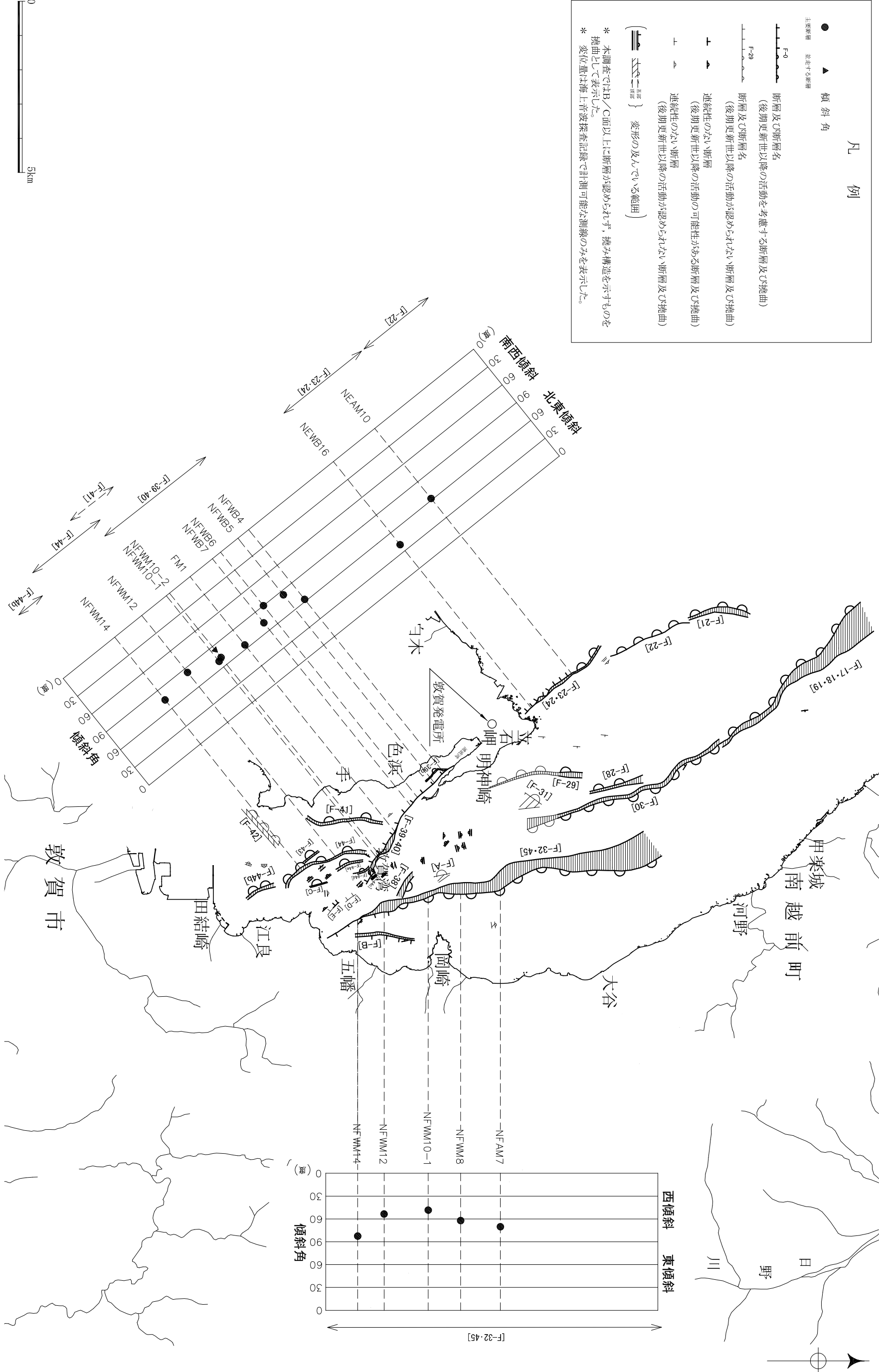
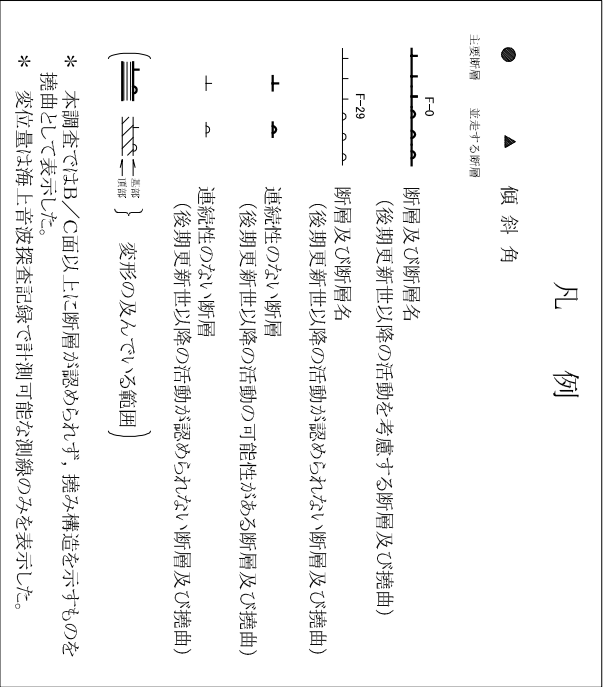
第7.4.2.107図 浦底—内池見断層，ウツロギ峠北方—池河内断層周辺の等深線図（R層上面）



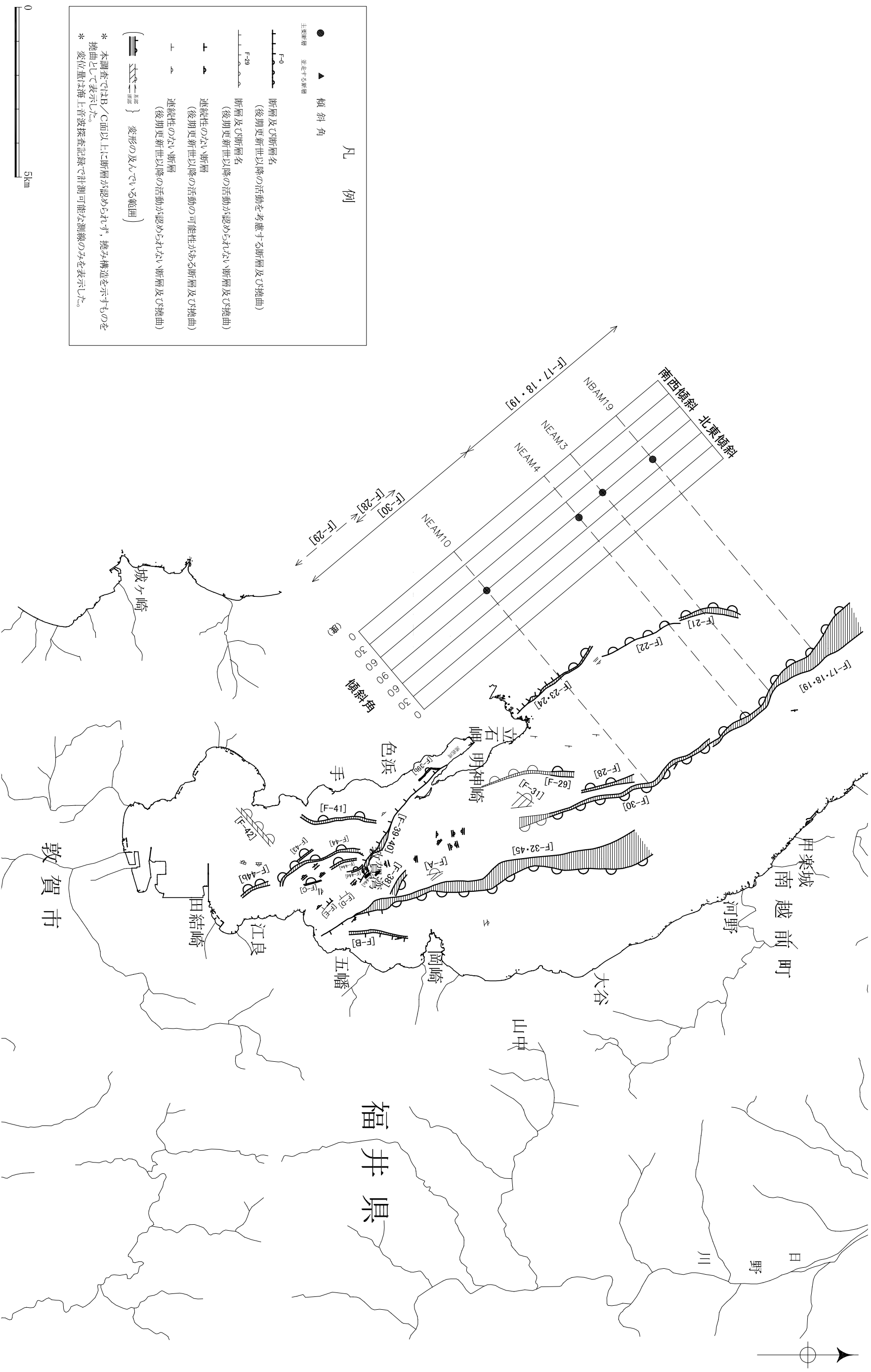
第7.4.2.108図 浦底-内池見断層，ウツログ岬北方-池河内断層周辺の等深線図（C層上面）



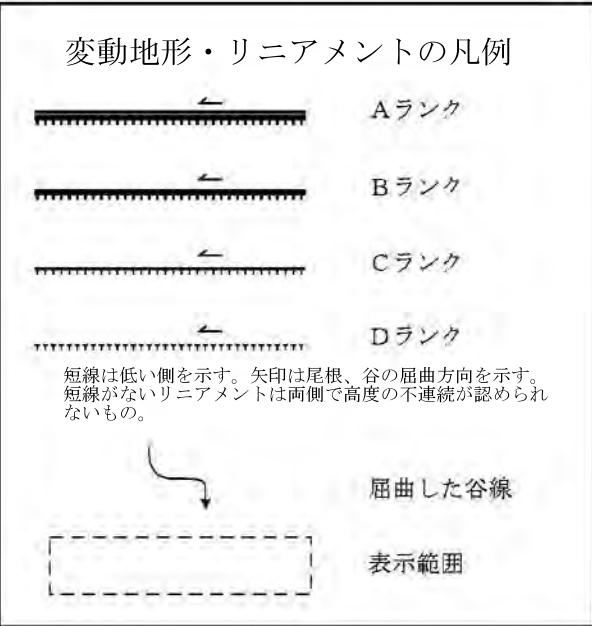
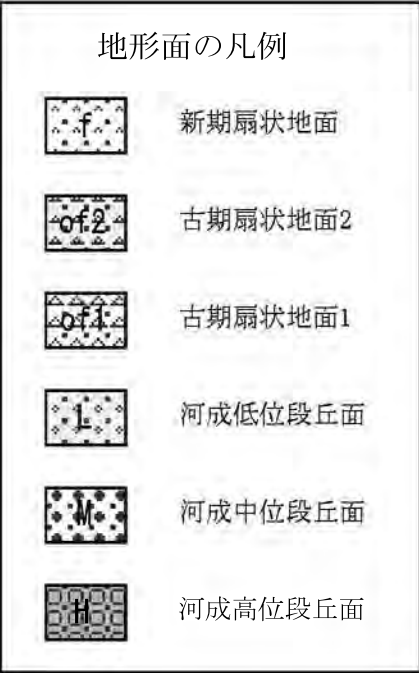
第7.4.2.109図 (2) 浦底ー内池見断層, ウツロギ岬北方ー池河内断層の変位量分布図 (2)



第7.4.2.110図 (1) 浦底一内池見断層，ウツロギ峠北方一池河内断層の傾斜角分布図 (1)

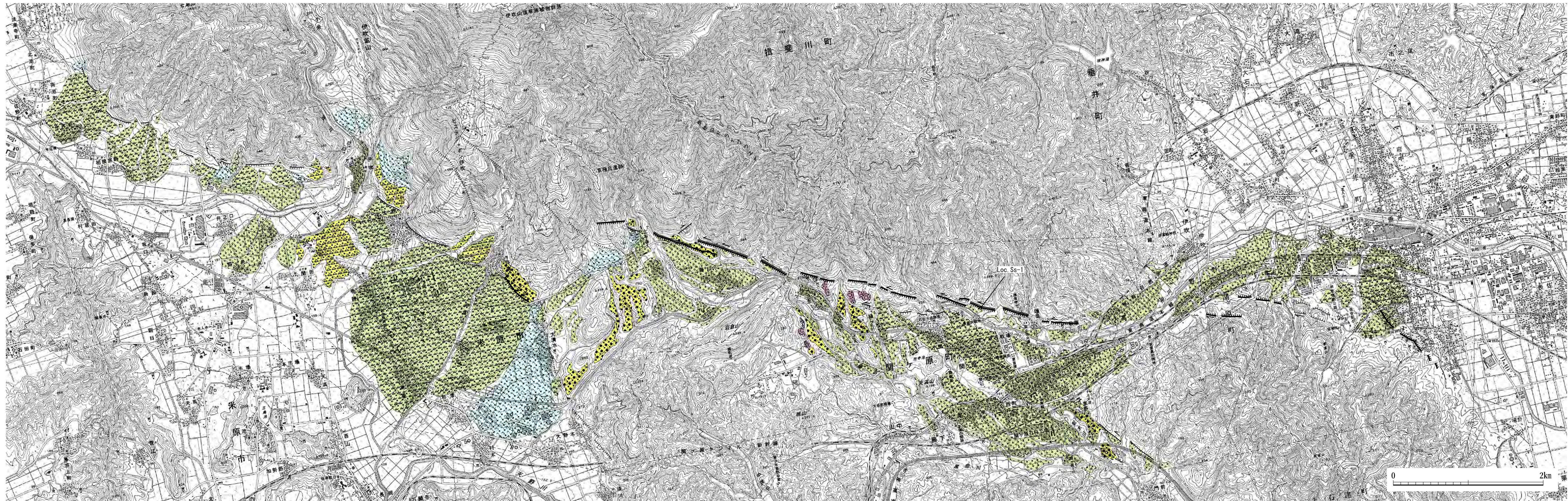


第7.4.2.110図 (2) 浦底ー内池見断層，ウツロギ峠北方ー池河内断層の傾斜角分布図 (2)



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分1
国土基本図、数値地図200000（地図画像）及び数値地図
25000（地図画像）を複製したものである。
（承認番号 平27情保、第397号）」

第7.4.2.111図 (1) 鍛冶屋断層、醍醐断層、関ヶ原断層周辺の地形調査結果（その1）
6-7-4-435

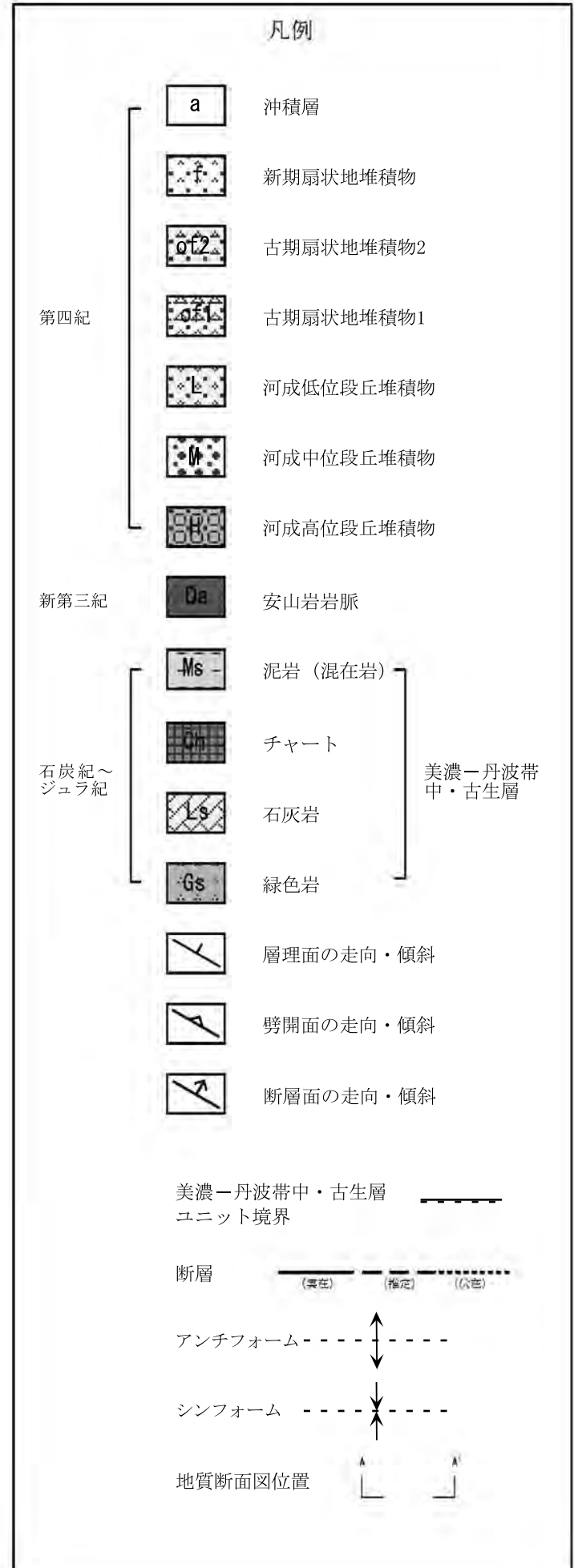
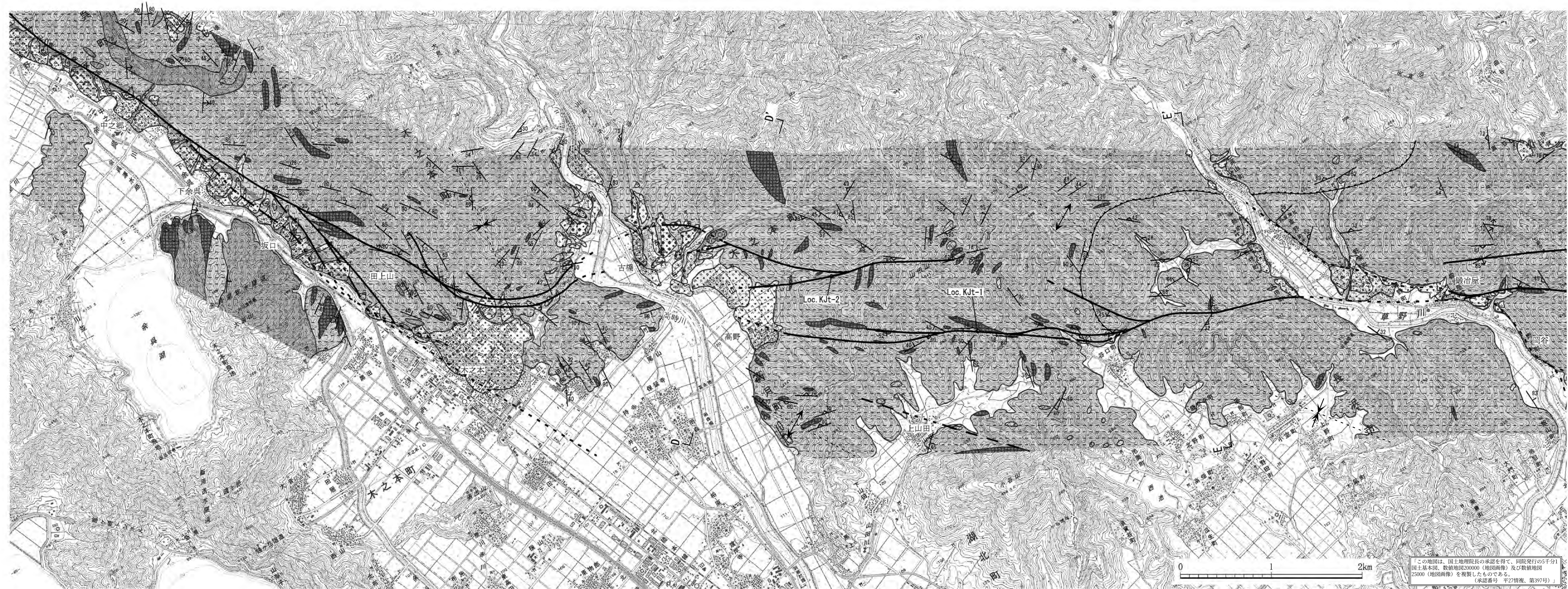
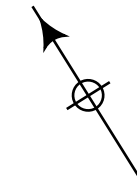


凡例	
	新期扇状地面
	古期扇状地面 2
	古期扇状地面 1
	河成低位段丘面
	河成中位段丘面
	河成高位段丘面

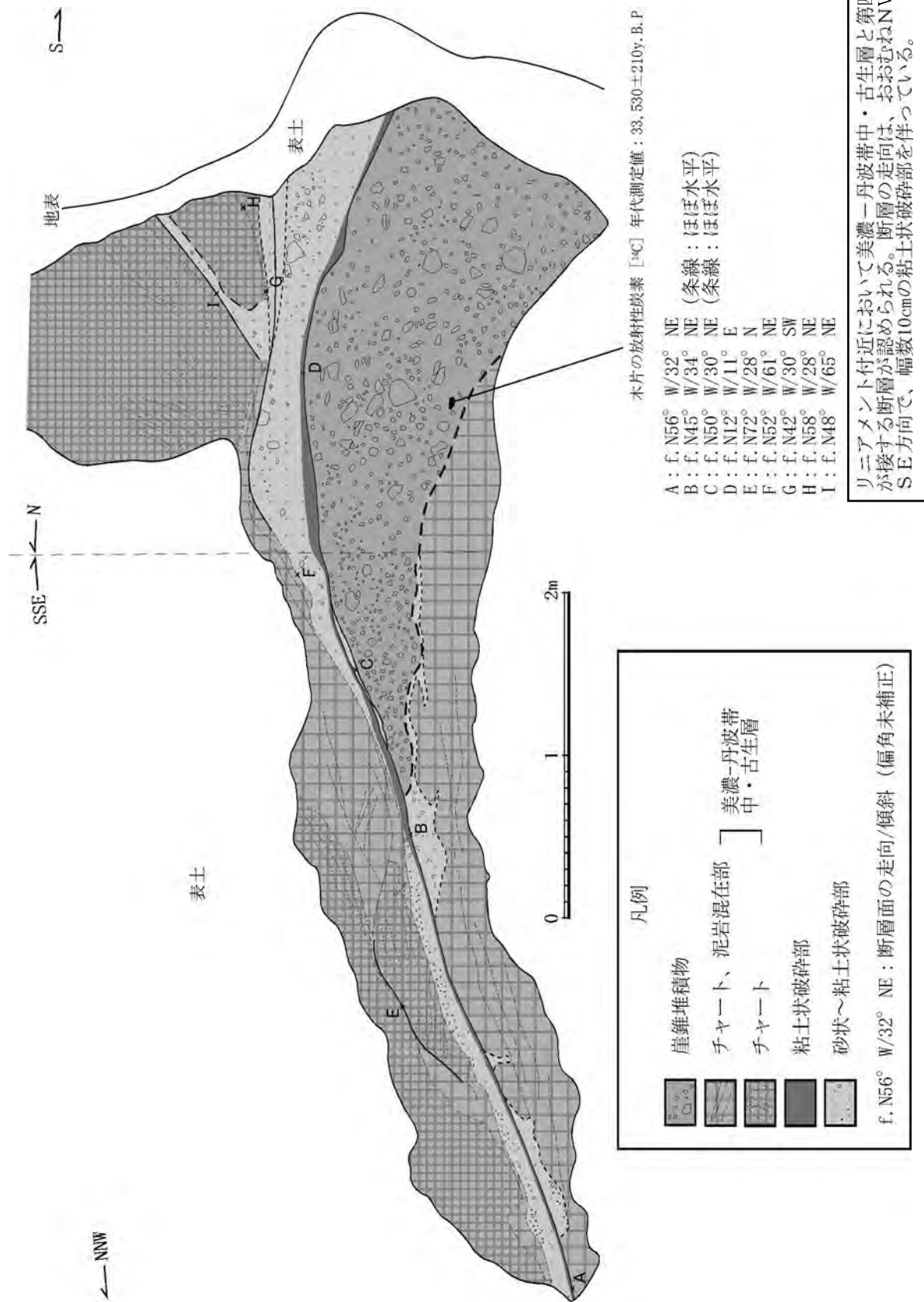
凡例	
	L ₁ リニアメント
	L ₂ リニアメント
	L _c リニアメント
	L _p リニアメント
短線は低い側を、矢印は尾根、谷の屈曲方向を示す。	
	屈曲した谷線
	表示範囲

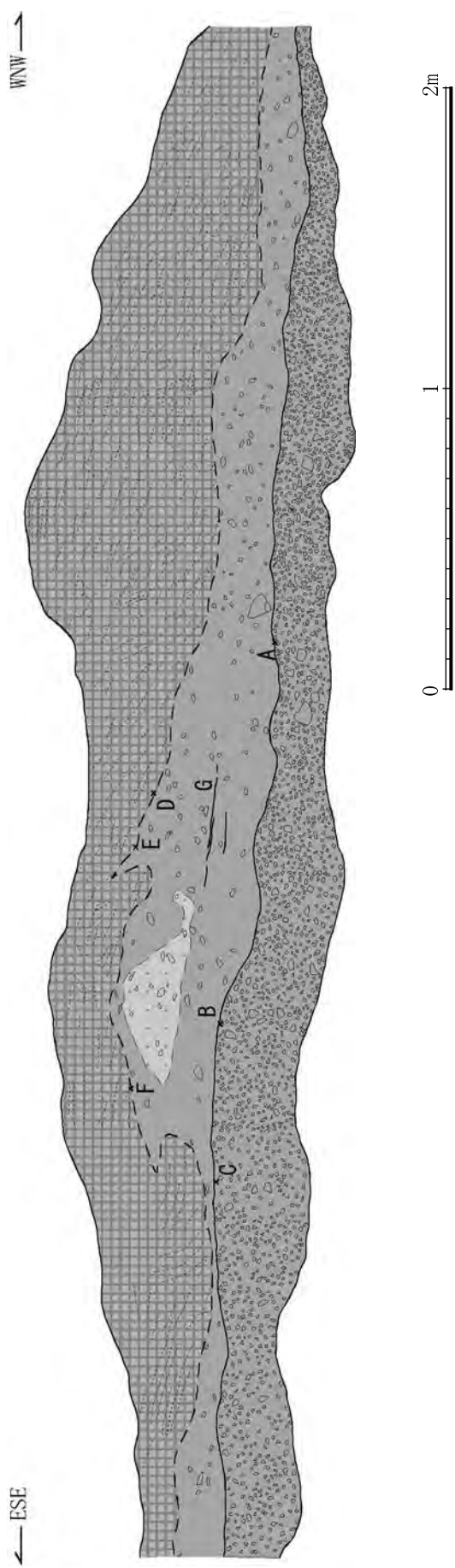
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1
国土基本図、数値地図200000（地図画像）及び数値地図
25000（地図画像）を複製したものである。
（承認番号：平27情保、第397号）

第7.4.2.111図(2) 鍛冶屋断層，醍醐断層，関ヶ原断層周辺の地形調査結果（その2）



第7.4.2.112図 鍛冶屋断層周辺の地質図





凡例

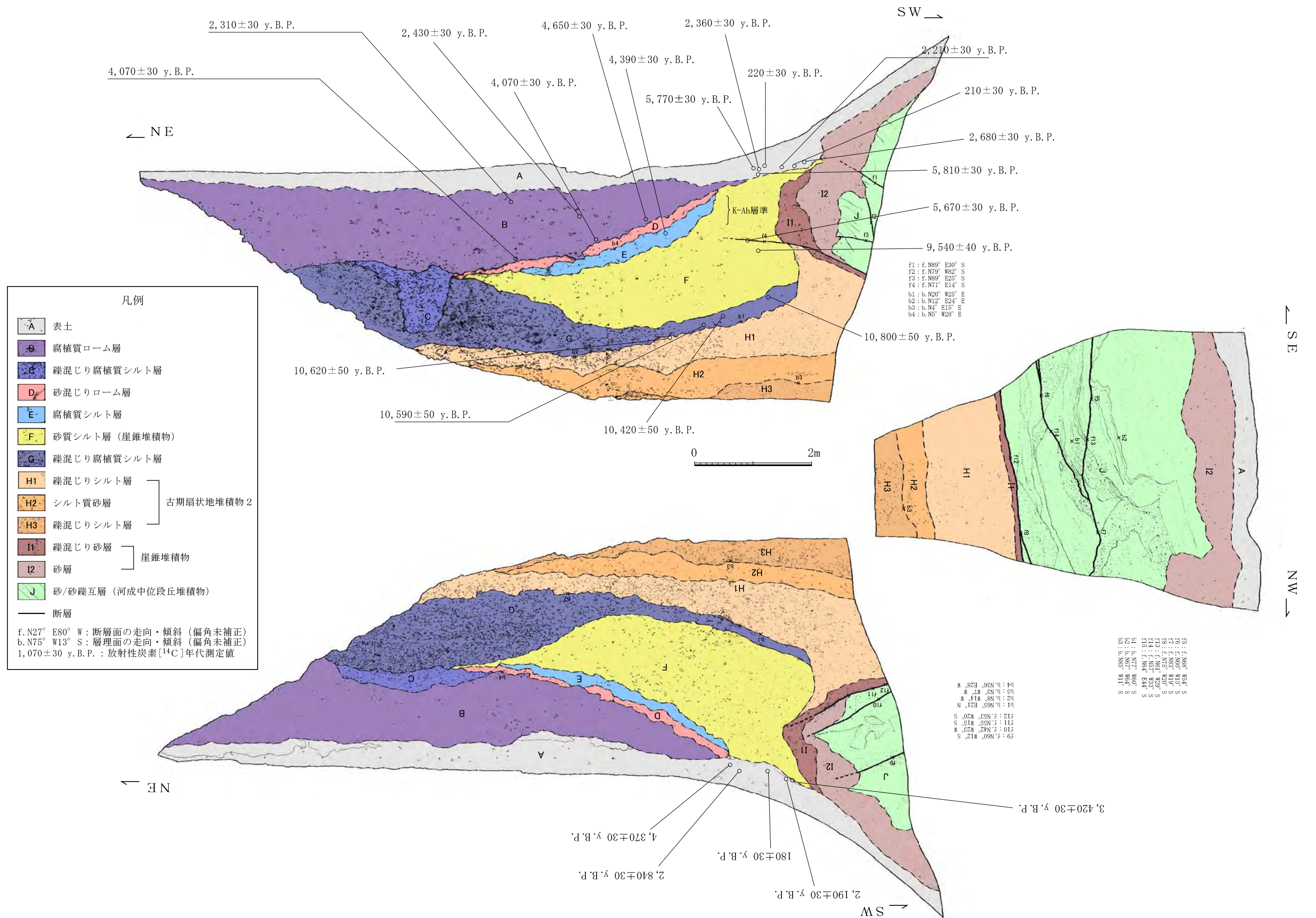
	崖錐堆積物
	チャート(美濃-丹波帯中・古生層)
	礫混じり粘土状破砕部
	角礫状破砕部

f, N66° E/12° NW : 断層面の走向/傾斜 (偏角未補正)

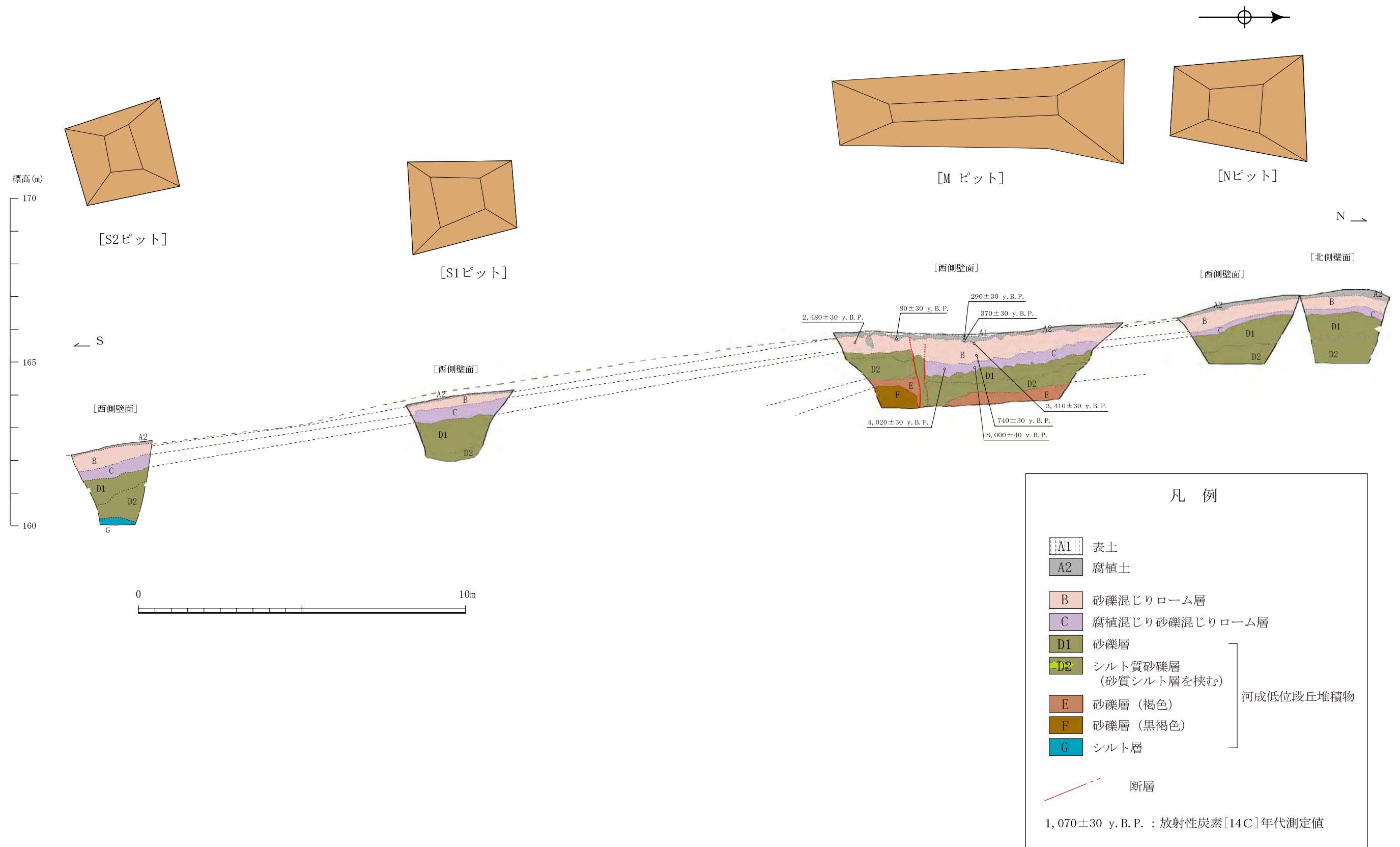
- A : f. N66° E/12° NW
- B : f. EW/16° N
- C : f. N50° W/10° NE
- D : f. N52° E/8° NW
- E : f. N62° E/18° NW
- F : f. N25° W/16° NE
- G : f. EW/35° N

リニアメント付近においてに美濃-丹波帯中・古生層と第四系が接する断層が認められる。断層の走向は、おおむねE S E-WNW方向で、幅数10cmの礫混じり粘土状破砕部を伴っている。

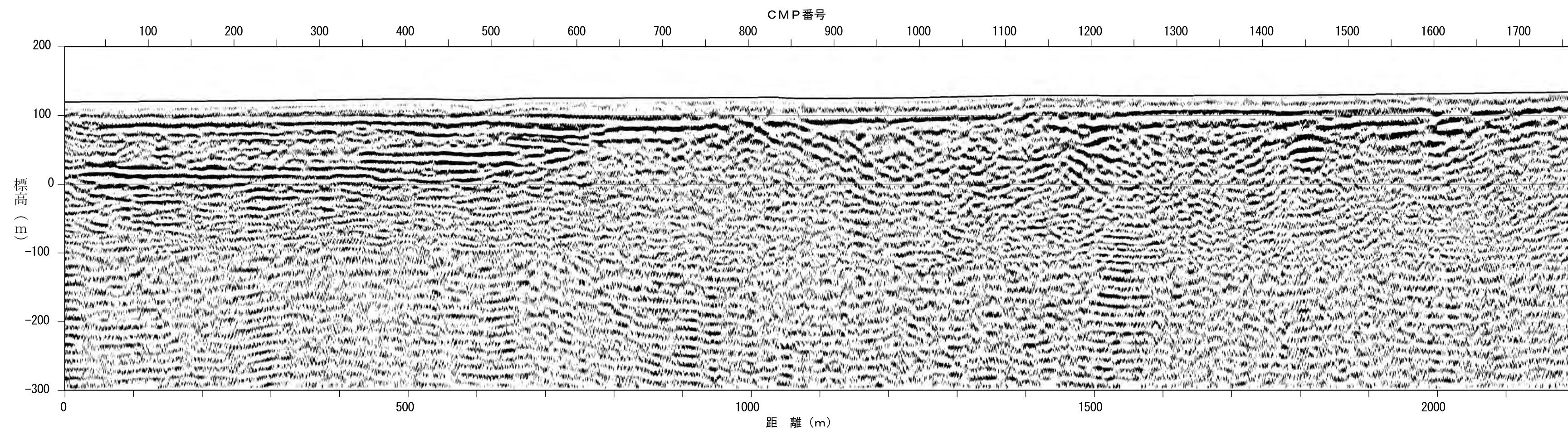
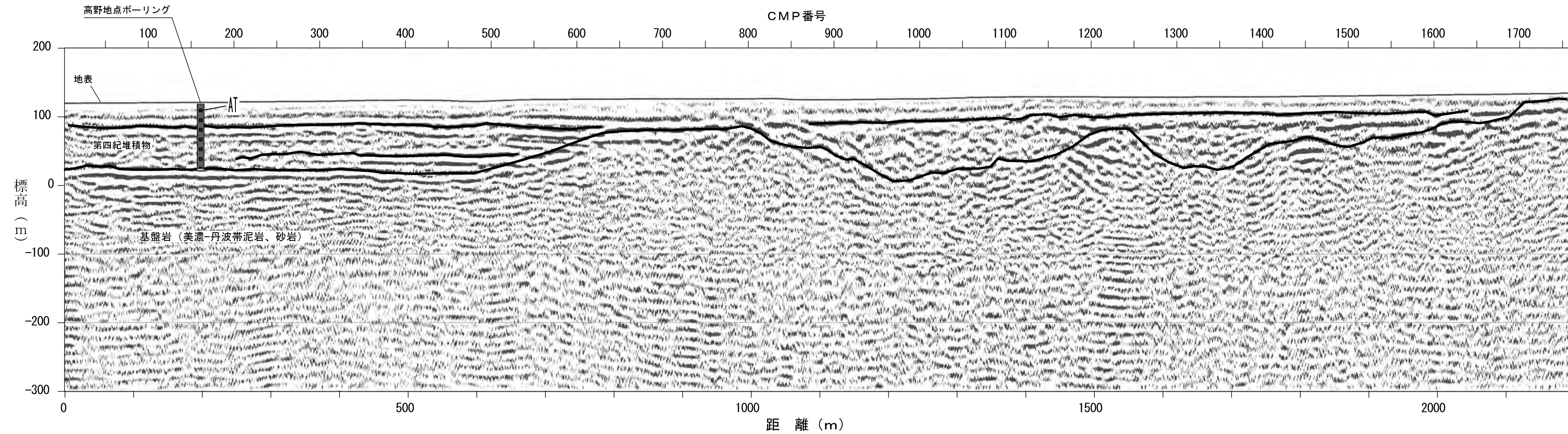
第7.4.2.114図 鍛冶屋断層 高野東方付近の露頭スケッチ (Loc.KJt-2)



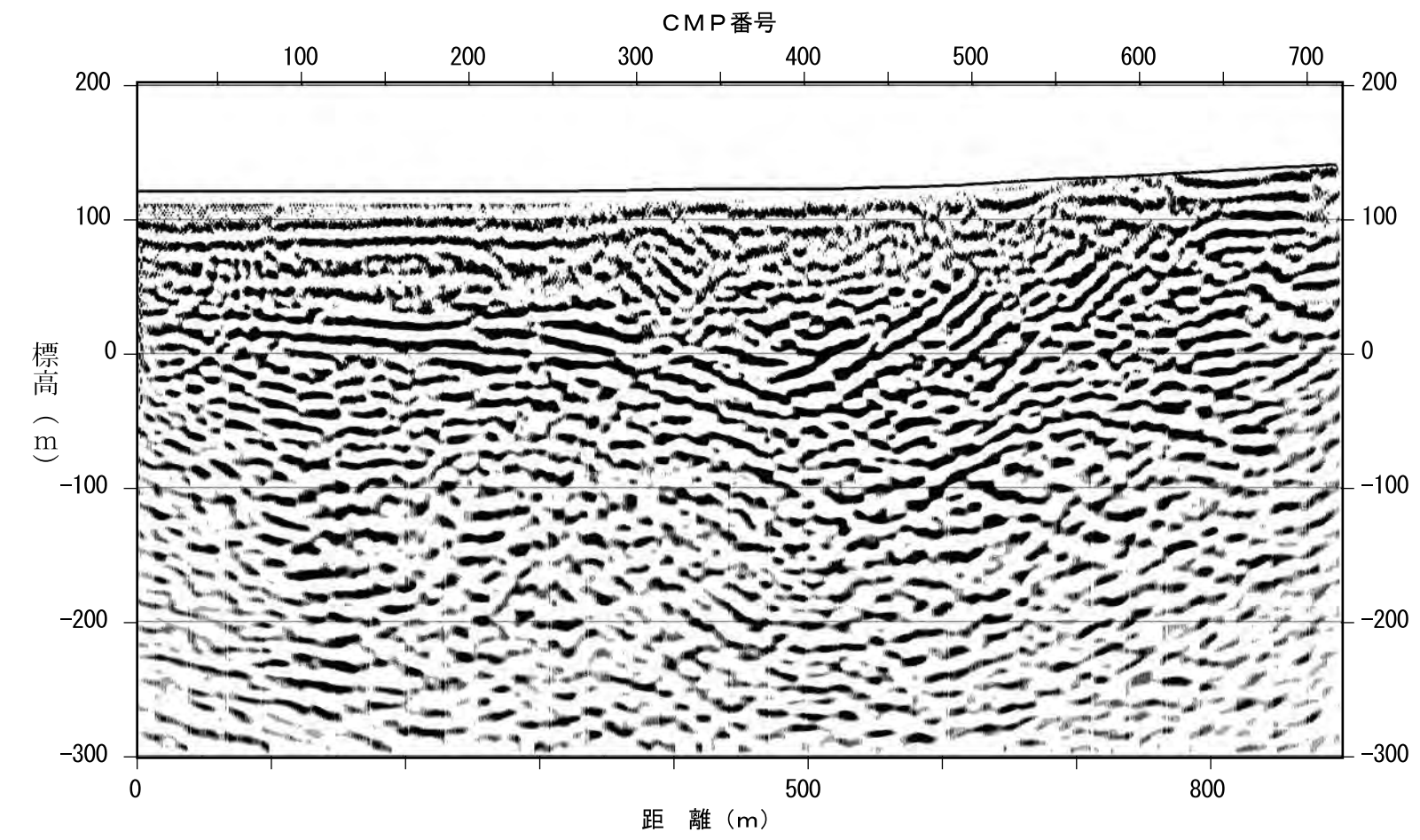
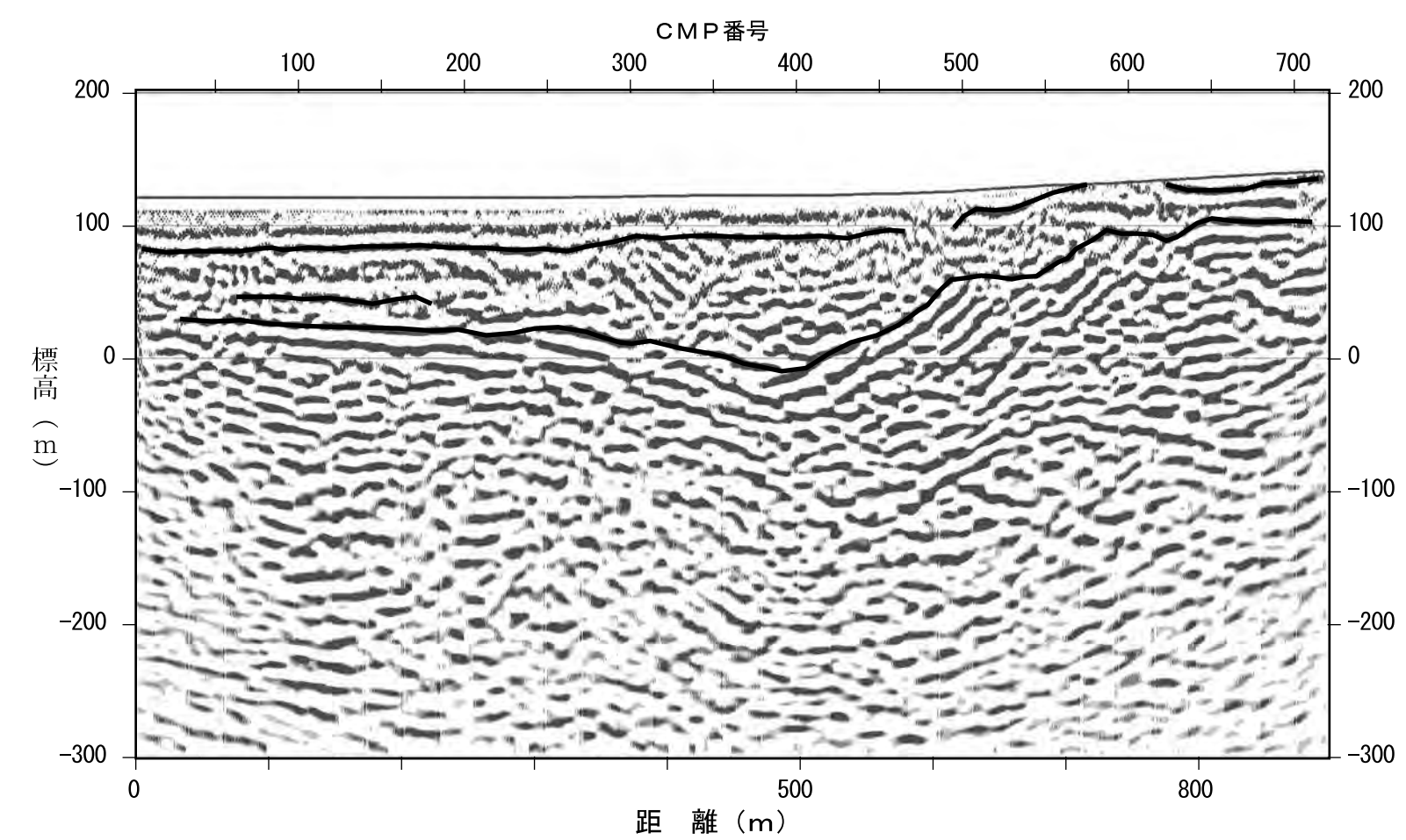
第7.4.2.115図 トレンチ調査結果（上板並：Loc.KJs-1）



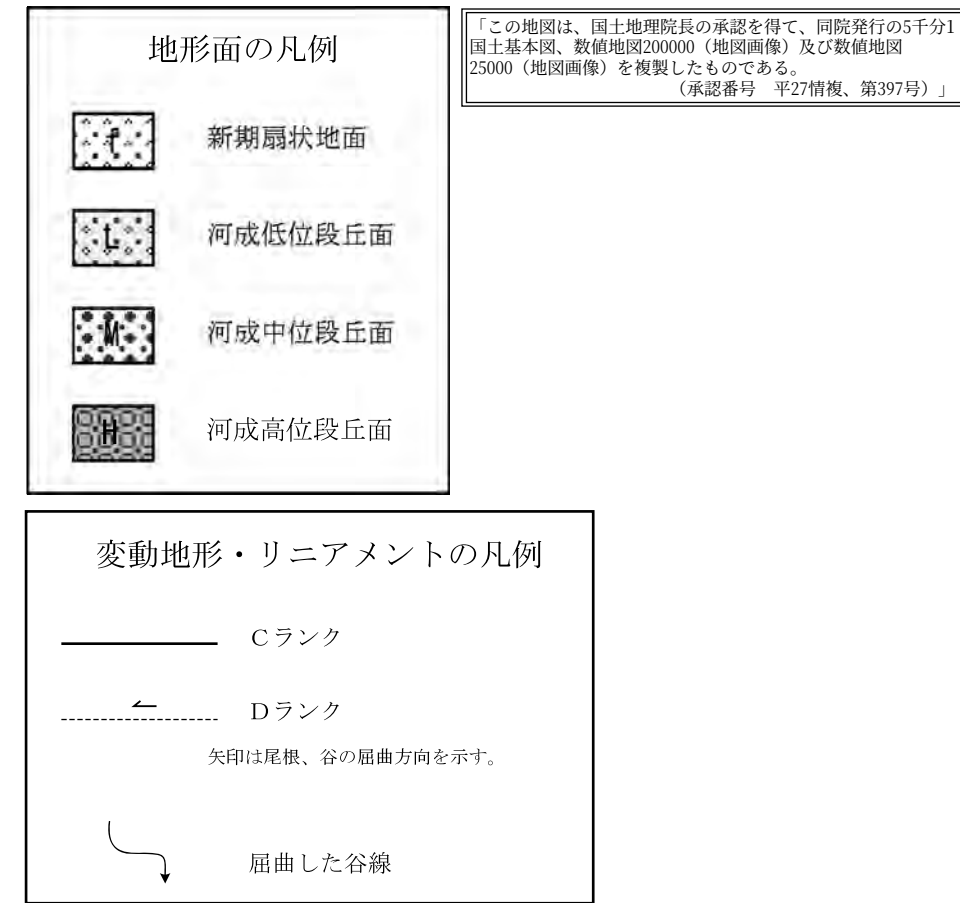
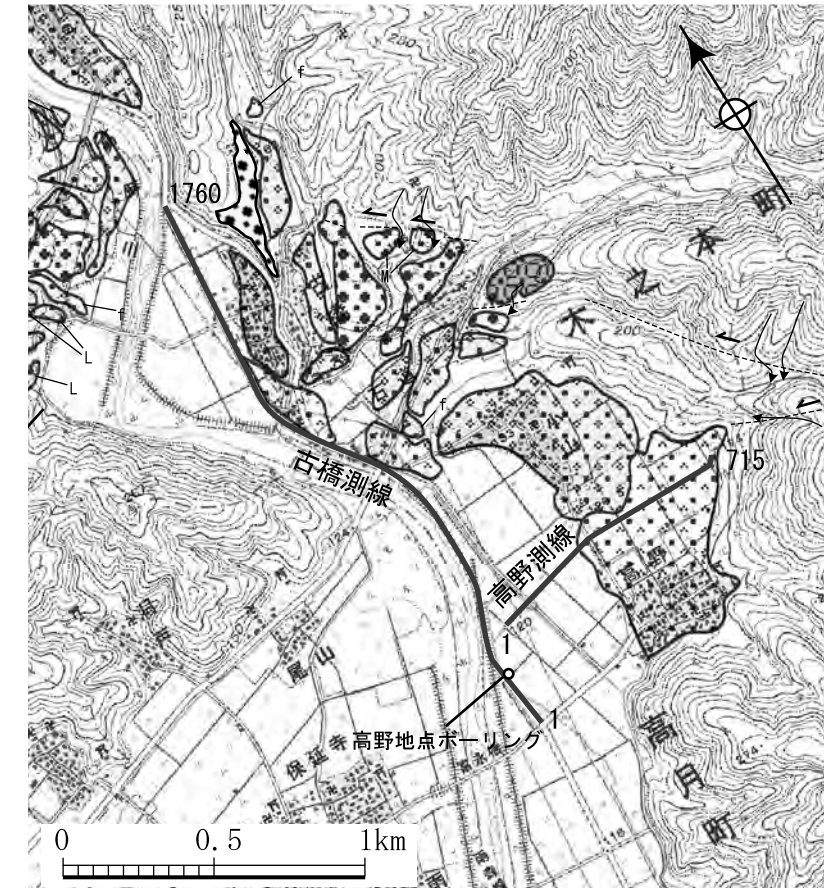
第7.4.2.116図 トレンチ調査結果（瑞竜北西：Loc.Ss-1）



【古橋測線】



【高野測線】



第7.4.2.117図 柳ヶ瀬断層 木之本付近の反射法地震探査の解析断面図 (Loc.Yt-7)